



三菱電機 低温流通管理システム
[業務用]

MELCOLD II

取扱説明書

監視・制御編

もくじ	ページ
安全のために必ず守ること.....	4
1.ご使用になる前に.....	7
2.使用方法.....	19
3.よくある質問の説明.....	82
商標、登録商標について.....	88

- ・ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・「取扱説明書」は大切に保管してください。
- ・お客様ご自身では据付けしないでください。（安全や機能の確保ができません。）
- ・この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and the contents of this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.



もくじ

	ページ
安全のために必ず守ること	4
1. ご使用になる前に	7
1-1. はじめに.....	7
1-2. 本書の表記について.....	7
1-3. おもな特徴.....	8
2. 使用方法（基本）	19
2-1. 画面構成.....	19
2-2. MELCOLD II にログインする.....	20
2-3. 現在日時を設定する.....	21
2-4. システム設定画面にログインする.....	22
2-5. 機器を管理する。.....	22
2-5-1. 監視・操作画面.....	25
2-5-2. トレンドグラフ画面.....	51
2-5-3. 帳票出力画面.....	56
2-5-4. デマンド監視画面.....	63
2-5-5. モニター一覧画面.....	68
2-5-6. 設定一覧画面.....	71
2-5-7. スケジュール設定一覧画面.....	73
2-5-8. 履歴画面.....	76
3. よくある質問の説明	82
3-1. トラブルシューティング.....	82
3-2. 異常コード一覧.....	86
3-2-1. M-NET異常コード（通信系）.....	86
3-2-2. LAN通信異常コード.....	87
3-2-3. システム異常コード.....	87
商標、登録商標について	88

安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

●図記号の意味は次のとおりです。



- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しく下さい。
- お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

電気配線工事は「第一種電気工事士(工事条件によっては第二種電気工事士)」の資格のある者が行うこと。

警告

◎据付工事をするときに

<p>水のかかるおそれのある場所・湿度が高く結露するような場所には据付けないこと。</p> <p>●ショート・発火・感電・火災・故障のおそれあり。</p>  <p>水ぬれ禁止</p>	<p>販売店または専門業者が据付工事説明書に従って据付工事を行うこと。</p> <p>●不備がある場合、感電・火災のおそれあり。</p>  <p>指示を実行</p>
<p>ユニットの質量に耐えられるところに据付けること。</p> <p>●強度不足や取付けに不備がある場合、ユニット落下のおそれあり。</p>  <p>指示を実行</p>	<p>地震に備え、所定の据付工事を行うこと。</p> <p>●不備がある場合、ユニット落下のおそれあり。</p>  <p>指示を実行</p>
<p>梱包材を処理すること。</p> <p>●包装用の袋で子どもが遊ばないように、破ってから廃棄すること。窒息事故のおそれあり。</p>  <p>指示を実行</p>	

◎電気工事をするときに

<p>第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って電気工事を行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。</p> <p>●電源回路容量不足や施工不備がある場合、ユニットの故障・感電・発煙・火災のおそれあり。</p>  <p>指示を実行</p>	<p>病院・通信事業所などに据付ける場合、ノイズに対する備えを行うこと。</p> <p>●インバーター機器・自家発電機・高周波医療機器・無線通信機器などの影響により、ユニットの誤動作や故障が発生するおそれあり。</p> <p>●ユニット側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え、人体の医療行為を妨げたり、映像放送の乱れや雑音の弊害が生じたりするおそれあり。</p>  <p>指示を実行</p>
<p>リモコンケーブルの切屑などが端子台に入らないようにすること。</p> <p>●感電、故障のおそれあり。</p>  <p>指示を実行</p>	<p>正しい容量のブレーカー（漏電遮断器・手元開閉器＜開閉器＋B種ヒューズ＞・配線用遮断器）を使用すること。</p> <p>●大きな容量のブレーカーを使用すると、故障・火災のおそれあり。</p>  <p>指示を実行</p>

端子接続部に配線の外力や張力が伝わらないように固定すること。

- 接続や固定に不備がある場合、断線・発熱・発煙・火災のおそれあり。



指示を実行

電流量などに適合した規格品の配線を使用して電源配線工事をする事。

- 漏電・発熱・火災のおそれあり。



指示を実行

D種接地工事（アース工事）は第一種電気工事士（工事条件によっては第二種電気工事士）の資格のある電気事業者が行うこと。

- アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線などに接続しないこと。
- アースに不備がある場合、ノイズによるユニットの誤動作・感電・発煙・火災のおそれあり。



アース接続

◎一般注意

特殊環境では、使用しないこと。

- 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用すると、著しい性能の低下・腐食による感電・故障・発煙・火災のおそれあり。



使用禁止

カバーを取付けること。

- 不備がある場合、ほこり・水などによる感電・発煙・火災のおそれあり。



指示を実行

ユニットを水・液体などで洗わないこと。

- 感電・火災・故障のおそれあり。



水ぬれ禁止

保護具を身に付けて操作すること。

- 各基板の端子には電圧がかかっている。保護具をつけないと感電のおそれあり。



指示を実行

◎移設・修理をするときに

移設・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。分解・改造はしないこと。

- 不備がある場合、けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

⚠ 注意

◎据付工事をするときに

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところへ設置しないこと。

- 可燃性ガスがユニットの周囲にたまると、火災・爆発のおそれあり。



据付禁止

◎電気工事をするときに

電気工事をする場合、主電源を切ること。

- 感電・けがのおそれあり。



感電注意

電源には過電流遮断器および、漏電遮断器を取付けること。

- 過電流遮断器はユニット1台につき1個設置すること。
- 感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

◎一般注意

部品端面に触れないこと。

- けが・感電・故障のおそれあり。



接触禁止

ヒューズ交換の場合、指定容量のヒューズを使用すること。

- 針金や銅線を使用すると、火災のおそれあり。



指示を実行

濡れた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作しないこと。

- 火災・感電・故障のおそれあり。



ぬれ手禁止

据付・点検・修理をする場合、周囲の安全を確認すること。(子供を近づけないこと)

- 工具などが落下した場合、けがのおそれあり。



指示を実行

直射日光のあたる場所、または周囲温度が55℃以上・-10℃以下になる場所に据付けないでください。

- 変形・故障のおそれあり。

電源線と信号線を結束したり同じ金属管に収納したりしないでください。

- 誤作動のおそれあり。

据付・点検・修理をする場合、適切な工具を使用してください。

- 工具が適切でない場合、機器損傷のおそれあり。

電源線を信号端子台に接続しないでください。

- 故障・破壊のおそれあり。

インターネットに接続する場合、セキュリティを確保してください。

- 不正アクセスやいたずら操作のおそれあり。
VPN ルータなどのセキュリティ機器を使用すること。

制御盤などの扉に取付けないでください。

- 振動・衝撃が加わると、落下・故障のおそれあり。

1.ご使用になる前に

1-1. はじめに

MELCOLD II はブラウザから複数のコンデンシングユニットおよびクオリティコントローラまたはハイクオリティコントローラを監視・操作することができます。

本書では初期設定完了後の通常状態での監視・操作方法について説明します。

MELCOLD II を使用するにあたり、必要となる初期設定の方法については「MELCOLD II 取扱説明書 初期設定ブラウザ編」を参照してください。

1-2. 本書の表記について

- ・ 本説明書で使用している画面イメージはWindows7 及びInternet Explorerからのものです。
- ・ 本書に記載している表示／操作項目について、接続されている機器によっては表示されない／操作できない場合があります。
- ・ 本書には以下の用語が使用されています。

用語	説明
アドレス	管理対象識別のための最小単位を示します。 機器毎に設定できるアドレスの範囲は異なります。
グループ	操作・設定のための最小単位を示します。 操作・設定変更を行うと同一グループの全アドレス、全チャンネルに反映されます。グループ当り、(ハイ)クオリティコントローラの場合で最大4アドレス* ¹ 、空調室内ユニットの場合で最大16アドレス* ¹ 、DC-A2チャンネルの場合で最大16チャンネルまで登録可能です。 同一グループに(ハイ)クオリティコントローラと空調室内ユニット、DC-A2のチャンネルを混在して設定することはできません。 * ¹ 登録内容と機器側のリモコン配線が一致している必要があります。
親(ハイ)クオリティコントローラ	1台の冷凍機に、複数の(ハイ)クオリティコントローラを接続して冷却運転する場合、最もアドレスが小さい(ハイ)クオリティコントローラを親(ハイ)クオリティコントローラと呼びます。
子(ハイ)クオリティコントローラ	1台の熱源機に、複数の(ハイ)クオリティコントローラを接続して冷却運転する場合、最もアドレスが小さい(ハイ)クオリティコントローラ以外を子(ハイ)クオリティコントローラと呼びます。
TC-DSP	Webサーバーパソコンを指します。
GT-CNT	システムコントローラを指します。 「上位コントローラ」や属性 (SC) で表現する場合があります。
GT-CNTDM	系統間デマンドコントローラを指します。
DC-A2	汎用インターフェースを指します。 属性 (DC) で表現する場合があります。
MC-100D2	計量コントローラを指します。 属性 (MCD) で表現する場合があります。
MC-200S2	計測コントローラを指します。 属性 (MCS) で表現する場合があります。

1-3. おもな特徴

[1]監視・操作機能

機器のアイコンをフロアレイアウト上の任意の場所に表示させることで、視認性が向上し、直感的な操作が可能です。

[2]ユーザー管理機能

全ての画面操作（初期設定画面操作含む）を行うことができる管理者に加えて、監視・操作のみ行うことができる一般ユーザー、モニタのみ行うことができるゲストを設定することができます。ユーザー毎に利用可能な機能が異なりますので、ご要望に合わせたユーザー管理を行うことができます。

お知らせ

- ・ MELCOLD II のWebサーバー（TC-DSP）を閲覧できるパソコンはWebサーバー含め、最大5台までです。
- ・ MELCOLD II のWebサーバーはタブレット端末やスマートフォンからのブラウジングには対応していません。
- ・ ユーザーによる利用可能な機能一覧
ログインするユーザーにより、操作可能な項目が異なります。

✓：操作可能な項目

画面	操作内容	管理者	一般ユーザー	ゲスト
監視・操作	モニタ	✓	✓	✓
	操作・設定（運転、設定温度変更等）	✓	✓	
	スケジュール設定	✓	✓	
	アイコン移動	✓	✓	
トレンドグラフ	グラフ表示項目指定・更新	✓	✓	✓
	グラフ印刷	✓	✓	✓
帳票出力	帳票出力項目設定	✓	✓	✓
	帳票表示	✓	✓	✓
	帳票印刷	✓	✓	✓
デマンド監視	グラフ表示更新	✓	✓	✓
	グラフ印刷	✓	✓	✓
	デマンド制限禁止順位設定	✓	✓	
	目標デマンドスケジュール設定	✓	✓	
	CO2排出係数設定	✓	✓	
モニター一覧	運転データ表示・抽出	✓	✓	✓
	運転データ印刷	✓	✓	✓
設定一覧	設定データ表示・抽出	✓	✓	✓
	設定データ印刷	✓	✓	✓
	設定データ変更	✓	✓	
スケジュール設定一覧	設定データ表示・抽出	✓	✓	✓
	設定データ印刷	✓	✓	✓
	設定データコピー・ペースト	✓	✓	
履歴	履歴データ表示・抽出	✓	✓	✓
	履歴データ印刷	✓	✓	✓
日時設定		✓		
設定値バックアップ		✓		
システム設定画面切替え		✓		
LAN通信設定	設定データ変更	✓		
アドレス設定	設定データ変更	✓		
機器情報登録	設定データ変更	✓		
入出力情報登録	設定データ変更	✓		
デマンド設定	設定データ変更	✓		
アイコン配置	設定データ変更	✓		
システム情報復元		✓		

[3]デマンド制御機能

(1)デマンドとは

電力会社ではデマンド時限が30分の場合は毎時ごとの0～30分、30分～60分、デマンド時限が15分の場合は毎時ごとの0～15分、15～30分、30～45分、45～60分の電気の使用量を計測し、平均使用電力(kW)を算出しています。

デマンドとは、この平均使用電力(kW)のことをとといいます。

MELCOLD II ではデマンド時限（10分間または30分間）の10分の1の周期で過去30分間または15分間（デマンド時限時間分）の平均使用電力量を算出しており、その演算結果をその時刻における移動デマンド(kW)と呼んでいます。

MELCOLD II のデマンド制御は、移動デマンドと予測値をデマンド時限の10分の1の周期で算出し、その演算結果が目標値（契約電力）をオーバーしないように機器の発停を制御します。

(2)デマンド制御について

デマンド制御はデマンド系統毎にGT-CNTまたはGT-CNTDMが行い、デマンド制限/解除はグループ単位で行います。

GT-CNTまたはT-CNTDM（デマンド制御演算部）はデマンド制御周期（デマンド時限の10分の1）毎に以下の処理を行います。

- ①移動デマンドと予測値の演算
- ②デマンド状態(制限/解除)と制限手段(周波数強制ダウン/停止)の判定
- ③デマンド制限/解除対象グループの選定

(3)デマンド状態（制限/解除）とデマンド制限手段(周波数強制ダウン/停止)の判定

デマンド制御周期（デマンド時限の10分の1）毎に移動デマンド予測値 $P[\Delta t \times 1] \sim [\Delta t \times 10]$ を演算ます（ Δt =デマンド制御周期）。

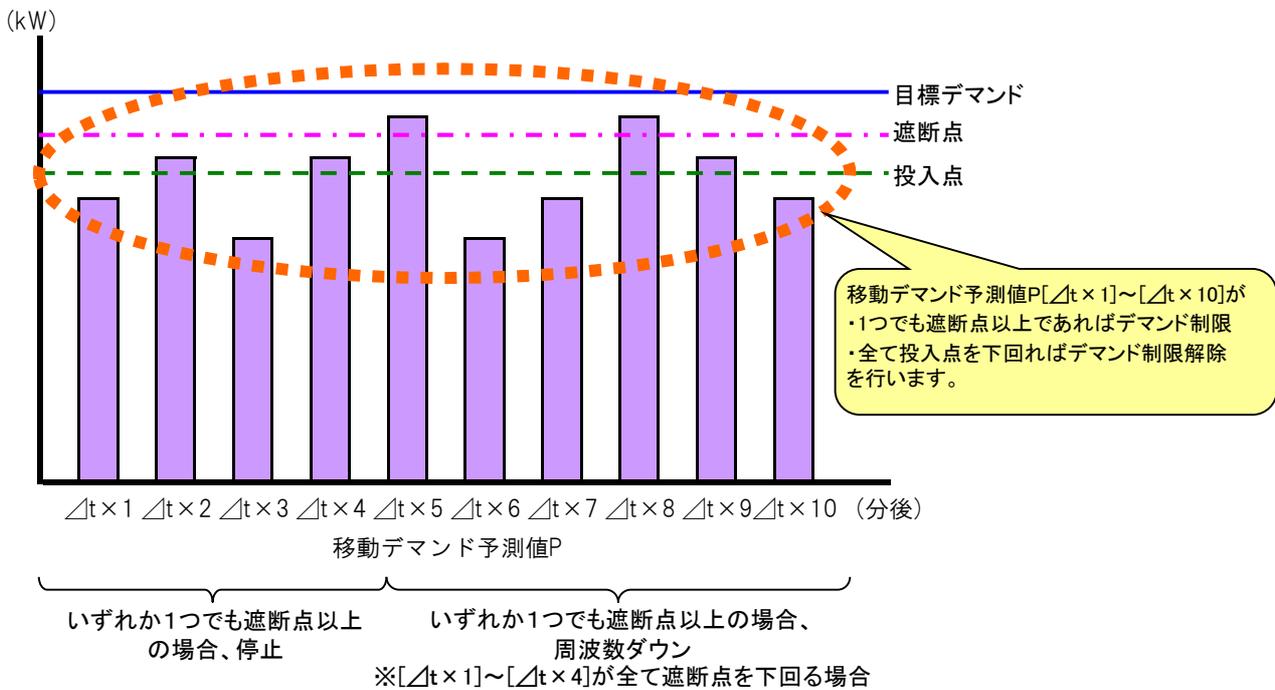
移動デマンド予測値 $P[\Delta t \times 1] \sim [\Delta t \times 10]$ のうち、いずれか1つでも遮断点を超過している場合、デマンド制限処理を行います。

移動デマンド予測値 $P[\Delta t \times 1] \sim [\Delta t \times 4]$ のうち、いずれか1つでも遮断点を超過している場合、デマンド制限手段は[停止]となります。

移動デマンド予測値 $P[\Delta t \times 1] \sim [\Delta t \times 4]$ が全て、遮断点を下回り、移動デマンド予測値 $P[\Delta t \times 5] \sim [\Delta t \times 10]$ のうち、いずれか1つでも遮断点を超過している場合デマンド制限手段は[周波数強制ダウン]となります。

但し、デマンド制限対象機器が[周波数強制ダウン]に対応していない場合、または[周波数強制ダウン可否設定]が[否]に設定されている場合、その機器のデマンド制限手段は[停止]となります。

移動デマンド予測値 $P[\Delta t \times 1] \sim [\Delta t \times 10]$ が全て投入点を下回っている場合、デマンド制限解除処理を行います。



(4) デマンド制限対象グループの選定

デマンド制限グループを決定するキーには、次の4つがあります。

- ・ 禁止順位（止めたくないユニットに若い順位を設定します。但し、「0（なし）」は最優先でデマンド制限対象となります）
- ・ 温度余裕（サーモOFF点に近いグループほど温度余裕があると判定します。）
- ・ 運転状態（冷却運転中／除霜運転中）
- ・ グループNo.

デマンド制限対象グループは以下の①～⑦に従って決定します。

- ① 禁止順位が「なし」に設定されたグループから先にデマンド制限対象とします。
- ② 禁止順位の大きいグループから先にデマンド制限対象とします。
- ③ 禁止順位が同じグループが複数存在する場合は、除霜中でないグループから先にデマンド制限対象とします。
- ④ 冷却中のグループまたは除霜中のグループのみが複数存在する場合は、温度余裕のあるグループから先にデマンド制限対象とします。
- ⑤ 温度余裕の計算ができる(ハイ)クオリティコントローラグループより、温度余裕の計算ができないグループ（空調機、DC）から先にデマンド制限対象とします。
- ⑥ 温度余裕の計算ができないグループ（空調機、DC）は、グループNo.の大きいグループから先にデマンド制限対象とします。
M-NETシステムの異なる同じグループNo.が複数存在した場合、M-NETシステムNo.の大きいグループから先にデマンド制限対象とします。
- ⑦ 温度余裕が同じグループが複数存在する場合は、グループNo.の大きいグループから先にデマンド制限対象とします。
M-NETシステムの異なる同じグループNo.が複数存在した場合、M-NETシステムNo.の大きいグループから先にデマンド制限対象とします。

＜デマンド制限順位決定例＞

以下の例ではM-NET No.2、グループNo.8のDC-A2が最初に停止し、M-NET No.1、グループNo.1のハイクオリティコントローラが最後に停止します（デマンド制限優先順位の若い方から順に停止します）。

M-NET No.	グループ No.	機器種類	デマンド制限禁止順位	庫内温度	目標温度	温度差	除霜中機器有無	デマンド制限優先順位
1	1	(ハイ)クオリティコントローラ	1	-9℃	-10℃	2deg	無	16
1	2	(ハイ)クオリティコントローラ	1	-9℃	-10℃	1deg	無	15
1	3	(ハイ)クオリティコントローラ	2	-7℃	-10℃	3deg	有	14
1	4	(ハイ)クオリティコントローラ	2	-9℃	-10℃	1deg	無	12
1	5	(ハイ)クオリティコントローラ	2	-5℃	-10℃	5deg	無	13
1	6	(ハイ)クオリティコントローラ	なし	-3℃	-10℃	7deg	無	11
1	7	空調機	なし	-	-	-	-	3
1	8	DC-A2	なし	-	-	-	-	2
2	1	空調機	なし	-	-	-	-	6
2	2	空調機	2	-	-	-	-	10
2	3	空調機	2	-	-	-	-	9
2	4	DC-A2	2	-	-	-	-	8
2	5	DC-A2	なし	-	-	-	-	5
2	6	DC-A2	なし	-	-	-	-	4
2	7	DC-A2	2	-	-	-	-	7
2	8	DC-A2	なし	-	-	-	-	1

(5)デマンド制限解除対象グループの選定

デマンド制限解除グループを決定するキーには、次の4つがあります。

- ・ 禁止順位（止めたくないユニットに若い順位を設定します。但し、「0（なし）」は最優先でデマンド制限対象となります）
- ・ 温度余裕（サーモOFF点に近いグループほど温度余裕があると判定します。）
- ・ グループNo.

デマンド制限対象グループは以下の①～⑦に従って決定します。

①禁止順位が「なし」以外に設定された禁止順位の小さいグループから先にデマンド制限解除対象とします。

禁止順位が「なし」に設定されたグループは、禁止順位が「1（最高）」～「10」に設定されたグループが全てデマンド制限解除となってから、デマンド制限解除対象とします。

②温度余裕の計算ができる(ハイ)クオリティコントローラグループは、温度余裕の計算ができないグループ（空調機、DC）よりも先にデマンド制限解除対象とします。

③温度余裕の計算ができないグループ（空調機、DC）は、グループNo.の小さいグループから先にデマンド制限解除対象とします。

M-NET系統の異なる同じグループNo.が複数存在した場合、M-NET系統No.の小さいグループから先にデマンド制限解除対象とします。

④温度余裕が同じグループが複数存在する場合は、グループNo.の小さいグループから先にデマンド制限解除対象とします。

M-NET系統の異なる同じグループNo.が複数存在した場合、M-NET系統No.の小さいグループから先にデマンド制限対象とします。

＜デマンド制限解除順位決定例＞

以下の例ではM-NET No.1、グループNo.1のハイクオリティコントローラが最初に運転復帰し、M-NET No.2、グループNo.8のDC-A2が最後に運転復帰します（デマンド制限解除優先順位の若い方から順に運転復帰します）。

M-NET No.	グループ No.	機器種類	デマンド制限禁止順位	庫内温度	目標温度	温度差	デマンド制限解除優先順位
1	1	(ハイ)クオリティコントローラ	1	-9℃	-10℃	2deg	1
1	2	(ハイ)クオリティコントローラ	1	-9℃	-10℃	1deg	2
1	3	(ハイ)クオリティコントローラ	2	-7℃	-10℃	3deg	4
1	4	(ハイ)クオリティコントローラ	2	-9℃	-10℃	1deg	5
1	5	(ハイ)クオリティコントローラ	2	-5℃	-10℃	5deg	3
1	6	(ハイ)クオリティコントローラ	なし	-3℃	-10℃	7deg	10
1	7	空調機	なし	-	-	-	14
1	8	DC-A2	なし	-	-	-	15
2	1	空調機	なし	-	-	-	11
2	2	空調機	2	-	-	-	6
2	3	空調機	2	-	-	-	7
2	4	DC-A2	2	-	-	-	8
2	5	DC-A2	なし	-	-	-	12
2	6	DC-A2	なし	-	-	-	13
2	7	DC-A2	2	-	-	-	9
2	8	DC-A2	なし	-	-	-	16

お知らせ

- ・使用電力量のデマンド制御による制限と冷却能力のトレードオフについて
当然のことながら、デマンド制御による停止中は、冷却機能が停止しますので、入庫商品に対する考慮が必要となります。
設備設計条件、季節（外気条件）または入庫商品にもよりますが、必要なユニット稼働時間が確保できず温度上昇によるトラブルが懸念される場合には、デマンド目標値を上げる必要があります。
- ・デマンド停止対象ユニット（冷凍機）の安定運転に関する点について
デマンド停止の対象となる冷凍機には除霜運転が必要な場合があります。
除霜中のユニットも優先順位は低いものの、遮断処理の対象となります。
終日デマンド制御によって何台かのユニットを停止させておくような条件では、冷凍機の除霜運転期間を考慮した運用が必要です。
除霜中のユニットを停止させる事態が頻繁に発生すると、除霜不良や冷凍機の液バック事故につながる可能性があります。
- ・デマンド制御の停止禁止順位設定に関する指針について
デマンド制御の限界は、一般に、ユニット全部の消費電力合計（設備容量）に対し、設計稼働率を乗じた値であり、この値を越えて停止制御を行うと庫内温度上昇の問題が発生する恐れがあります。
従って、禁止順位の設定を行うときには、全グループに対してその順位を設定するよりも、最低限必要なグループのみ順位づけを行い、あとは、温度余裕による自動選択機能を有効にすることを勧めます。

[4]スケジュール制御

設定された時刻になった場合、スケジュール設定内容に応じた運転を行います。

現在時刻が設定された時刻よりも先に変更された場合、スケジュール設定内容は無視され、現在の運転内容を維持します。

＜例＞

20:00にスケジュール設定されている場合、現在時刻を19:30から20:30へ変更すると、20:00のスケジュール設定は無効となります。

(1)(ハイ)クオリティコントローラのスケジュール制御

(ハイ)クオリティコントローラのグループに対し、週間スケジュール、年間スケジュール、ベーススケジュールをそれぞれ設定することができます。

1)週間スケジュール・年間スケジュール

1日当たり12ポイント（0:00は指定必須）の時刻に制御内容^{※1)}とセットバック温度を指定することができます。

また、1日当たり除霜開始時刻を12ポイント指定することができます。

※1) 以下のいずれかを指定します。

通常冷却	通常の設定温度で冷却運転を行います。
セットバック	設定温度にセットバック値を加味して冷却運転を行います。
強制停止	強制的に冷却運転を停止します（ファンも停止します）。
運転操作	停止操作中の場合、運転操作に切替ります。

年間スケジュールが設定された日は、年間スケジュール制御を行います（週間スケジュールは無視されます）。

2)ベーススケジュール

1日当たり通常運転開始時刻を4ポイント、セットバック運転開始時刻を4ポイント、指定することができます。

(ハイ)クオリティコントローラは以下の場合にベーススケジュールを行います。

- ・強制ベーススケジュール切替え操作を行った当日
- ・週間・年間スケジュール無効時

お知らせ

- ・(ハイ)クオリティコントローラは、当日の週間・年間スケジュールを変更しても変更当日は有効とはならず、日替わりまで変更前の週間・年間スケジュールで動作します（日替わり後、変更内容が有効となります）。
- ・(ハイ)クオリティコントローラは、22:00以降に翌日の週間・年間スケジュールを変更した場合、変更内容は有効とはならず、翌日は終日、変更前の週間・年間スケジュールで動作します（日替わり後、変更内容が有効となります）。
- ・以下の①～⑤いずれかの場合、(ハイ)クオリティコントローラの週間・年間スケジュールは無効となります（ベーススケジュールで動作します）。
 - ①(ハイ)クオリティコントローラ停電時から日替わりして復電した当日23:59まで（停電当日の22:00までに復電した場合、週間・年間スケジュールは有効です。）
 - ②GT-CNT-(ハイ)クオリティコントローラ間通信異常発生時から日替わりして復帰した当日23:59まで（通信異常発生当日の22:00までに復電した場合、週間・年間スケジュールは有効です）。
 - ③TC-DSP（サーバパソコン）またはGT-CNTが停電後、日替わりして復電した当日23:59まで（停電当日の22:00までに復電した場合、週間・年間スケジュールは有効です。）
 - ④TC-DSP（サーバパソコン）-GT-CNT間通信異常発生時から日替わりして復帰した当日23:59まで（通信異常発生当日の22:00までに復電した場合、週間・年間スケジュールは有効です）。

⑤週間・年間スケジュール設定されていない場合

- ・ (ハイ)クオリティコントローラの場合、当日の週間・年間スケジュールをキャンセルするには、監視・操作画面にてアイコンをクリックし、操作・設定メニューを選択し、操作・設定画面（グループ単位）が表示されたら [強制ベーススケジュール切替え] にチェック後、 [確定] ボタンをクリックします。

上記操作時点から日替わりまで(ハイ)クオリティコントローラにて週間・年間スケジュールがキャンセルされます（ベーススケジュール設定で動作します）。

- ・ 週間・年間スケジュール無効時（ベーススケジュールで動作時）、ベーススケジュールを変更した場合、変更内容は即有効となります。

(2)空調室内ユニットのスケジュール制御

空調室内ユニットのグループに対し、週間スケジュール、年間スケジュールをそれぞれ設定することができます。

1)週間スケジュール・年間スケジュール

1日当たり12ポイントの時刻に発停（運転／停止）と動作モード（冷房／ドライ／送風／自動／暖房）および設定温度を指定することができます。

年間スケジュールが設定された日は、年間スケジュール制御を行います（週間スケジュールは無視されます）。

お知らせ

- ・ 空調室内ユニットまたは汎用インターフェースDC-A2の場合、週間・年間スケジュールの変更内容は即日反映されます。
- ・ 以下の①～④いずれかの場合、空調室内ユニットおよび汎用インターフェースDC-A2の週間・年間スケジュールは無効となります。
 - ①空調室内ユニットの停電発生から復電時まで
 - ②GT-CNT－空調室内ユニット間通信異常発生から復帰まで
 - ③TC-DSP（サーバパソコン）またはGT-CNTの停電発生から復電時まで
 - ④TC-DSP（サーバパソコン）－GT-CNT間通信異常発生から復帰まで

(3)汎用インターフェースDC-A2のスケジュール制御

汎用インターフェースDC-A2のグループに対し、週間スケジュール、年間スケジュールをそれぞれ設定することができます。

1)週間スケジュール・年間スケジュール

1日当たり12ポイントの時刻に発停（運転／停止）を指定することができます。

年間スケジュールが設定された日は、年間スケジュール制御を行います（週間スケジュールは無視されます）。

お知らせ

- ・ 空調室内ユニットまたは汎用インターフェースDC-A2の場合、週間・年間スケジュールの変更内容は即日反映されます。
- ・ 以下の①～④いずれかの場合、空調室内ユニットおよび汎用インターフェースDC-A2の週間・年間スケジュールは無効となります。
 - ①汎用インターフェースDC-A2の停電発生から復電時まで
 - ②GT-CNT－汎用インターフェースDC-A2間通信異常発生から復帰まで
 - ③TC-DSP（サーバパソコン）またはGT-CNTの停電発生から復電時まで
 - ④TC-DSP（サーバパソコン）－GT-CNT間通信異常発生から復帰まで

[5]同時除霜禁止制御

同一エリア（部屋）内の除霜中の(ハイ)クオリティコントローラの台数が同時除霜可能台数（設定値）以下となるように制限します。

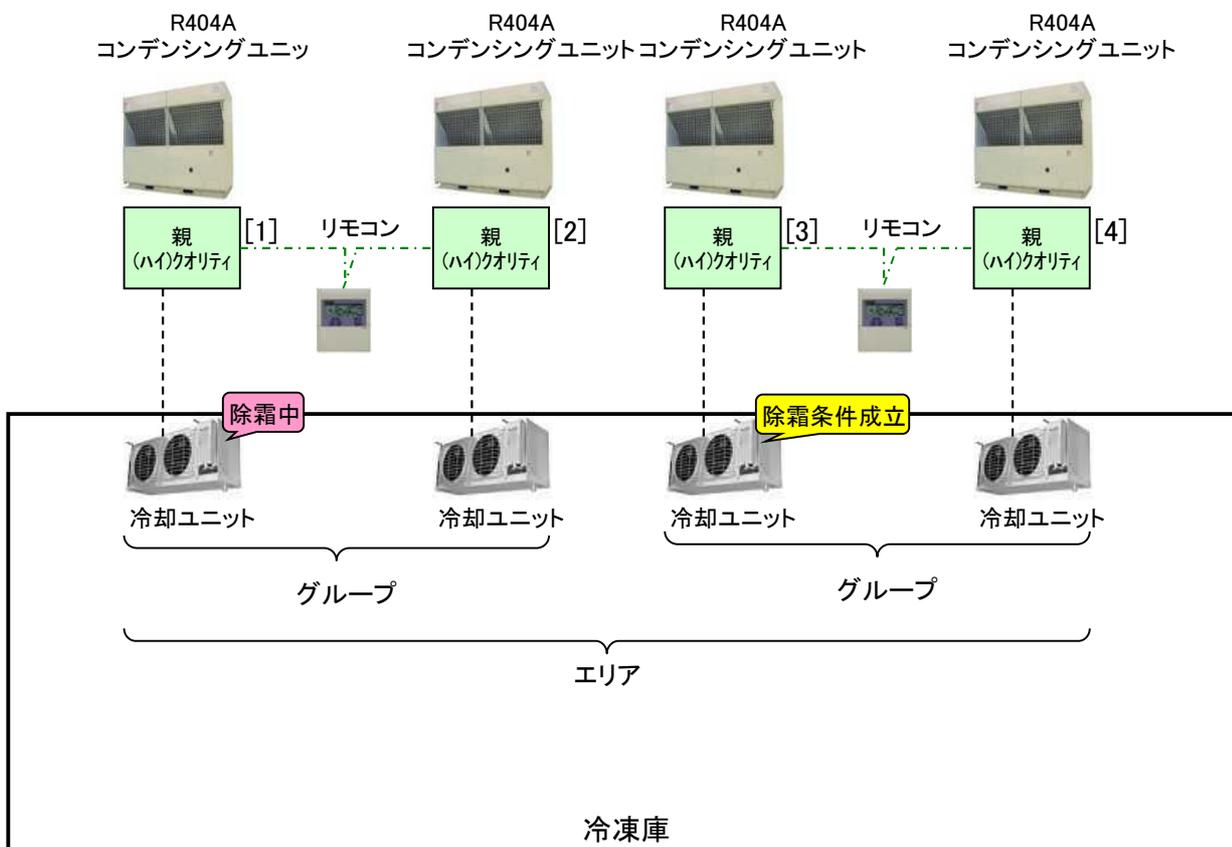
本機能を有効にするには、以下の①～④の条件を全て満たす必要があります。

- ①エリアの制御方式が「一括操作」である。
- ②エリアの〔同時除霜可能台数〕を0台（同時除霜禁止制御無効）以外に設定する。
- ③(ハイ)クオリティコントローラのソフトウェアバージョンがVer.11.00以降である。
- ④(ハイ)クオリティコントローラ側の〔最大除霜開始待ち時間〕設定値を0分（初期値）以外に設定する。

なお、手動除霜操作時や除霜中断中の(ハイ)クオリティコントローラは本制御を無視して除霜を開始します。

<制御例>

アドレス1～4の(ハイ)クオリティコントローラが同一エリアに登録されている状態で、アドレス1の(ハイ)クオリティコントローラのみが除霜中の場合



- ・ エリアの〔同時除霜可能台数〕が「2台」に設定された場合、アドレス3の(ハイ)クオリティコントローラは即除霜を開始します。
- ・ エリアの〔同時除霜可能台数〕が「1台」に設定された場合、アドレス3の(ハイ)クオリティコントローラは以下の①～②のいずれかの条件が成立するまで除霜を開始しません。
 - ①アドレス1の(ハイ)クオリティコントローラが除霜終了する。
 - ②最大除霜開始待ち時間経過する。

お知らせ

- ・ 同一庫内にて複数の冷凍機が同時に除霜し、庫内温度が上昇することを回避することを目的としており、手動除霜操作された場合や除霜中断時（除霜中に停電等発生した場合）は同時除霜可能としています。

- ・ (ハイ)クオリティコントローラ側の [最大除霜開始待ち時間] が0分に設定されている場合、同時除霜禁止制御は無効となります (除霜開始条件が成立した場合、即除霜を開始します)。
- ・ (ハイ)クオリティコントローラは除霜開始条件が成立後、 [最大除霜開始待ち時間] 経過した場合、同時除霜禁止制御を無視して、他に除霜中の機器が存在しても除霜を開始します。

[6]一括緊急停止制御

GT-CNTへ入力している一括緊急停止信号が作動した場合、当該GT-CNTと同一M-NET伝送線上に接続されている(ハイ)クオリティコントローラ、空調機、DC-A2チャンネルを一括緊急停止させることが可能です。

お知らせ

- ・ GT-CNTへの一括緊急停止信号の接続方法については、「MELCOLD II 伝送変換装置GT-CNT 据付工事／取扱説明書」を参照下さい。
- ・ 一括緊急停止信号が作動しているGT-CNTと同じM-NET伝送線上に接続されている機器が一括緊急停止の対象となります。
- ・ 一括緊急停止制御に対応するには、TC-DSP (サーバーパソコン) のソフトウェアバージョンは「1.5.2.0」以降、GT-CNT (システムコントローラ) のソフトウェアバージョンは「5.21」以降である必要があります。

一括緊急停止信号作動・復帰時の動作については(ハイ)クオリティコントローラ・空調機・DC-A2チャンネルごとに異なります。

(1)(ハイ)クオリティコントローラの場合

(ハイ)クオリティコントローラの場合、機器側で一括緊急停止信号作動時の動作を「異常停止」、「強制停止」、「運転継続」のいずれか1つを選択できます。

	一括緊急停止信号	
	作動時	解除時
異常停止	即停止し (ポンプダウンしません)、リモコンやMELCOLD II 画面にて異常表示されます。	機器側で異常リセット操作されるまで異常解除されません。異常解除後は手動で運転復帰させる必要があります。
強制停止	ポンプダウン停止 (クーラファンは即停止) し、リモコンやMELCOLD II 画面にて強制停止表示されます。	自動で運転復帰します。
運転継続	運転継続します (一括緊急停止信号作動前の動作を継続します)。	運転継続します (一括緊急停止信号作動前の動作を継続します)。

お知らせ

- ・ 一括緊急停止信号作動時の動作設定方法については、(ハイ)クオリティコントローラに付属の据付工事説明書／取扱説明書を参照下さい。
 - ・ 一括緊急停止信号作動時の動作が「異常停止」または「強制停止」に設定されている場合、一括緊急停止作動中は週間・年間スケジュールは無効となり (停止を継続)、リモコンやMELCOLD II 画面から発停操作できません。
 - ・ 一括緊急停止制御に対応するには、(ハイ)クオリティコントローラソフトウェアバージョンが「21.10」以降である必要があります。
- 一括緊急停止制御に対応していない(ハイ)クオリティコントローラはGT-CNTに入力している一括緊急停止信号が作動しても運転を継続します。

(2)空調機の場合

空調機の場合、一括緊急停止信号作動時は〔停止〕操作となり、一括緊急停止信号解除時は手動で運転復帰させる必要があります。

お知らせ

- ・ 一括緊急停止作動中は週間・年間スケジュールは無効となり（〔停止〕操作を継続）、リモコンやMELCOLD II 画面から発停操作できません。

(3)DC-A2チャンネルの場合

DC-A2チャンネルの場合、機器側でチャンネルごとに緊急停止指示有効／無効（ディップスイッチ）を設定します。

グループ内で最もアドレスとチャンネル番号が若いDC-A2チャンネルが緊急停止指示有効に設定された場合、当該DC-A2チャンネルグループは一括緊急停止信号作動時は〔停止〕操作となり、一括緊急停止信号解除時は手動で運転復帰させる必要があります。

お知らせ

- ・ 緊急停止指示有効／無効（ディップスイッチ）設定方法については、DC-A2に付属の据付工事説明書／取扱説明書を参照下さい。
- ・ 一括緊急停止信号作動時、グループ内のDC-A2チャンネルは同じ動作（停止または運転継続）となります（グループ内でアドレスとチャンネル番号が最も若いDC-A2チャンネルの緊急停止指示有効／無効設定に従います）。
- ・ グループ内でアドレスとチャンネル番号が最も若いDC-A2チャンネルが緊急停止指示有効に設定された場合、当該DC-A2チャンネルグループは一括緊急停止信号作動中、週間・年間スケジュールは無効となり（〔停止〕操作を継続）、MELCOLD II 画面から発停操作できません。

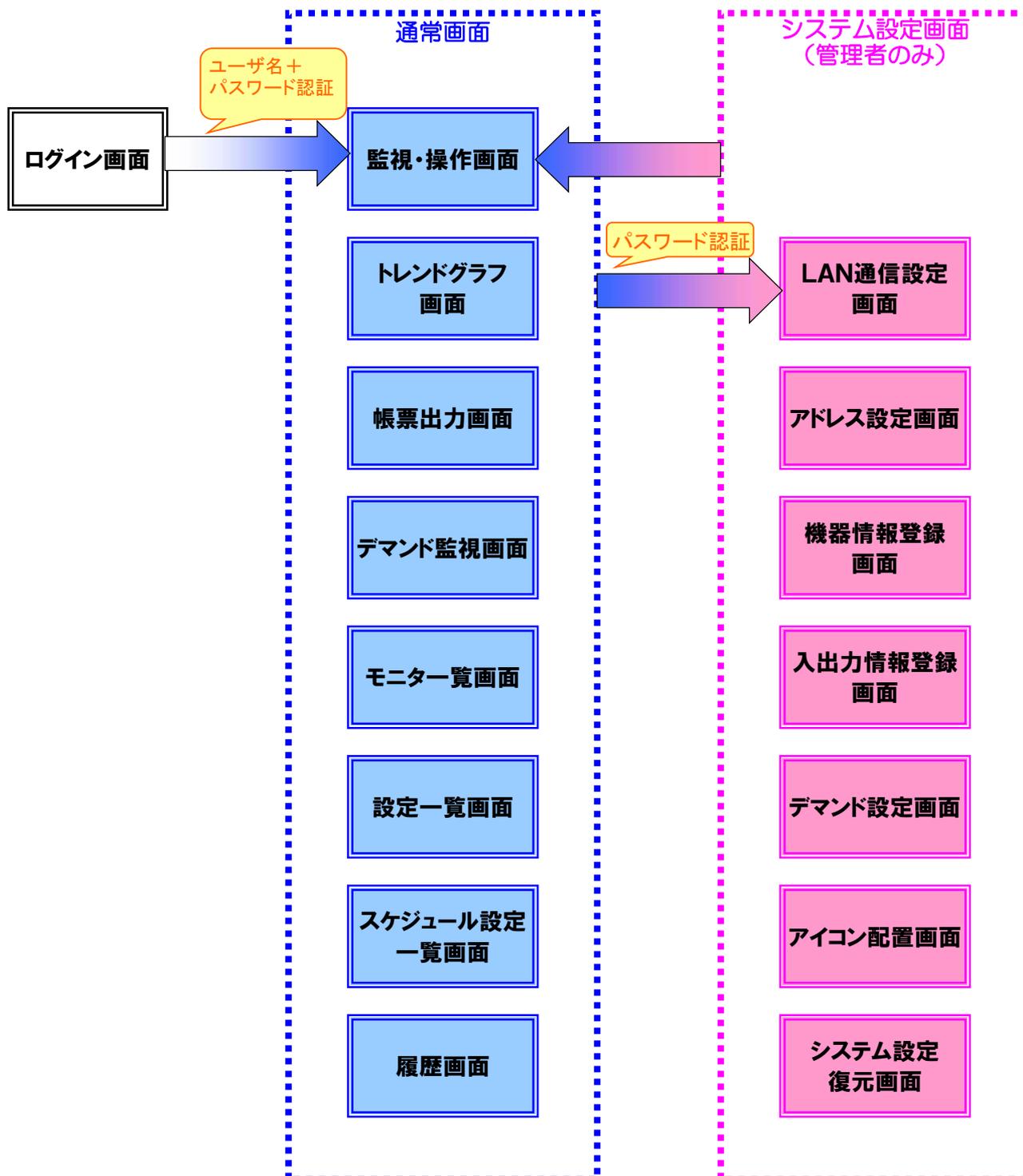
2.使用方法（基本）

2-1. 画面構成

MELCOLD II のWebサイトは以下の画面で構成されます。
本書では通常画面の操作について説明致します。

お知らせ

- ・ システム設定画面の操作については別冊の「MELCOLD II 取扱説明書 初期設定ブラウザ編」を参照ください。



2-2. MELCOLD II にログインする

- 1) ブラウザのアドレス欄に以下のWebページアドレスを入力し、キーボードの[Enter]キーを押す
ログイン画面が表示されます。

【Webサーバーパソコンの場合】 <http://localhost/MELCOLD/>

【クライアントパソコンの場合】 <http://IPアドレス[※]/MELCOLD/>

- ※) Webサーバーパソコンとネットワーク番号が同じ場合、「192.168.200.1」を指定
Webサーバーパソコンとネットワーク番号が異なる場合、ルータのWAN側IPアドレスを指定



お知らせ

- ログイン画面が表示されない場合、下記の①、②の手順により一時ファイルを削除して頂く
ことで解決する場合があります。

【Internet Explorerで閲覧する場合】

- ①Internet Explorerのメニュー[※] から [ツール] → [インターネットオプション] を選択後
[全般] タブ → [削除] により、一時ファイルを削除して下さい。
- ②Internet Explorerのメニュー[※] から [ツール] → [インターネットオプション] → [全般
タブ → [設定] → [ファイル表示] により、表示されるフォルダのファイルを全て削除
して下さい。

※) メニューが表示されない場合、[Alt]キーを押すと表示されます。

【Edgeで閲覧する場合】

- ①Edgeの画面右上の [...] → [設定] を順にクリックし、Edgeの設定画面を表示させます。
 - ②画面左側の [プライバシー、検索、サービス] を選択後、画面右側の [Internet Explorer
の閲覧データをクリアする] の下にある [クリアするデータの選択] ボタンをクリック
し、一時ファイルを削除して下さい。
- ブラウザにEdgeを使用する場合、IEモードでMELCOLD II 画面を閲覧する必要があります。
Edgeでの閲覧方法は別冊の「MELCOLD II 取扱説明書 初期設定ブラウザ編」を参照下さい。

- 2) ログイン画面でユーザ名とパスワードを入力し [ログイン] ボタンをクリックするとMELCOLD
にログインします。

お知らせ

- 工場出荷時は管理者用のユーザ名、パスワードは以下のようになっています。
ユーザ名 : administrator
パスワード : admin

- ・ MELCOLD II システムにログインし、長時間（数時間～数週間）経過後に操作を行った場合、ログイン画面に戻る場合がありますので、再度ログインして下さい。

3) ブラウザの画面右上の [x] をクリックするとMELCOLD II 画面の閲覧を終了します。

【ブラウザがInternet Explorerの場合】

「すべてのタブまたは現在のタブを閉じますか？」のメッセージが表示されます。

[タブをすべて閉じる] をクリックすると、Internet Explorerを終了します（すべてのタブを閉じます）。

[現在のタブを閉じる] をクリックすると、現在表示中のタブのみ閉じます。

【ブラウザがEdgeの場合】

確認メッセージ等の表示なく、Edgeを終了します（すべてのタブを閉じます）。

再度、MELCOLD II 画面を閲覧する場合、ブラウザを起動し、前述の1)項の操作を実施します。

2-3. 現在日時を設定する

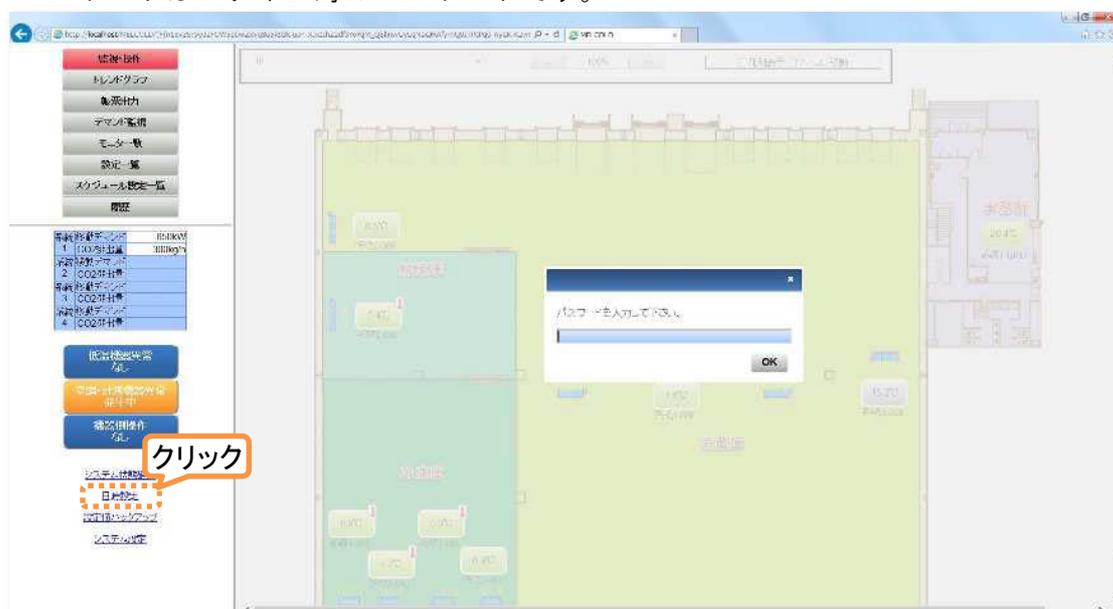
必要に応じて、現在時刻を変更してください。

お知らせ

- ・ むやみに現在時刻を変更するとスケジュール制御やデータの記録が正しく行われなくなります。不要な時刻変更はしないでください。
- ・ 現在時刻を設定変更するにはMELCOLD II へログインしたユーザのアカウントの種類が「管理員」である必要があります。

1) メニューの [日時設定] をクリックするとパスワード入力画面が表示されます。パスワード※を入力後、[OK] ボタンをクリックし、日時設定画面を開いてください。

※) パスワードはログイン時のパスワードです。



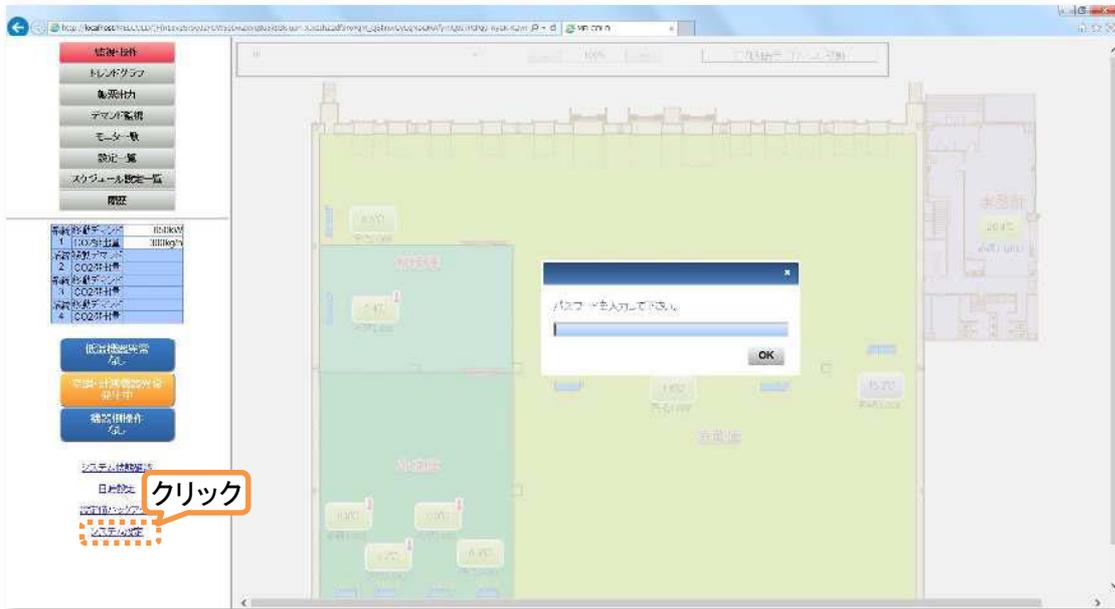
2) 日時設定画面にて現在日時を入力した後、[確定] ボタンをクリックしてください。変更をキャンセルする場合は [取消] ボタンをクリックしてください。



2-4. システム設定画面にログインする

メニューの「システム画面」をクリックするとパスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力後、「OK」ボタンをクリックし、システム設定画面を開いて下さい。

※) パスワードはログイン時のパスワードです。



お知らせ

- ・ システム設定画面へログインするには、MELCOLD II へログインしたユーザのアカウントの種類が「管理者」である必要があります。
- ・ システム設定画面の操作については別冊の「MELCOLD II 取扱説明書 初期設定ブラウザ編」を参照ください。

2-5. 機器を管理する。

MELCOLD II の初期設定が完了したら、通常画面にて機器の管理を行います。通常画面は「監視・操作」、「トレンドグラフ」、「帳票出力」、「デマンド監視」、「モニター一覧」、「設定一覧」、「スケジュール設定一覧」、「履歴」の画面で構成されます。

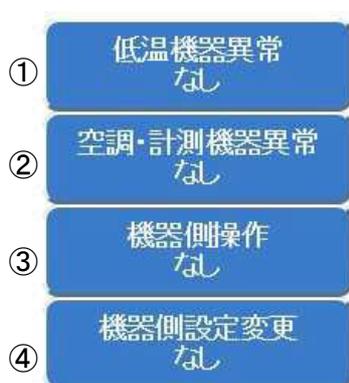
<画面左上部（全通常画面共通）>

監視・操作	→ クリックすると、監視・操作画面へ切り替わります。
トレンドグラフ	→ クリックすると、トレンドグラフ画面へ切り替わります。
帳票出力	→ クリックすると、帳票出力画面へ切り替わります。
デマンド監視	→ クリックすると、デマンド監視画面へ切り替わります。
モニター一覧	→ クリックすると、モニター一覧画面へ切り替わります。
設定一覧	→ クリックすると、設定一覧画面へ切り替わります。
スケジュール設定一覧	→ クリックすると、スケジュール設定一覧画面へ切り替わります。
履歴	→ クリックすると、履歴画面へ切り替わります。

<画面左下部（全通常画面共通）>

系統	移動デマンド	650kW
1	CO2排出量	300kg/h
系統	移動デマンド	
2	CO2排出量	
系統	移動デマンド	
3	CO2排出量	
系統	移動デマンド	
4	CO2排出量	

登録されているデマンド系統1~4の現在の移動デマンドとCO2排出量を表示します。



① 低温機器異常状態

冷凍機（コンデンシングユニット）、または（ハイ）クオリティコントローラに異常が発生した場合、オレンジ色で点滅表示します。点滅中は音声により「エラーが発生しました。」のメッセージが再生されます。

クリックすると、異常履歴画面が表示され、オレンジ色の点灯表示に切り替わり、音声の再生も停止します。

その後、新たに冷凍機（コンデンシングユニット）、または（ハイ）クオリティコントローラに異常が発生した場合、オレンジ色で点滅表示します。

⑤ [システム状態確認](#)⑥ [日時設定](#)⑦ [設定値バックアップ](#)⑧ [システム設定](#)

② 空調・計測機器異常状態

冷凍機（コンデンシングユニット）、及び（ハイ）クオリティコントローラ以外の機器（空調機、DC-A2、MC-200S2、GT-CNT等）に異常が発生した場合、オレンジ色で点滅表示します。

点滅中は音声により「エラーが発生しました。」のメッセージが再生されます。

クリックすると、異常履歴画面が表示され、オレンジ色の点灯表示に切り替わり、音声の再生も停止します。

その後、新たに冷凍機（コンデンシングユニット）、及び（ハイ）クオリティコントローラ以外の機器（空調機、DC-A2、MC-200S2、GT-CNT等）に異常が発生した場合、オレンジ色で点滅表示します。

お知らせ

- ・ 異常発生時（点滅表示中）はWebサーバーパソコン、クライアントパソコン関係なく、音声出力されます。
- ・ Webサーバーパソコン、クライアントパソコン関係なく、点滅表示部分がクリックされると音声出力が停止します。

③ 機器側操作状態

機器側で指令操作（発停及び運転モード変更）された場合、オレンジ色で点滅表示します。クリックすると、操作履歴画面が表示され、青色の点灯表示に切り替わります。

その後、機器側で指令操作された場合、オレンジ色で点滅表示します。

但し、LAN通信設定画面にて「空調機の機器側操作／設定変更を通知する。」がチェックされている場合、空調機のリモコンで指令操作されても、オレンジ色で点滅表示しません。

④ 機器側設定変更状態

機器側で設定変更操作（設定温度等）された場合、オレンジ色で点滅表示します。クリックすると、設定履歴画面が表示され、青色の点灯表示に切り替わります。その後、機器側で設定変更操作された場合、オレンジ色で点滅表示します。但し、LAN通信設定画面にて「空調機の機器側操作／設定変更を通知する。」がチェックされている場合、空調機のリモコンで設定変更操作されても、オレンジ色で点滅表示しません。

⑤ システム状態確認

クリックすると、以下の画面が表示されます。GT-CNTまたはGT-CNTDMのステータスが「立ち上げ中」の場合、操作設定変更を行っても立ち上げ処理が完了するまで、機器には反映されません。



機器	バージョン	ステータス
TC-DSP	Ver.1.1.1.5	
系統1 GT-CNT	---	立ち上げ中
系統2 GT-CNT		
系統3 GT-CNT		
系統4 GT-CNT		
系統5 GT-CNT		
系統6 GT-CNT		
系統7 GT-CNTDM		

⑥ 日時設定

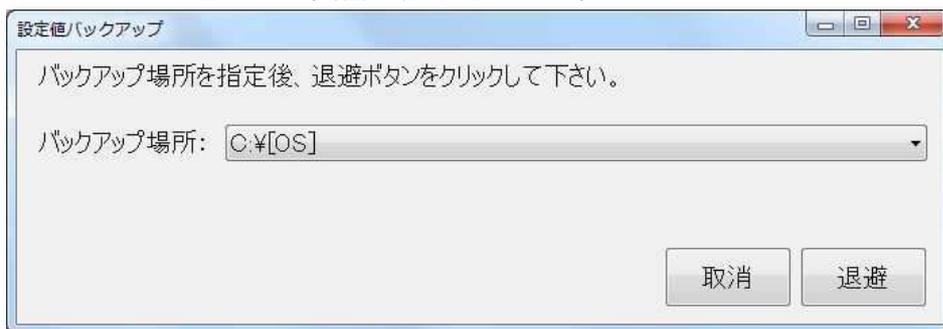
前述の「2-3. 現在日時を設定する」を参照ください。

お知らせ

- ・ ログインユーザの権限が一般ユーザ及びゲストユーザの場合、本操作は行えません。

⑦ 設定値バックアップ

クリックすると以下の画面が表示されます。



バックアップ場所を指定後、退避ボタンをクリックして下さい。

バックアップ場所: C:\¥[OS]

取消 退避

現在のシステム設定のバックアップ場所（ドライブ）を指定後、「退避」ボタンをクリックして下さい。

⑧ システム設定

前述の「2-4. システム設定画面にログインする」を参照ください。

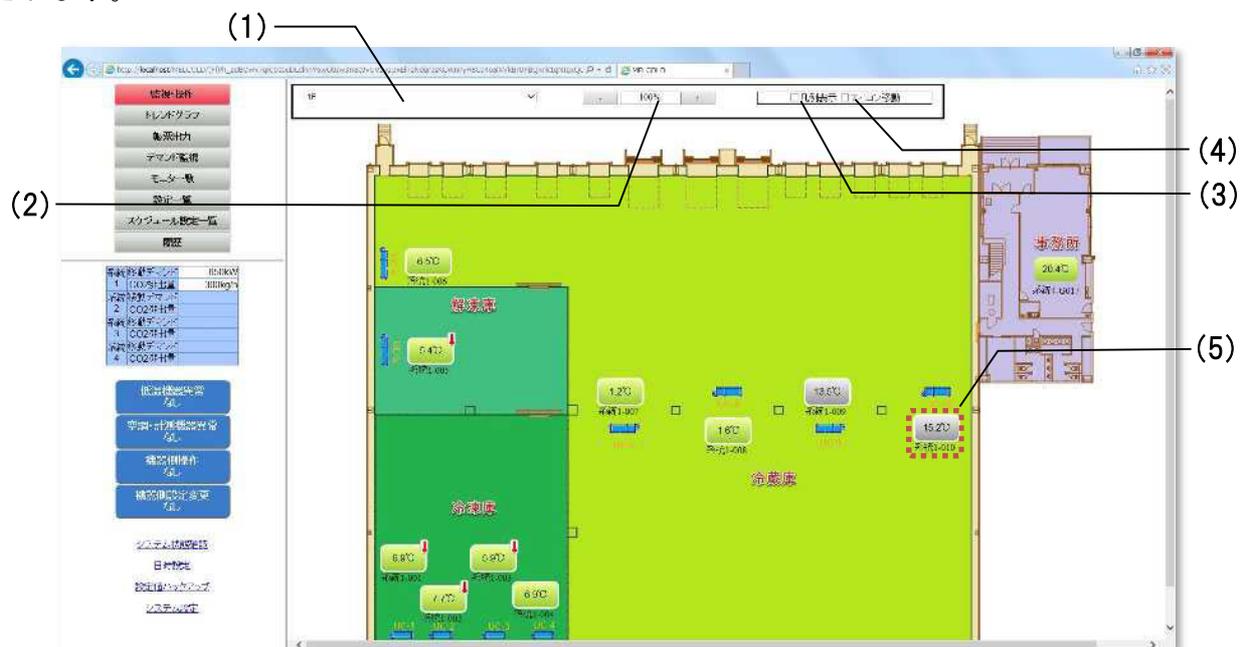
お知らせ

- ・ ログインユーザの権限が一般ユーザ及びゲストユーザの場合、本操作は行えません。

2-5-1. 監視・操作画面

機器の監視および操作をする画面です。

MELCOLD II 画面へログイン直後、および [監視・操作] ボタンをクリックしたとき本画面が表示されます。



(1)フロア切替

画面右側に表示されている平面図画面を切り替えます。

(2)倍率切替

現在表示されている画面右側部分のみ [+] ボタン、[-] ボタンで拡大・縮小表示します。倍率の範囲は20%~400%、変化幅は±10%です。

(3)凡例表示

チェックすると、以下の画面を表示します。チェックを外すと、以下の画面を閉じます。



(4)アイコン移動

チェックした状態でアイコンをクリックすると、アイコンが選択された状態になり、ドラッグするとアイコンが移動します。

チェックを外すと、アイコンの位置が確定されます。

アイコンの位置を変更後、チェックを外さないでフロアや画面を切り替えると、アイコンの位置は確定されません。

(5)アイコン

アイコンには以下の5種類があります（機器または表示するデータの種類によってアイコン表が異なります）。

1)アイコン種類

①(ハイ)クオリティコントローラの場合



庫内温度	現在の庫内温度を表示します。
機器識別No.	「M-NET系統No.-アドレス」を表します。
グループ枠	設定されたグループ枠色でアイコンの周囲を縁取りします。
制御状態	アイコンにマウスカーソルを当てるとポップヒントで現在の制御状態を表示します。

②空調機グループアイコン



室内温度	現在の室内温度を表示します。
機器識別No.	「M-NET系統No.-グループNo.」を表します。
運転状態	アイコンにマウスカーソルを当てるとポップヒントで現在の運転状態を表示します。

③DC-A2チャンネルグループアイコン



機器識別No.	「M-NET系統No.-グループNo.」を表します。
運転状態	アイコンにマウスカーソルを当てるとポップヒントで現在の運転状態を表示します。

④MC-200S2アナログ入力チャンネルアイコン



データ表示領域	現在のアナログ入力値を単位付きで表示します。
トラッカー表示	トラッカーはアイコン移動時のみ表示されます。通常時は数値と単位のみ表示します。

⑤MC-200S2デジタル入出力チャンネルアイコン



データ表示領域	現在のデジタル入出力状態(ON/OFF)に応じた文字列を表示します。
トラッカー表示	トラッカーはアイコン移動時のみ表示されます。通常時は数値と単位のみ表示します。

お知らせ

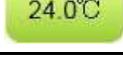
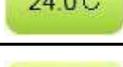
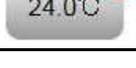
- ・ MC-200S2アナログ入力チャンネル、デジタル入出力チャンネルの文字サイズはシステム設定画面にて変更可能です（詳細は別冊の「MELCOLD II 取扱説明書 初期設定ブラウザ編」を参照ください）。

2)アイコン表示状態

①(ハイ)クオリティコントローラの場合

運転状態		アイコン表示	
		Ver.11.00以降	Ver.11.00より古い
切停止中			
異常停止中	緊急停止以外		
	緊急停止中		非対応
通常冷却運転中	サーモON		
	サーモOFF		
	省エネ停止中		
	デマンド制限中		
セットバック運転中	サーモON		
	サーモOFF		
	スケジュール停止中 (セットバック値0°C)		
	省エネ停止中		
	デマンド制限中		
温度シフト中	サーモON		
	サーモOFF		
	デマンド制限中		
除霜中			
強制停止中	スケジュール停止中		
	デマンド停止中		
	緊急停止中		非対応

②空調機グループアイコンの場合

運転状態	アイコン表示
切停止中	
緊急停止中	
異常停止中	
冷房運転中	
ドライ運転中	
送風運転中	
自動運転中	
暖房運転中	
デマンド停止中	

③DC-A2チャンネルグループアイコンの場合

運転状態	アイコン表示	
切停止中		
緊急停止中		
異常停止中		
運転操作中	運転入力ON	
	運転入力OFF	
デマンド停止中		

3)操作メニュー

各種アイコンをクリックすると、以下のメニューが表示されます。

①(ハイ)クオリティコントローラの場合

モニタ	→	4)モニタ画面を表示します。
操作・設定	→	5)操作・設定画面を表示します。
スケジュール	▶ 週間スケジュール	→ 6)週間スケジュール画面を表示します。
	年間スケジュール	→ 7)年間スケジュール画面を表示します。
	ベーススケジュール	→ 8)ベーススケジュール画面を表示します。

②空調機グループの場合

モニタ	→ 4)モニタ画面を表示します。
操作・設定	→ 5)操作・設定画面を表示します。
スケジュール	週間スケジュール → 6)週間スケジュール画面を表示します。
	年間スケジュール → 7)年間スケジュール画面を表示します。

③DC-A2チャンネルグループの場合

モニタ	→ 4)モニタ画面を表示します。
操作・設定	→ 5)操作・設定画面を表示します。
スケジュール	週間スケジュール → 6)週間スケジュール画面を表示します。
	年間スケジュール → 7)年間スケジュール画面を表示します。

4)モニタ画面

操作メニューにて [モニタ] をクリックした場合、クリックしたアイコンの種類によって以下の画面が表示されます。

①(ハイ)クオリティコントローラの場合

a.(ハイ)クオリティコントローラ-冷凍機間が通信接続のとき

■冷凍機が小形冷凍機 (R410Aインバータ冷凍機)の場合

制御状態

スケジュール制御状態

異常状態

冷凍機詳細

モニタ項目

デザイナ仕掛品冷却庫 系統1-011(UC-8)			
ユニット単位			
制御状態	通常サーモON / 圧縮機運転		
スケジュール制御状態	スケジュール		
デマンド状態	通常運転中 / 通常運転中		
異常状態	正常 / 正常		
庫内温度	3.9℃	オフショブセンサー	---
除霜開始方式	通常時間	除霜後の冷却機運転時間	3.4 hr
除霜開始直後時間(学習後)	4.0 hr	昨日のサーモON時間	8.2 hr
昨日のサーモON回数	58回	昨日の除霜ヒータON時間	0.5 hr
昨日の除霜ヒータON回数	4回	低圧圧力	0.481 MPa
高圧圧力	2.519 MPa	外気温度	27.8℃
吐出温度	75.3℃	吸入温度	7.0℃
液管温度	27.3℃	目標蒸発温度	-20.0℃
目標蒸発温度	27.4℃	高圧飽和温度換算値	43.3℃
圧縮機運転周波数	184 Hz		

冷凍機詳細			
	OC	OS1	OS2
アドレス	161	193	
制御状態	圧縮機運転	圧縮機運転	
低圧圧力	0.478 MPa	0.633 MPa	
高圧圧力	2.506 MPa	1.963 MPa	
外気温度	28.0℃	28.9℃	
吐出温度	81.6℃	47.2℃	
吸入温度	7.0℃	22.2℃	
液管温度	27.3℃	27.0℃	
目標蒸発温度	-20.0℃	-20.0℃	
目標凝縮温度	---	---	
高圧飽和温度換算値	43.2℃	33.5℃	
低圧飽和温度換算値	-9.6℃	-2.6℃	
圧縮機運転周波数(Hz)	92 Hz	37 Hz	
圧縮機運転周波数(実)	92 Hz	37 Hz	
シール温度	44.3℃	44.6℃	
INV直流電流	54.3 A	36.0 A	
INV直流電圧	265.0 V	268.0 V	
アキュームレベル	0	0	
FAN出力	100%	100%	
INV LEV開度	151パルス	53パルス	
圧縮機運転時間	2219 hr	2209 hr	
本日の圧縮機運転時間	5 hr	5 hr	
昨日の圧縮機運転時間	7 hr	7 hr	
圧縮機起動回数	20313回	22050回	
本日の圧縮機起動回数	34回	36回	
昨日の圧縮機起動回数	59回	62回	

■冷凍機がインバータ二段スクリークーリングユニットの場合

The screenshot displays the control interface for a refrigeration system. It is divided into several sections:

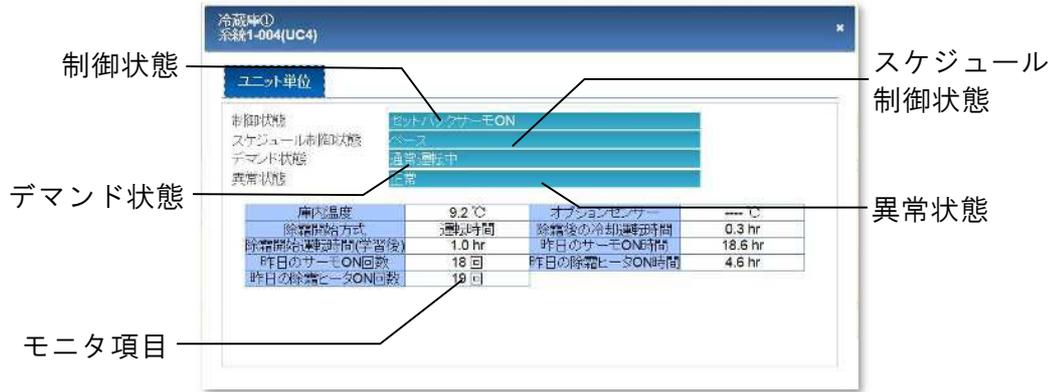
- 制御状態 (Control Status):** Shows the current control mode, such as 'セットバックサーモON / 圧縮機運転' (Setback Thermostat ON / Compressor Operation).
- スケジュール制御状態 (Schedule Control Status):** Indicates the current schedule, such as '日間-昼間' (Daytime-Afternoon).
- デマンド状態 (Demand Status):** Shows the current demand status, such as '通常運転中 / 通常運転中' (Normal Operation / Normal Operation).
- 異常状態 (Abnormal Status):** Shows the current abnormal status, such as '正常 / 正常' (Normal / Normal).
- モニタ項目 (Monitoring Items):** A table of various parameters including temperatures, pressures, and compressor run times.
- 冷凍機詳細 (Refrigeration Machine Details):** A detailed table of operational data for each module, including addresses, pressures, and run times.

Labels on the right side of the screenshot point to these sections: 'スケジュール制御状態', '異常状態', and '冷凍機詳細'.

制御状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラ／冷凍機の制御状態をそれぞれ表示します。
スケジュール制御状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラの制御スケジュール（≠除霜スケジュール）の状態を表示します。
デマンド状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラ／冷凍機のデマンド状態をそれぞれ表示します。
異常状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラ／冷凍機の異常状態をそれぞれ表示します。
モニタ項目	現在の(ハイ)クオリティコントローラの運転データを表示します。
冷凍機詳細	現在の冷凍機のモジュール毎の運転データを表示します。

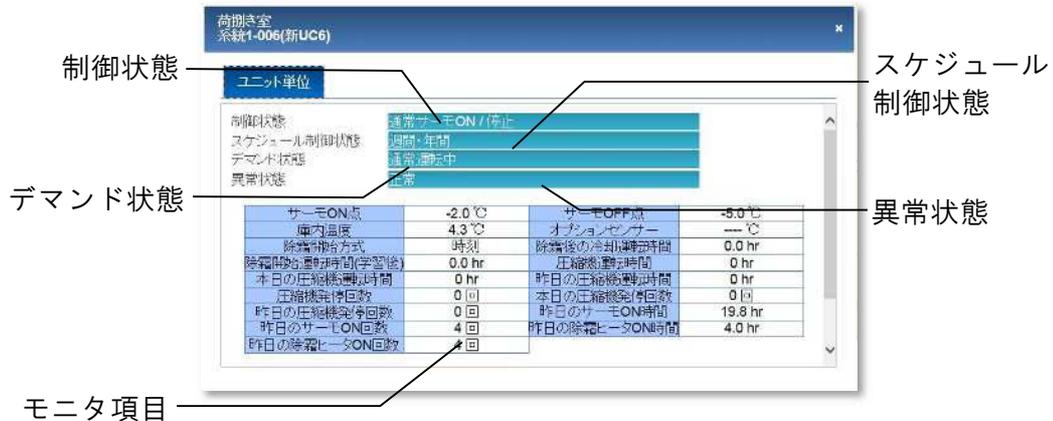
b.(ハイ)クオリティコントローラ-冷凍機間が接点接続のとき

■(ハイ)クオリティコントローラのソフトウェアバージョンが11.00より小さい場合



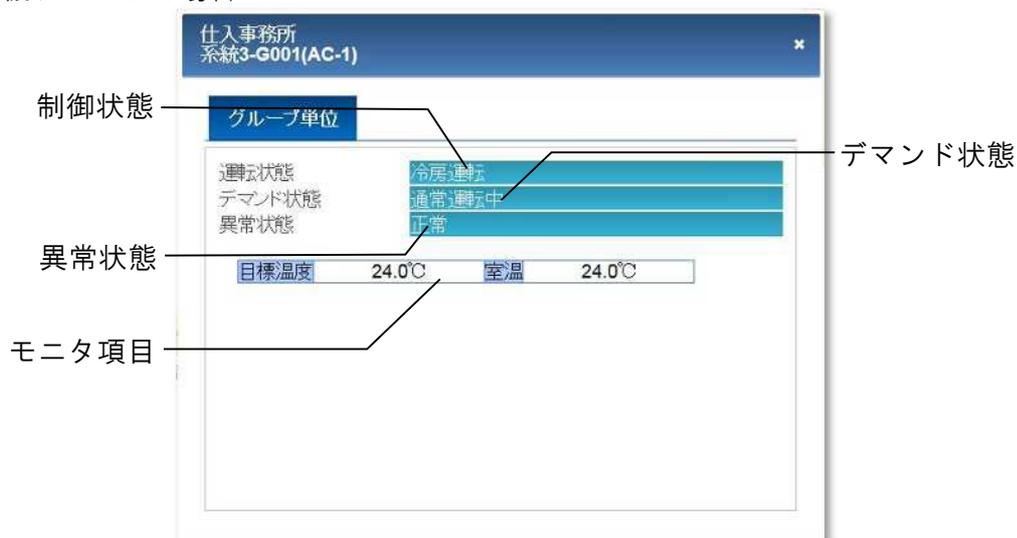
制御状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラの制御状態を表示します。
スケジュール制御状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラの制御スケジュール（≠除霜スケジュール）の状態を表示します。
デマンド状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラのデマンド状態を表示します。
異常状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラの異常状態を表示します。
モニタ項目	現在の(ハイ)クオリティコントローラの運転データを表示します。

■(ハイ)クオリティコントローラのソフトウェアバージョンが11.00以上の場合



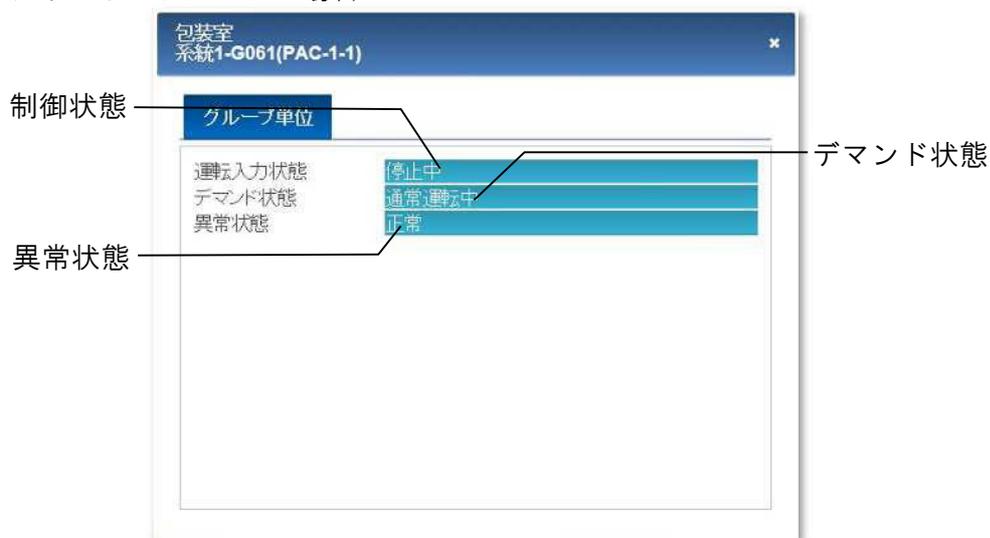
制御状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラ/圧縮機の制御状態をそれぞれ表示します。
スケジュール制御状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラの制御スケジュール（≠除霜スケジュール）の状態を表示します。
デマンド状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラのデマンド状態を表示します。
異常状態	現在の(ハイ)クオリティコントローラの異常状態を表示します。
モニタ項目	現在の(ハイ)クオリティコントローラの運転データを表示します。

②空調機グループの場合



運転状態	現在の空調機グループの運転状態を表示します。
デマンド状態	現在の空調機グループのデマンド状態を表示します。
異常状態	現在の空調機グループの異常状態を表示します。
モニタ項目	現在の空調機グループの運転データを表示します。

③DC-A2チャンネルグループの場合



運転状態	現在のDC-A2チャンネルグループの運転状態を表示します。
デマンド状態	現在のDC-A2チャンネルグループのデマンド状態を表示します。
異常状態	現在のDC-A2チャンネルグループの異常状態を表示します。

5)操作・設定画面

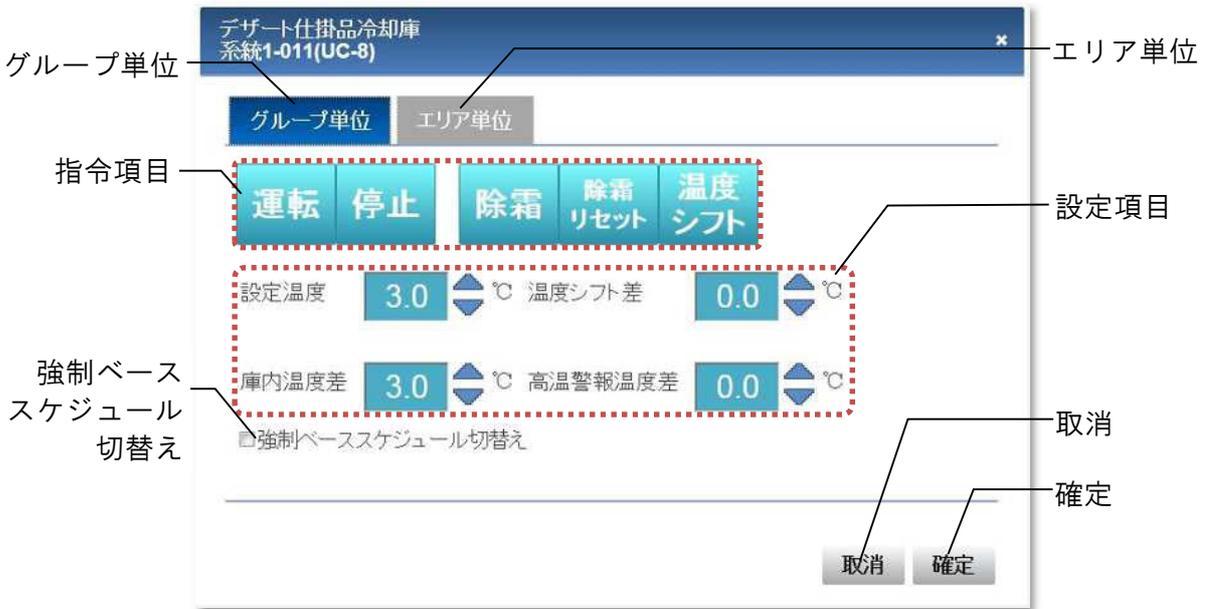
操作メニューにて [操作・設定] をクリックした場合、クリックしたアイコンの種類により以下の画面が表示されます。

お知らせ

- ・ システムの規模によって、操作、設定変更内容が機器に反映されるまでに30～60秒程度を要します。
- ・ ゲストユーザは以下の操作設定画面を開くことはできません。

①(ハイ)クオリティコントローラの場合

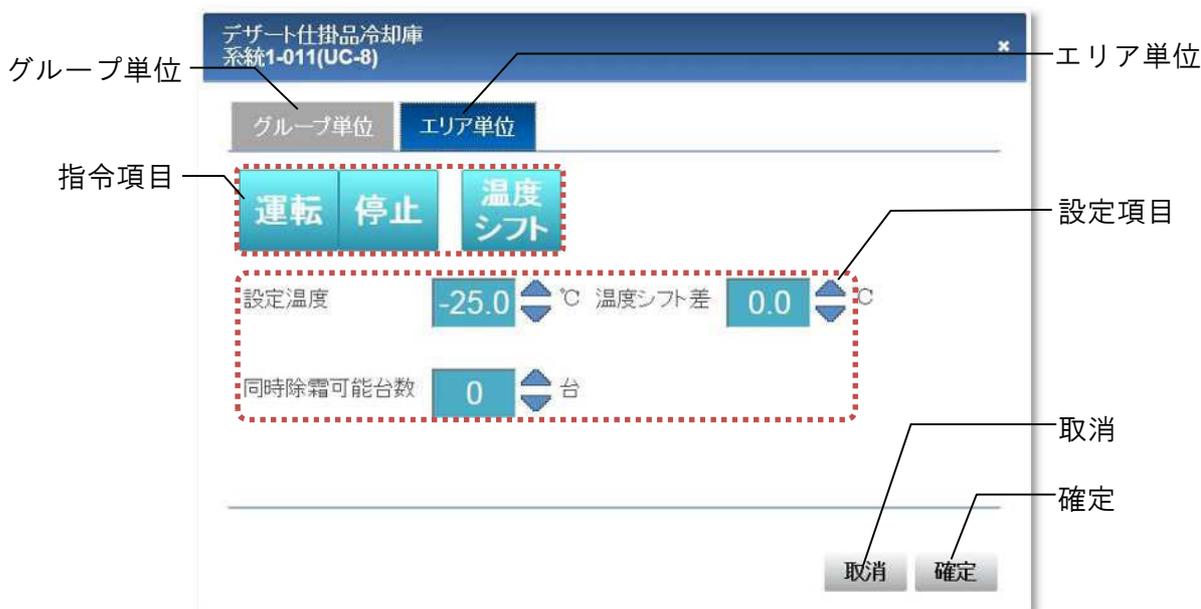
a.グループ単位



グループ単位	グループ単位での操作画面に切り替えます。
エリア単位	エリア単位での操作画面に切り替えます。
指令項目	いずれか1つのみ選択可能です。一括緊急停止信号作動時、運転・停止操作は選択不可となります。
設定項目	設定範囲内で設定可能です。設定範囲は機器により異なります。
強制ベーススケジュール切替え	年間・週間スケジュールを中止したい場合、チェックします。
取消	変更した指令・設定内容を破棄します。
確定	変更した指令・設定内容が機器へ反映されます。

b.エリア単位

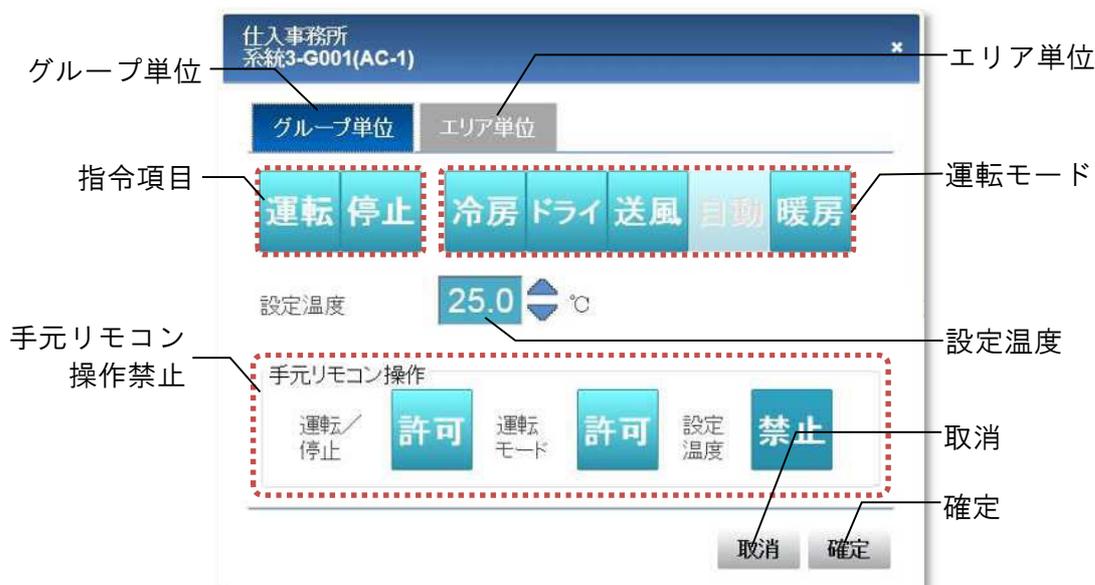
本画面での指令・設定内容は同一エリアに登録された全(ハイ)クオリティコントローラグループに反映されます。



グループ単位	グループ単位での操作画面に切り替えます。
エリア単位	エリア単位での操作画面に切り替えます。
指令項目	いずれか1つのみ選択可能です。
設定項目	設定範囲内で設定可能です。設定範囲は同一エリア内の最も若いアドレスの設定範囲となります。
取消	変更した指令・設定内容を破棄します。
確定	変更した指令・設定内容が機器へ反映されます。

②空調機グループの場合

a.グループ単位



グループ単位	グループ単位での操作画面に切り替えます。
エリア単位	エリア単位での操作画面に切り替えます。
指令項目	いずれか1つのみ選択可能です。一括緊急停止信号作動時、運転・停止操作は選択不可となります。
運転モード	いずれか1つのみ選択可能です。
設定温度	設定範囲内で設定可能です。設定範囲は機種・運転モードで異なります。下表1を参照下さい。
手元リモコン操作禁止	リモコンでの各操作の禁止/許可を指定します。一括緊急停止信号作動時、運転/停止は禁止固定となります。
取消	変更した指令・設定内容を破棄します。
確定	変更した指令・設定内容が機器へ反映されます。

表1. 設定温度範囲

機種		冷房・ドライ	暖房	自動・送風
通常機種		19～30℃	17～28℃	19～28℃
中温	CITY MULTI	14～30℃	17～28℃	17～28℃
	Mr.Slim	14～30℃	14～28℃	14～28℃
低温		8～30℃	8～28℃	8～28℃

b. エリア単位

本画面での指令・設定内容は同一エリアに登録された全空調機グループに反映されます。



グループ単位	グループ単位での操作画面に切り替えます。
エリア単位	エリア単位での操作画面に切り替えます。
指令項目	いずれか1つのみ選択可能です。
設定温度	設定範囲内で設定可能です。設定範囲は同一エリア内の最も若いアドレスの運転モードが「自動」の時の設定範囲となります。
取消	変更した指令・設定内容を破棄します。
確定	変更した指令・設定内容が機器へ反映されます。

お知らせ

- 一括緊急停止信号作動により空調機グループが停止した場合、一括緊急停止信号解除後は自動で運転復帰しませんので、手動で運転操作を行う必要があります。

③DC-A2チャンネルグループの場合

a.グループ単位



グループ単位	グループ単位での操作画面に切り替えます。
エリア単位	エリア単位での操作画面に切り替えます。
指令項目	いずれか1つのみ選択可能です。一括緊急停止信号作動時、運転・停止操作は選択不可となります。
取消	変更した指令・設定内容を破棄します
確定	変更した指令・設定内容が機器へ反映されます。

b.エリア単位

本画面での指令内容は同一エリアに登録された全DC-A2チャンネルグループに反映されます。



グループ単位	グループ単位での操作画面に切り替えます。
エリア単位	エリア単位での操作画面に切り替えます。
指令項目	いずれか1つのみ選択可能です。
取消	変更した指令・設定内容を破棄します
確定	変更した指令・設定内容が機器へ反映されます。

お知らせ

- 一括緊急停止信号作動によりDC-A2チャンネルグループが停止した場合、一括緊急停止信号解除後は自動で運転復帰しませんので、手動で運転操作を行う必要があります。

6)週間スケジュール

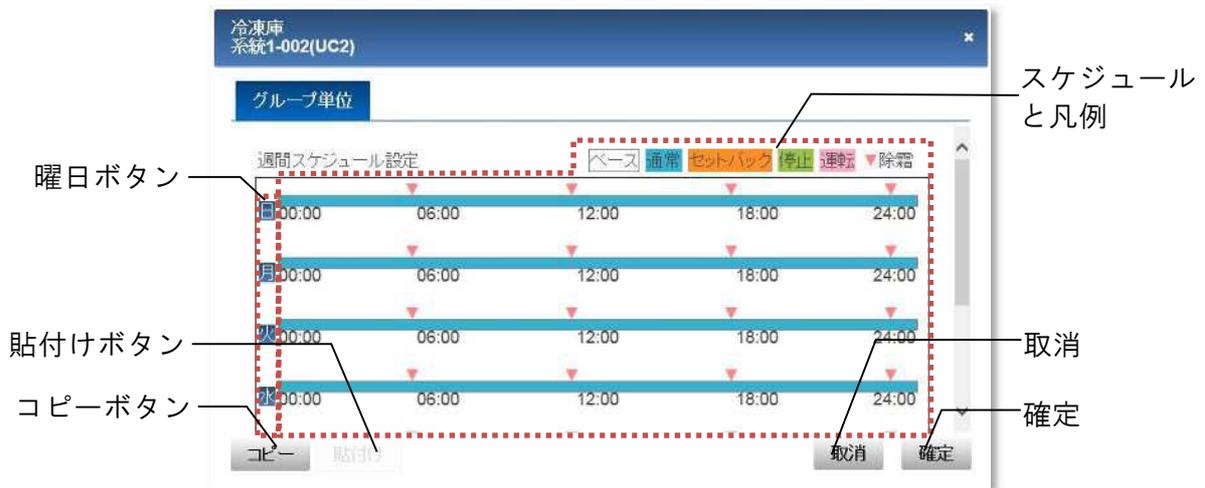
操作メニューにて「週間スケジュール」をクリックした場合、クリックしたアイコンの種類によって以下の画面が表示されます。

お知らせ

- ゲストユーザは以下の操作設定画面を開くことはできません。
- 週間・年間スケジュールが設定されている場合、MELCOLD II パソコンおよびGT-CNTが正常に動作中は、週間・年間スケジュール設定で動作します。
- 年間スケジュールが設定されていない場合、週間スケジュールが有効となります。
- 一括緊急停止信号作動により(ハイ)クオリティコントローラ、空調機グループ、DC-A2チャンネルグループが停止（異常停止含む）した場合、一括緊急停止信号解除となるま停止（異常停止含む）を継続します（一括緊急停止信号作動中は週間・年間スケジュールは無効となります）。
- 週間スケジュールの制御動作については前述の「1-3. おもな特徴」の「[4]スケジュール制御」を参照下さい。

①(ハイ)クオリティコントローラの場合

a.週間スケジュール画面



スケジュールと凡例	現在の設定内容を凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
曜日ボタン	クリックした曜日のスケジュール設定画面を表示します。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
取消	変更したスケジュール設定内容を破棄します。
確定	変更したスケジュール設定内容が機器へ反映されます。

b.スケジュール設定画面

スケジュールと凡例

セットバック温度

除霜開始時刻

変更

開始時刻

動作モード

除霜開始運転時間

コピーボタン

貼付けボタン

スケジュールと凡例	本画面で設定した内容を、凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
開始時刻	1つ目の開始時刻は0:00を指定する必要があります。時刻を指定していない場合、ベーススケジュールが有効となります。0:00～23:50(10分単位)の範囲で設定します。半角で入力して下さい。
動作モード	通常冷却/セットバック/強制停止/運転操作の中から1つ選択します。
セットバック温度	運転モードにセットバックを選択した場合、有効となります。
除霜開始時刻	除霜開始方式が「時刻」の場合、本設定値が有効となります。時刻を指定していない場合、ベーススケジュールが有効となります。0:00～23:50(10分単位)の範囲で設定します。半角で入力して下さい。
除霜開始運転時間	除霜開始条件が周期除霜の場合、設定が必要です。設定しなかった場合、設定一覧画面の設定値が有効となります。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
変更	本画面のスケジュール設定内容を有効にして、週間スケジュール画面に戻ります。

<設定例1>セットバック⇒通常冷却⇒セットバック⇒強制停止で運転させたい場合
スケジュール制御機能を使用すると、指定時刻にサーモON点/OFF点を変更したり、強制停止させることができます。

スケジュール設定画面にて以下の通り設定します。

時刻	動作モード	セットバック値
0:00	セットバック	1.0℃
8:00	通常冷却	
17:00	セットバック	0.5℃
21:00	強制停止	

上記設定の場合、0:00を過ぎると「セットバック」、8:00を過ぎると「通常冷却」、17:00を過ぎると「セットバック」、21:00を過ぎると「強制停止」と動作モードは切り替わりますが、動作モードが切り替わるだけであり、停止操作（リモコンの運転ランプ消灯）中であれば、動作モードが「セットバック」や「通常冷却」の時刻を過ぎても冷凍機は運転しません。

<設定例2>特定の時刻になったら冷凍機を運転させたい場合

スケジュールで動作モードに「セットバック」や「通常冷却」を設定しても停止操作（リモコンの運転ランプ消灯）中であれば冷凍機は運転しません。
リモコンで停止操作しても、特定の時刻になったら冷凍機を運転させたい場合（運転操作忘れ防止）、動作モードに「運転操作」を設定します。

スケジュール設定画面にて以下の通り設定します。

時刻	動作モード	セットバック値
0:00	セットバック	1.0℃
7:00	運転操作	
8:00	通常冷却	
17:00	セットバック	0.5℃
18:00	運転操作	
21:00	強制停止	

上記の通り設定している状態で3:00にリモコンで停止操作した場合、7:00までは冷凍機は運転しませんが、7:00を過ぎるとリモコンの運転ランプが点灯し、8:00までは動作モード＝「セットバック」で、8:00を過ぎると動作モード＝「通常冷却」で運転します。また、16:00にリモコンで停止操作しても、18:00を過ぎるとリモコンの運転ランプが点灯し、21:00までは動作モード＝「セットバック」で冷凍機は運転しますが、21:00を過ぎると動作モード＝「強制停止」となり、冷凍機は停止します（リモコンの運転ランプは点灯のまま）。

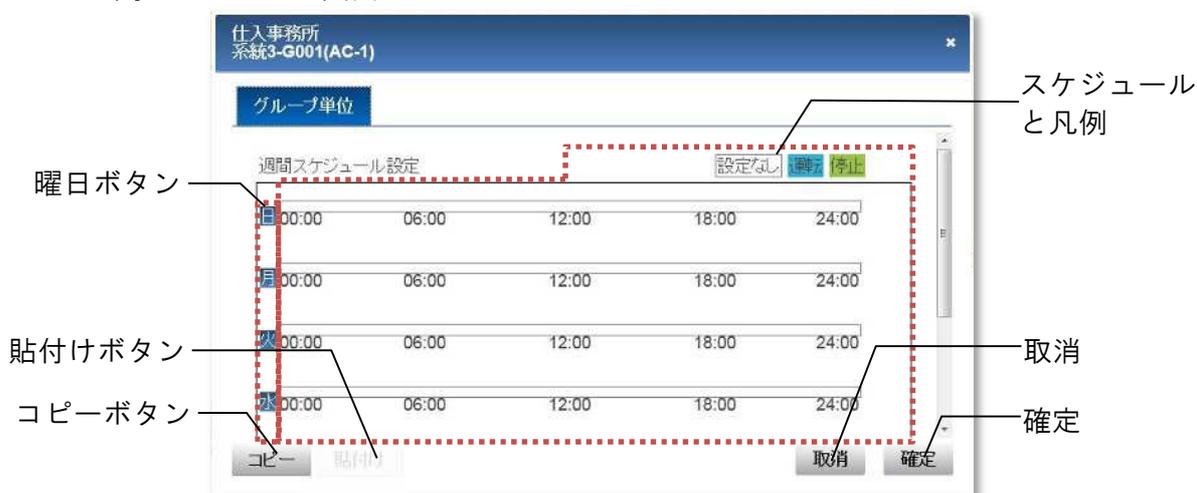
なお、動作モード＝「強制停止」は冷凍機は運転しませんが、停止操作（リモコンの運転ランプ消灯）とは異なります。

お知らせ

- ・ 週間・年間スケジュールが設定されていない場合、ベーススケジュールで動作します
- ・ 以下の(i)~(v)のいずれかに該当する場合、(ハイ)クオリティコントローラの週間・年間スケジュールは無効となります(ベーススケジュール設定で動作します)。
 - (i)(ハイ)クオリティコントローラ停電時から日替わりして復電した当日23:59まで
(日替わりせずに復電した場合、週間・年間スケジュールは有効です。)
 - (ii)GT-CNT-(ハイ)クオリティコントローラ間通信異常発生した翌日0:00から復帰した当日23:59まで
 - (iii)TC-DSP(サーバパソコン)またはGT-CNTが停電した翌日0:00から復電した当日23:59まで
 - (iv)TC-DSP(サーバパソコン)-GT-CNT間通信異常発生した翌日0:00から復帰した当日23:59まで
 - (v)週間・年間スケジュール設定されていない場合
- ・ (ハイ)クオリティコントローラの場合、22:00以降の翌日の週間・年間スケジュールの変更内容、及び当日の週間・年間スケジュール変更内容は反映されません(変更前の週間・年間スケジュールで動作します)。
- ・ (ハイ)クオリティコントローラの場合、当日の週間・年間スケジュールをキャンセルするには「監視・操作」画面にてアイコンをクリック後、[操作・設定]メニューを選択し、操作・設定画面(グループ単位)が表示されたら[強制ベーススケジュール切替え]にチェック後、[確定]ボタンをクリックします。
(ハイ)クオリティコントローラにて週間・年間スケジュールがキャンセルされます(ベーススケジュール設定で動作します)。

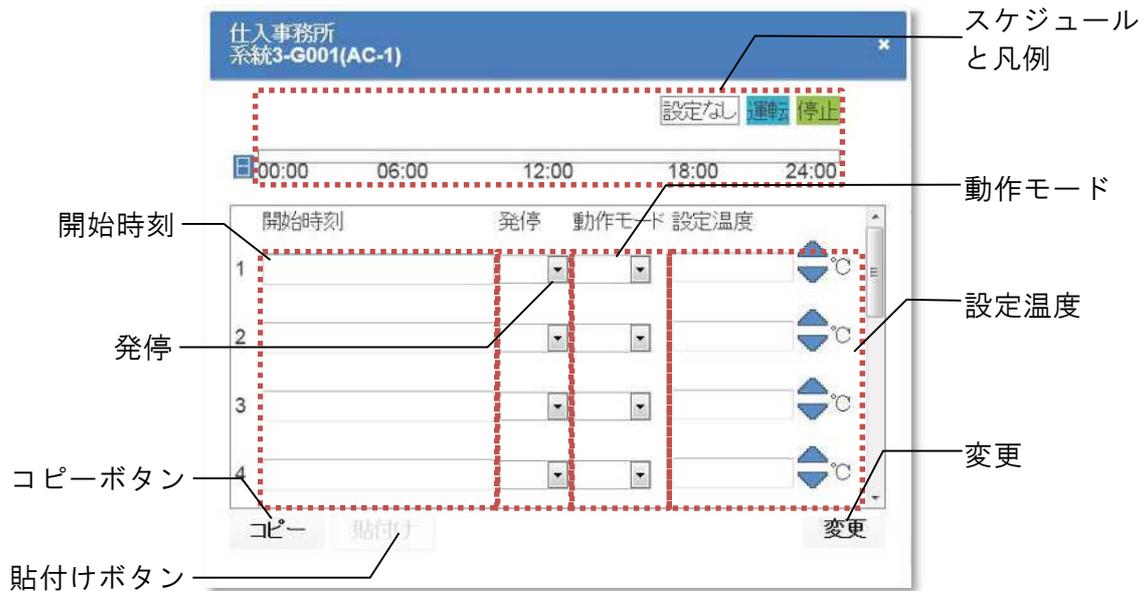
②空調機グループの場合

a.週間スケジュール画面



スケジュールと凡例	現在の設定内容を凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
曜日ボタン	クリックした曜日のスケジュール設定画面を表示します。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
取消	変更したスケジュール設定内容を破棄します
確定	変更したスケジュール設定内容を確定します。

b.スケジュール設定画面



スケジュールと凡例	本画面で設定した内容を、凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
開始時刻	0:00～23:50(10分単位)の範囲で設定します。半角で入力して下さい。
発停	運転／停止のいずれかを選択します。
動作モード	冷房／ドライ／送風／自動／暖房の中から1つ選択します。
設定温度	設定範囲内で設定可能です。設定範囲は機種・動作モードで異なります。下表1を参照下さい。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
変更	本画面のスケジュール設定内容を有効にして、週間スケジュール画面に戻ります。

表1. 設定温度範囲

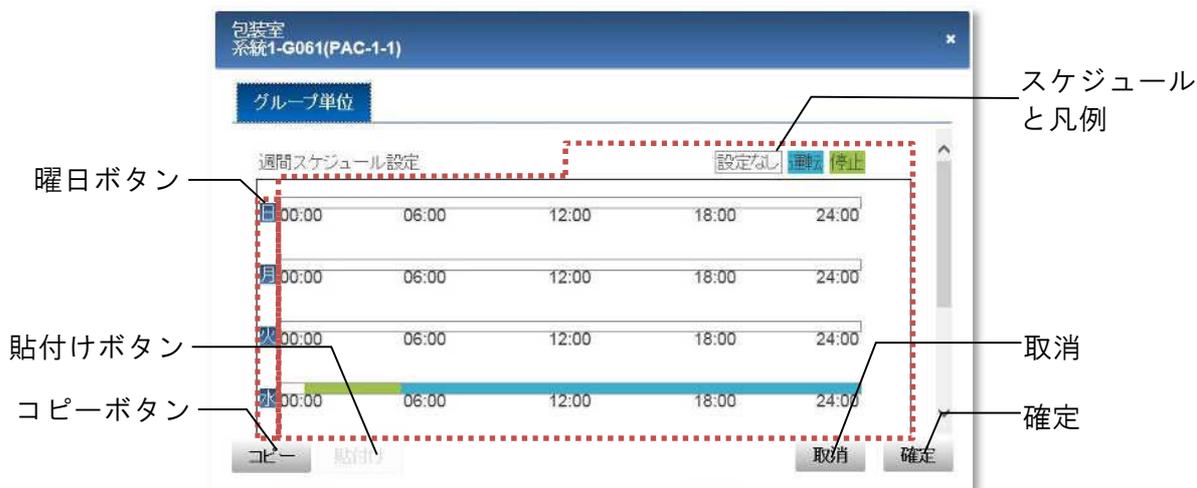
機種	冷房・ドライ	暖房	自動・送風
通常機種	19～30℃	17～28℃	19～28℃
中温	CITY MULTI	14～30℃	17～28℃
	Mr.Slim	14～30℃	14～28℃
低温	8～30℃	8～28℃	8～28℃

お知らせ

- ・以下の(i)～(iv)いずれかの場合、空調室内ユニットの週間・年間スケジュールは無効となります。
 - (i)空調室内ユニットの停電発生から復電時まで
 - (ii)GT-CNTー空調室内ユニット間通信異常発生から復帰まで
 - (iii)TC-DSP(サーバパソコン)またはGT-CNTの停電発生から復電時まで
 - (iv)TC-DSP(サーバパソコン)ーGT-CNT間通信異常発生から復帰まで
- ・空調室内ユニットの場合、週間・年間スケジュールの変更内容は即日反映されます。

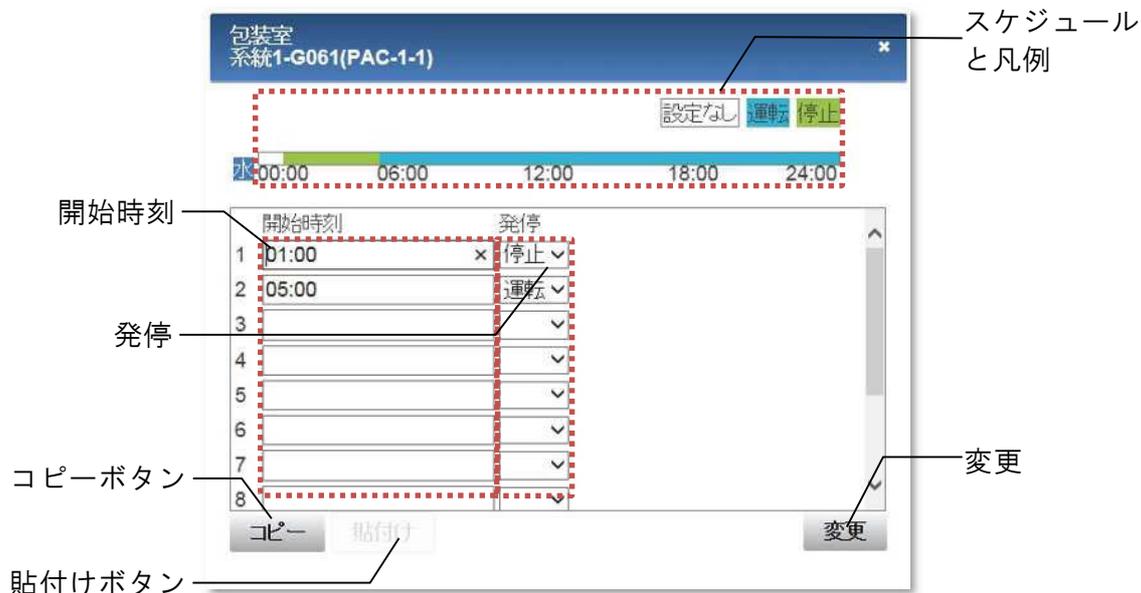
③DC-A2チャンネルグループの場合

a.週間スケジュール画面



スケジュールと凡例	現在の設定内容を凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
曜日ボタン	クリックした曜日のスケジュール設定画面を表示します。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
取消	変更したスケジュール設定内容を破棄します
確定	変更したスケジュール設定内容を確定します。

b.スケジュール設定画面



スケジュールと凡例	本画面で設定した内容を、凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
開始時刻	0:00～23:50(10分単位)の範囲で設定します。半角で入力して下さい。
発停	運転／停止のいずれかを選択します。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
変更	本画面のスケジュール設定内容を有効にして、週間スケジュール画面に戻ります。

お知らせ

- ・以下の(i)～(iv)いずれかの場合、DC-A2チャンネルの週間・年間スケジュールは無効となります。
 - (i)汎用インターフェースDC-A2の停電発生から復電時まで
 - (ii)GT-CNT－汎用インターフェースDC-A2間通信異常発生から復帰まで
 - (iii)TC-DSP（サーバパソコン）またはGT-CNTの停電発生から復電時まで
 - (iv)TC-DSP（サーバパソコン）－GT-CNT間通信異常発生から復帰まで
- ・DC-A2チャンネルグループの場合、週間・年間スケジュールの変更内容は即日反映されます。

7)年間スケジュール

操作メニューにて「週間スケジュール」をクリックした場合、クリックしたアイコンの種類によって以下の画面が表示されます。

お知らせ

- ・ゲストユーザは以下の操作設定画面を開くことはできません。
- ・週間・年間スケジュールが設定されている場合、MELCOLD II パソコンおよびGT-CNTが正常に動作中であれば週間・年間スケジュール設定で動作します。
- ・年間スケジュールが設定されている場合、週間スケジュールは無効となります。
- ・一括緊急停止信号作動により(ハイ)クオリティコントローラ、空調機グループ、DC-A2チャンネルグループが停止（異常停止含む）した場合、一括緊急停止信号が解除となるまで停止（異常停止含む）を継続します（一括緊急停止信号が作動中は週間・年間スケジュールは無効となります）。
- ・年間スケジュールの制御動作については前述の「1-3. おもな特徴」の「[4]スケジュール制御」を参照下さい。

①(ハイ)クオリティコントローラの場合

a.年間スケジュール画面

スケジュールと凡例

日付(特異日)

貼付けボタン

コピーボタン

取消

確定

スケジュールと凡例	現在の設定内容を凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
日付(特異日)	クリックした特異日のスケジュール設定画面を表示します。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
取消	変更したスケジュール設定内容を破棄します
確定	変更したスケジュール設定内容を確定します。

b.特異日スケジュール設定画面

スケジュールと凡例

日付(特異日)

セットバック温度

除霜開始時刻

開始時刻

動作モード

除霜開始運転時間

コピーボタン

変更

貼付けボタン

スケジュールと凡例	本画面で設定した内容を、凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
日付(特異日)	特異日(月日)を指定します。
開始時刻	1つ目の開始時刻は0:00を指定する必要があります。時刻を指定していない場合、ベーススケジュールが有効となります。0:00~23:50(10分単位)の範囲で設定します。半角で入力して下さい。
動作モード	通常冷却/セットバック/強制停止/運転操作の中から1つ選択します。
セットバック温度	運転モードにセットバックを選択した場合、有効となります。
除霜開始時刻	除霜開始方式が「時刻」の場合、本設定値が有効となります。時刻を指定していない場合、ベーススケジュールが有効となります。0:00~23:50(10分単位)の範囲で設定します。半角で入力して下さい。
除霜開始運転時間	除霜開始方式が「周期」の場合、設定が必要です。設定しなかった場合、設定一覧画面の設定値が有効となります。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
変更	本画面のスケジュール設定内容を有効にして、年間スケジュール画面に戻ります。

お知らせ

- ・ 週間・年間スケジュールが設定されていない場合、ベーススケジュールで動作します
- ・ 以下の(i)~(v)いずれかの場合、(ハイ)クオリティコントローラの週間・年間スケジュールは無効となります(ベーススケジュール設定で動作します)。
 - (i)(ハイ)クオリティコントローラ停電時から日替わりして復電した当日23:59まで(日替わりせずに復電した場合、週間・年間スケジュールは有効です。)
 - (ii)GT-CNT-(ハイ)クオリティコントローラ間通信異常発生した翌日0:00から復帰した当日23:59まで
 - (iii)TC-DSP(サーバパソコン)またはGT-CNTが停電した翌日0:00から復電した当日23:59まで
 - (iv)TC-DSP(サーバパソコン)-GT-CNT間通信異常発生した翌日0:00から復帰した当日23:59まで
 - (v)週間・年間スケジュール設定されていない場合
- ・ (ハイ)クオリティコントローラの場合、22:00以降の翌日の週間・年間スケジュールの変更内容、及び当日の週間・年間スケジュール変更内容は反映されません(変更前の週間・年間スケジュールで動作します)。
- ・ (ハイ)クオリティコントローラの場合、当日の週間・年間スケジュールをキャンセルするには「監視・操作」画面にてアイコンをクリックし、[操作・設定]メニューを選択し、操作・設定画面(グループ単位)が表示されたら[強制ベーススケジュール切替え]にチェック後、[確定]ボタンをクリックします。
(ハイ)クオリティコントローラにて週間・年間スケジュールがキャンセルされます(ベーススケジュール設定で動作します)。

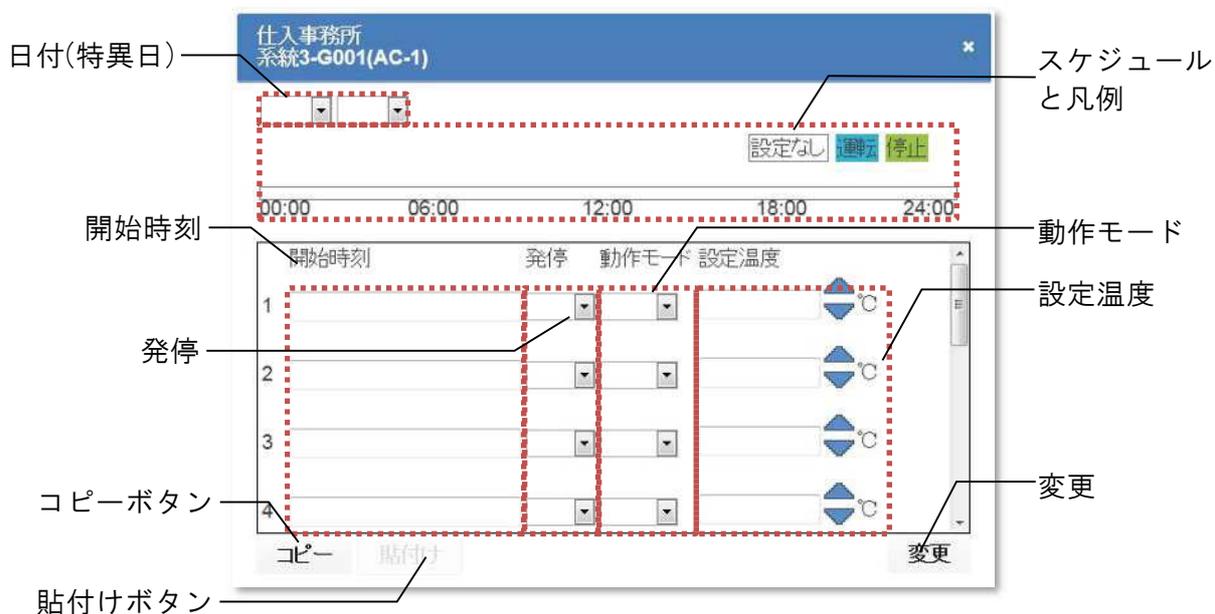
②空調機グループの場合

a.年間スケジュール画面



スケジュールと凡例	現在の設定内容を凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
日付(特異日)	クリックした特異日のスケジュール設定画面を表示します。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
取消	変更したスケジュール設定内容を破棄します
確定	変更したスケジュール設定内容を確定します。

b.特異日スケジュール設定画面



スケジュールと凡例	本画面で設定した内容を、凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
日付(特異日)	特異日(月日)を指定します。
開始時刻	0:00~23:50(10分単位)の範囲で設定します。半角で入力して下さい。
発停	運転/停止のいずれかを選択します。
動作モード	冷房/ドライ/送風/自動/暖房の中から1つ選択します。
設定温度	設定範囲内で設定可能です。設定範囲は機種・動作モードで異なります。下表1を参照下さい。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
変更	本画面のスケジュール設定内容を有効にして、年間スケジュール画面に戻ります。

表1. 設定温度範囲

機種		冷房・ドライ	暖房	自動・送風
通常機種		19~30℃	17~28℃	19~28℃
中温	CITY MULTI	14~30℃	17~28℃	17~28℃
	Mr.Slim	14~30℃	14~28℃	14~28℃
低温		8~30℃	8~28℃	8~28℃

お知らせ

- ・以下の(i)~(iv)いずれかの場合、空調室内ユニットの週間・年間スケジュールは無効となります。
 - (i)空調室内ユニットの停電発生から復電時まで
 - (ii)GT-CNTー空調室内ユニット間通信異常発生から復帰まで
 - (iii)TC-DSP(サーバパソコン)またはGT-CNTの停電発生から復電時まで
 - (iv)TC-DSP(サーバパソコン)ーGT-CNT間通信異常発生から復帰まで
- ・空調室内ユニットの場合、週間・年間スケジュールの変更内容は即日反映されます。

③DC-A2チャンネルグループの場合

a.年間スケジュール画面

包装室
系統1-G061(PAC-1-1)

グループ単位

年間スケジュール設定

設定なし 運転 停止

1 / / 00:00 06:00 12:00 18:00 24:00

2 / / 00:00 06:00 12:00 18:00 24:00

3 / / 00:00 06:00 12:00 18:00 24:00

4 / / 00:00 06:00 12:00 18:00 24:00

コピー 貼付け 取消 確定

日付(特異日)

スケジュールと凡例

貼付けボタン

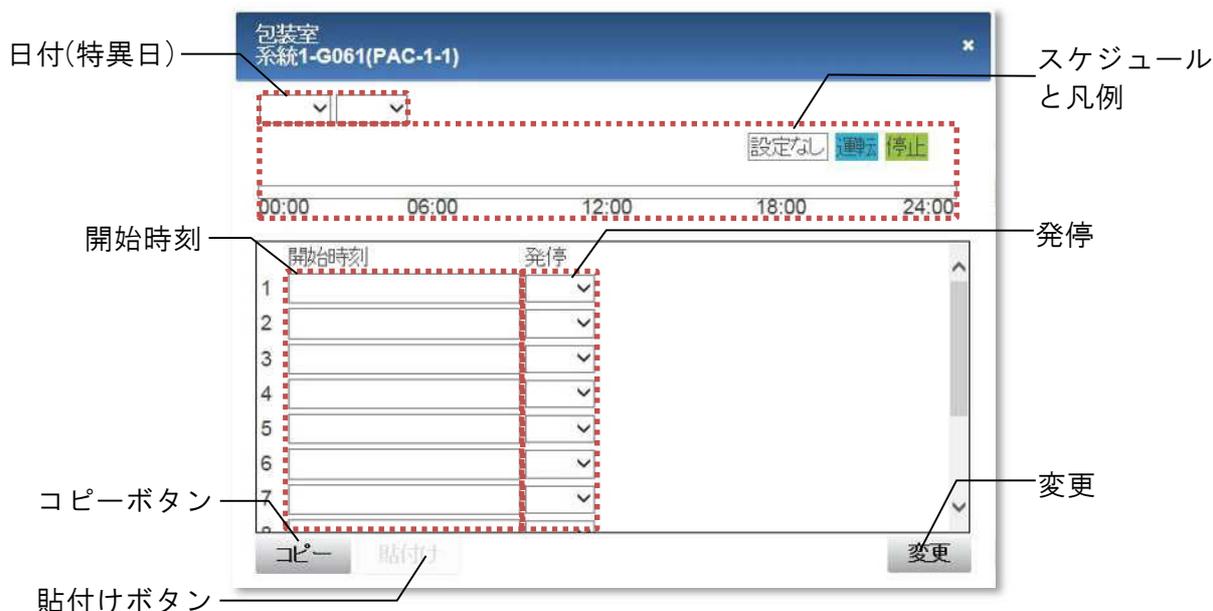
コピーボタン

取消

確定

スケジュールと凡例	現在の設定内容を凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
日付(特異日)	クリックした特異日のスケジュール設定画面を表示します。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
取消	変更したスケジュール設定内容を破棄します
確定	変更したスケジュール設定内容を確定します。

b.特異日スケジュール設定画面



スケジュールと凡例	本画面で設定した内容を、凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
日付(特異日)	特異日(月日)を指定します。
開始時刻	0:00~23:50(10分単位)の範囲で設定します。半角で入力して下さい。
発停	運転/停止のいずれかを選択します。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
変更	本画面のスケジュール設定内容を有効にして、年間スケジュール画面に戻ります。

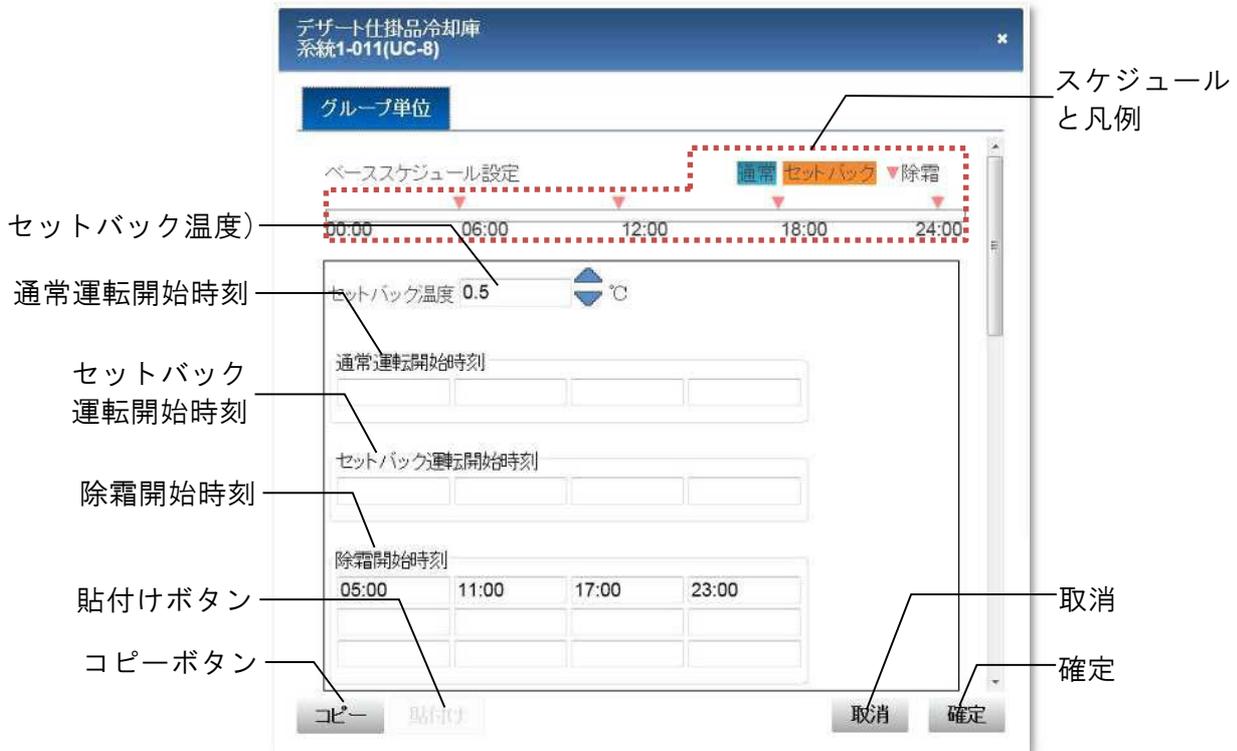
お知らせ

- ・以下の(i)~(iv)いずれかの場合、DC-A2チャンネルの週間・年間スケジュールは無効となります。
 - (i) 汎用インターフェースDC-A2の停電発生から復電時まで
 - (ii) GT-CNT-汎用インターフェースDC-A2間通信異常発生から復帰まで
 - (iii) TC-DSP(サーバパソコン)またはGT-CNTの停電発生から復電時まで
 - (iv) TC-DSP(サーバパソコン)-GT-CNT間通信異常発生から復帰まで
- ・DC-A2チャンネルグループの場合、週間・年間スケジュールの変更内容は即日反映されます。

8)ベーススケジュール

お知らせ

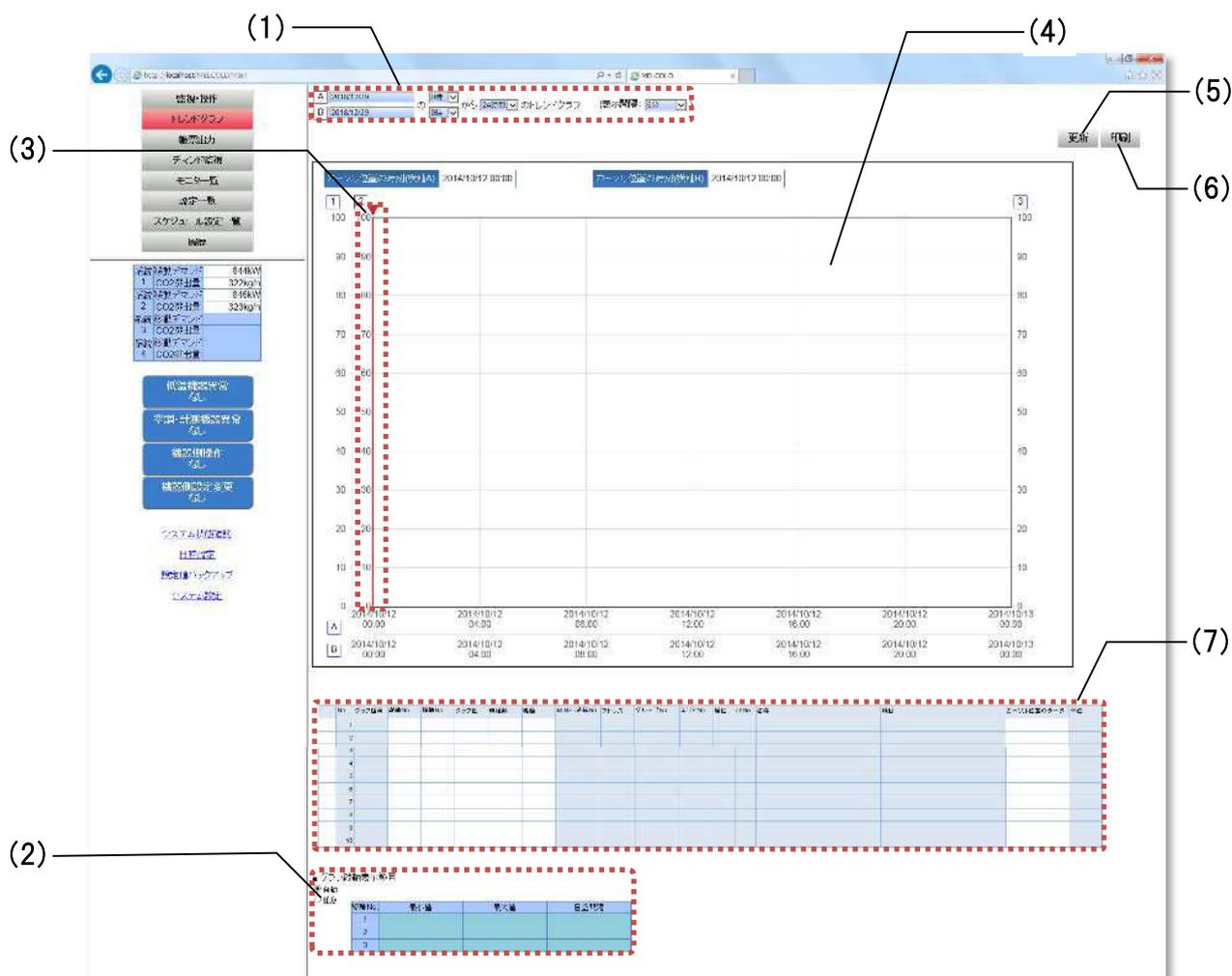
- ・ ゲストユーザは以下の操作設定画面を開くことはできません。
- ・ ベーススケジュールは(ハイ)クオリティコントローラの場合のみ設定可能です。
- ・ 週間・年間スケジュールが設定されていない場合、ベーススケジュールで動作します。
- ・ 週間・年間スケジュールが設定されている場合、MELCOLD II パソコンおよびGT-CNTがダウンしていればベーススケジュール設定で動作します。



スケジュールと凡例	本画面で設定した内容を、凡例に応じた帯グラフとマークで表示します。
日付(特異日)	特異日(月日)を指定します。
セットバック温度	ベーススケジュール設定で動作時のセットバック値を設定します。全セットバック運転開始時刻(4点)で共通です。
通常運転開始時刻	1日当たり4点設定可能です。0:00~23:50(10分単位)で設定します。半角で入力して下さい。
セットバック運転開始時刻	1日当たり4点設定可能です。0:00~23:50(10分単位)で設定します。半角で入力して下さい。
除霜開始時刻	除霜開始方式が「時刻」の場合、本設定値が有効となります。0:00~23:50(10分単位)で設定します。半角で入力して下さい。
除霜開始運転時間	除霜開始方式が「周期」の場合、設定が必要です。設定しなかった場合、設定一覧画面の設定値が有効となります。
コピーボタン	本画面の設定内容をコピーします。
貼付けボタン	コピーしたスケジュール設定を貼付けます。コピーボタン操作後、選択可能となります。
取消	変更したスケジュール設定内容を破棄します
確定	変更したスケジュール設定内容を確定します。

2-5-2. トレンドグラフ画面

機器が計測している温度や圧力等のデータをグラフ表示する画面です。



(1) グラフ横軸表示範囲

グラフ描画する開始日と時刻（1時間単位）、表示範囲（24時間／1週間／1ヶ月）、表示間隔[※]を指定します。開始日と時刻（1時間単位）は最大で2つ指定可能ですので、異なる日時で同じ項目をグラフ表示することができます。

※) 表示間隔は以下の通りグラフ種類、表示範囲によって異なります。

表示範囲	表示間隔	
	折れ線グラフ	棒グラフ
24時間	5分／10分	1時間
1週間	5分／1時間	1時間
1ヶ月	1時間／3時間／6時間	24時間

お知らせ

- 過去3年より古いトレンドデータは削除されますので、3年よりも古い日付を指定した場合、データが存在しないため、グラフは表示されません。

(2)グラフ縦軸表示範囲

グラフの縦軸（No.1～3）の表示範囲を指定します。

■ グラフ縦軸表示範囲

自動

任意

縦軸No.	最小値	最大値	目盛間隔
1	0	500	100
2	-5	10	2
3			

自動の場合、グラフがグラフ表示領域内に収まるように縦軸が自動計算されます。

任意の場合、指定された縦軸の最大値と最小値と刻み幅でグラフをグラフ表示領域内に描画します。指定した最大値が、最小値に刻み幅の倍数を加えた値と異なる場合、指定した最大値以上になるように、最小値に刻み幅の倍数を加えた値へ補正します。

<例>縦軸No.1の最小値=-15、最大値=-2、刻み幅=3を指定した場合、グラフ表示領域の縦軸No.1の最大値は0となります。

(3)グラフカーソル

グラフカーソル位置のグラフデータの値を「(7)グラフ表示項目一覧」のカーソル位置のデータ欄に表示します。

(4)グラフ表示領域

「(7)グラフ表示項目一覧」で指定されたデータのグラフを、グラフ横軸範囲とグラフ縦軸範囲内で描画します。

(5)印刷

現在表示されているグラフと「(7)グラフ表示項目一覧」（カーソル位置のデータ欄は除く）の印刷プレビュー画面を表示します。

プリンターへ出力する場合、印刷プレビュー画面上を右クリックして、ポップアップメニューの中から「印刷」メニューを選択して下さい。

トレンドグラフ画面に戻る場合は印刷プレビュー画面を閉じて下さい。

(6)更新

クリックすると、グラフ横軸表示範囲とグラフ縦軸表示範囲と「(7)グラフ表示項目一覧」で指定されたグラフをグラフ表示領域に描画します。

(7)グラフ表示項目一覧

グラフ表示領域に描画するデータ項目を表示します。

グラフ表示項目は最大で10項目まで選択可能ですが、棒グラフは最大2項目までしか選択できません。

No.1～10の行のどこかをダブルクリックすると、「(8)グラフ表示項目選択画面が」表示されます（薄い青色で塗りつぶされた部分はグラフ表示項目選択画面で選択します）。

グラフ描画するデータ項目を指定すると、必要に応じて縦軸No.と横軸No.、グラフ色、線種類、線幅がデフォルトで指定されます。

グラフ描画するデータ項目が折れ線グラフのデータの場合、縦軸No.と横軸No.、グラフ色、線種類、線幅が任意で指定可能です。

グラフ描画するデータ項目が棒グラフのデータの場合、縦軸No.と横軸No.、グラフ色が任意に指定可能です。

お知らせ

- ・ 更新ボタンをクリックするまでは、グラフ表示領域には反映されません。
- ・ グラフ表示項目はトレンドグラフ画面以外の画面に切り替わると、全てクリア（削除）されます。

削除ボタン

No.	グラフ種類	縦軸No.	横軸No.	グラフ色	線種類	線幅	M-NET系統No.	アドレス	グループNo.	エリアNo.	属性	chNo.	名称	項目	カーン/秒あたりのデータ	単位
1	棒	1	A				2	50				1	MCD2	設備全体電力1		kWh
2	折れ線	E	A		実線	細線	1	1	1	1	CG		UC-1-1	機内温度		℃
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																

棒グラフのデータ項目の場合指定します。

折れ線グラフのデータ項目の場合指定します。

削除ボタン	xをクリックすると、表示項目（縦軸No.、横軸No.、グラフ色、線種類、線幅）がクリア（削除）されます。
縦軸No.	1～3のいずれかを選択します。「(8)グラフ表示項目選択画面」にて項目を指定すると、デフォルトで「1」がセットされます。
横軸No.	AまたはBのいずれかを選択します。「(8)グラフ表示項目選択画面」にて項目を指定すると、デフォルトで「A」がセットされます。
グラフ色	色見本の中から選択します。「(8)グラフ表示項目選択画面」にて項目を指定すると、グラフNo.別に色がデフォルトで指定されます。
線種類	実線／破線／点線のいずれかを選択します。「(8)グラフ表示項目選択画面」にて項目を指定すると、デフォルトで「実線」がセットされます。
線幅	細線／太線／極太線のいずれかを選択します。「(8)グラフ表示項目選択画面」にて項目を指定すると、デフォルトで「細線」がセットされます。

(8) グラフ表示項目選択画面

グラフ表示するデータ項目を選択します。

「(7) グラフ表示項目一覧」をNo.1～10の行をダブルクリックすると以下の画面が表示されます。

折れ線

棒

検索条件

検索

確定

データ項目一覧

ページ数

表示件数

M-NET系統No.	アドレス	グループNo.	エリアNo.	属性	chNo.	名称	項目
1	1	1	1	1	CG	UC-1-1	機内温度
1	1	1	1	1	CG	UC-1-1	オフオンセンサー
1	1	1	1	1	CG	UC-1-1	機器内の冷却運転制御
1	1	1	1	1	CG	UC-1-1	機器内の冷却運転制御(常備)
1	2	2	2	1	CG	UC-1-2	機内温度
1	2	2	2	1	CG	UC-1-2	オフオンセンサー
1	2	2	2	1	CG	UC-1-2	機器内の冷却運転制御
1	2	2	2	1	CG	UC-1-2	機器内の冷却運転制御(常備)
1	3	3	3	2	CG	UC-2-1	機内温度
1	3	3	3	2	CG	UC-2-1	オフオンセンサー
1	3	3	3	2	CG	UC-2-1	機器内の冷却運転制御
1	3	3	3	2	CG	UC-2-1	機器内の冷却運転制御(常備)
1	4	4	4	3	CG	UC-2-2	機内温度
1	4	4	4	3	CG	UC-2-2	オフオンセンサー
1	4	4	4	3	CG	UC-2-2	機器内の冷却運転制御
1	4	4	4	3	CG	UC-2-2	機器内の冷却運転制御(常備)
1	5	5	5	3	CG	UC-3	機内温度
1	5	5	5	3	CG	UC-3	オフオンセンサー

折れ線	折れ線グラフのデータ項目（庫内温度等の瞬時値）画面に切り替えます。
棒	棒グラフのデータ項目（使用電力量等の積算値）画面に切り替えます。
検索条件	「(7)グラフ表示項目一覧」に表示するデータ項目を絞り込む検索条件を指定します。M-NET系統No.、アドレス、属性、名称、項目の全ての条件を満足しているデータ項目が検索対象となります。 アドレス、名称、項目が空欄の場合、指定なし扱いとなります（検索条件から除外されます）。
データ項目一覧	検索条件に一致するグラフ表示項目を一覧表示します。「(7)グラフ表示項目一覧」でダブルクリックした行以外でグラフ表示項目に指定されているデータ項目の行は薄い青色で塗り潰されます。「(7)グラフ表示項目一覧でダブルクリックした行のグラフ表示項目に指定されているデータ項目の行は黄色で塗り潰されます。 グラフ表示項目に指定する場合はそのデータ項目の行をダブルクリックすると、青色の太枠で囲まれ、そのデータ項目の行が選択された状態になります。
検索	クリックすると、検索条件で指定された条件を満足しているデータ項目がデータ項目一覧に表示されます。
確定	クリックすると本画面を閉じ、トレンドグラフ画面に戻ります。データ項目一覧に選択したデータ項目（青色の太枠で囲まれたデータ項目の行）がある状態でクリックした場合、「(7)グラフ表示項目一覧でダブルクリックした行に選択されたデータ項目が表示されます。
ページ数	データ項目一覧に表示するグループが表示件数を超える場合（一覧表が複数ページとなる場合）、データ項目一覧に表示するページ番号を指定します。
表示件数	データ項目一覧の1ページあたりに表示するグループ数（行）を、30件／50件／100件／150件／200件の中からいずれか1つ指定します。

■折れ線グラフ表示項目

折れ線グラフ表示項目	(ハイ)オリティコントローラ ^{※1)}		空調機	DC-A2	冷凍機 ^{※2)}		MC-100D2	MC-200S2			デマンド
	CCまたはCS		IC	DC	OC		MCD	MCS			
	(A)	(B)			(C)	(D)		アナログ入力	デジタル入力	デジタル出力	
サーモON点	●	●									
サーモOFF点	●	●									
庫内温度	●	●									
オプションセンサー	●										
クーラ出口温度		●									
クーラ入口温度		● ^{※3)}									
除霜後の冷却運転時間	●	●									
除霜開始運転時間(学習後)	●	●									
除霜開始温度差(学習後)		●									
外気温度					●						
低圧圧力		●			●						
高圧圧力					●						
吐出温度					●						
吸入温度					●						
圧縮機運転周波数					●						
高圧飽和温度換算値					●						
液管温度					●						
目標蒸発温度					●	●					
目標凝縮温度					●						
外気温度(モジュール)					●	●					
低圧圧力(モジュール)					●	●					
高圧圧力(モジュール)					●	●					
吐出温度(モジュール)					●	●					
吸入温度(モジュール)					●	●					
高圧飽和温度換算値(モジュール)					●	●					
液管温度(モジュール)					●						
目標蒸発温度(モジュール)					●	●					
目標凝縮温度(モジュール)					●						
シェル温度(モジュール)					●						
INV直流電流(モジュール)					●						
INV直流電圧(モジュール)					●						
低圧飽和温度換算値(モジュール)					●	●					
アキュムレベル(モジュール)					●						
圧縮機運転周波数(仮)(モジュール)					●						
圧縮機運転周波数(実)(モジュール)					●						
圧縮機運転周波数(モジュール)					●	●					
FAN出力(モジュール)					●						
INJ LEV開度(モジュール)					●						
インバータ出力電流						●					
中間圧力						●					
油差圧						●					
給油温度						●					
吐出過熱度						●					
吸入過熱度						●					
設定温度			●								
室内温度			●								
計測値							●				

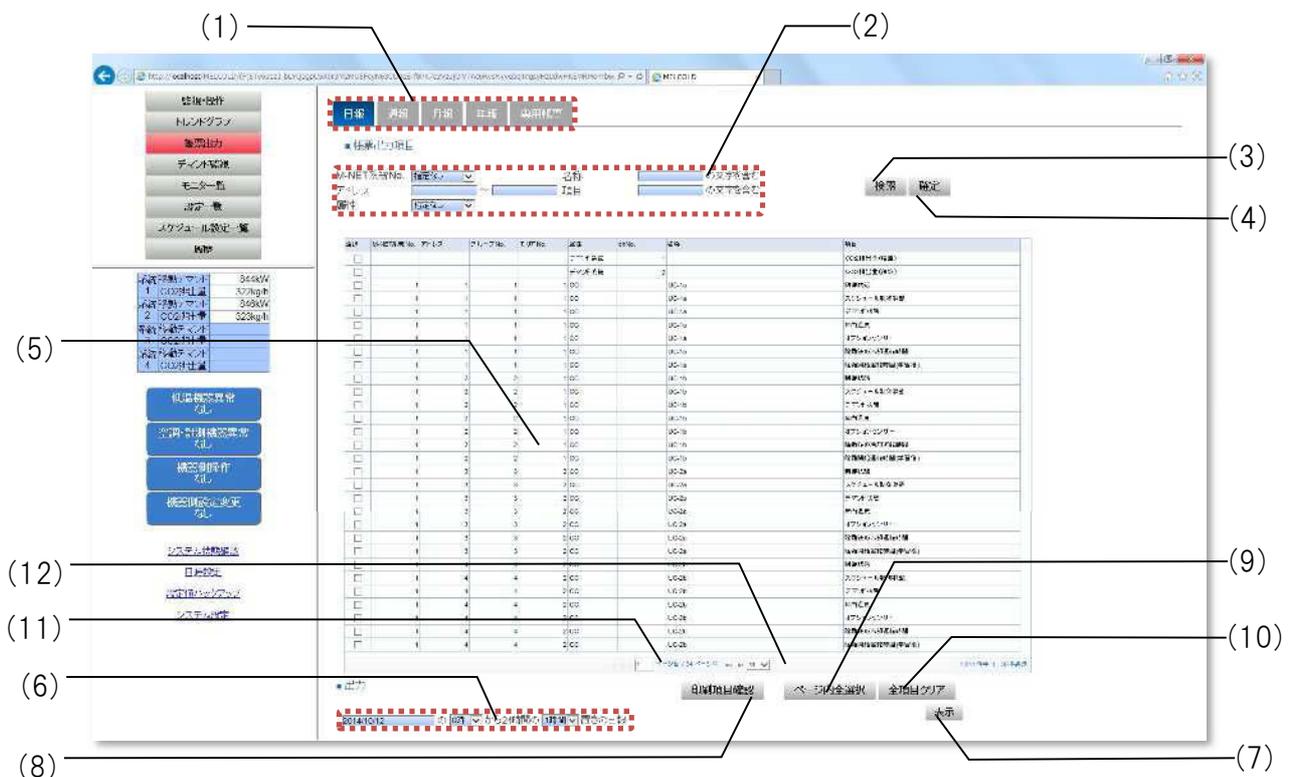
■棒グラフ表示項目

棒グラフ表示項目	(ハイ)オリティコントローラ ^{※1)}		空調機	DC-A2	冷凍機 ^{※2)}		MC-100D2	MC-200S2			デマンド
	CCまたはCS		IC	DC	OC		MCD	MCS			
	(A)	(B)			(C)	(D)		アナログ入力	デジタル入力	デジタル出力	
圧縮機運転時間	●	●			●	●					
圧縮機発停止回数	●	●			●	●					
計量値							●	●			
積算CO2排出量											●

- ※1) (ハイ)クオリティコントローラには以下の2種類があります。
 - (A)は除霜方式がヒータ除霜、またはオフサイクル除霜で、小形冷凍機用（ロータリー、スクロール圧縮機他）の(ハイ)クオリティコントローラを指します。
 - (B)は除霜方式がホットガス除霜での大形冷凍機用（スクリーユ圧縮機）、またはインバータ二段スクリーユクーリングユニット用のハイクオリティコントローラを指します。
- ※2) 冷凍機には以下の2種類があります。
 - (C)は小形冷凍機（R410Aインバータ冷凍機）をさします。
 - (D)はインバータ二段スクリーユクーリングユニットを指します。
- ※3) インバータ二段スクリーユクーリングユニット用ハイクオリティコントローラの場合、ドレンパン温度が表示されます。
 なお、ドレンパン温度センサーを接続していない場合、0°C近辺の温度が表示されます。

2-5-3. 帳票出力画面

機器が計測している温度や圧力等のデータの日報・週報・月報・年報を表示・印刷する画面です



(1)帳票切替

日報、週報、月報、年報、専用帳票の出力画面に切り替えます。
 日報の出力対象データは瞬時値（庫内温度等）の項目になります。
 週報、月報、年報の出力対象データは積算値（使用電力量等）の項目になります。
 専用帳票へ切替えると、帳票EXCELにて生成された帳票のPDFファイルが表示できます。

(2)検索条件

「(5)帳票出力項目一覧」に表示するデータ項目を絞り込む検索条件を指定します。

M-NET系統No.、アドレス、属性、名称、項目の全ての条件を満足しているデータ項目が検索対象となります。

アドレス、名称、項目が空欄の場合、指定なし扱いとなります（検索条件から除外されます）

(3)検索

クリックすると、検索条件で指定された条件を満足しているデータ項目が「(5)帳票出力項目一覧」に表示されます。但し、印刷項目確認ボタンの色が黄緑で表示中は検索条件を満足する帳票出力項目に指定したデータ項目のみが「(5)帳票出力項目一覧」に表示されます。

(4)確定

クリックすると、「(5)帳票出力項目一覧の選択欄」にてチェックした項目を、帳票出力項目として確定します。

(5)帳票出力項目一覧

検索条件を満足しているデータ項目を表示します。

帳票出力項目に指定する場合、データ項目の行の選択欄にチェックマークを入れます。帳票出力項目に指定されているデータ項目の行は薄い青色で塗りつぶされます。

帳票出力項目に指定しない場合、データ項目の行の選択欄のチェックマークを外します。帳票出力項目に指定されていないデータ項目の行は白色で塗りつぶされます。

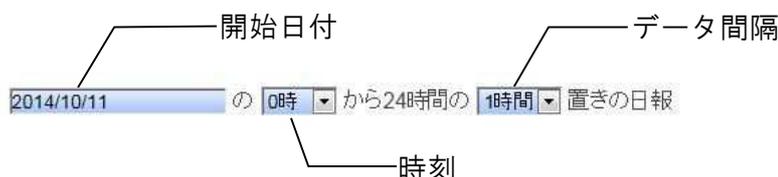
確定ボタンをクリックしないと、帳票出力項目は確定されません。

(6)帳票出力期間

1)帳票切替が「日報」の場合

日報の日付と時刻、データ間隔を指定します。

次項 [(7)表示] ボタンをクリックするまで、日報は出力されません。



開始日付	出力する日報の年月日を指定します。
時刻	日報に出力する最初のデータの時刻を指定します。
データ間隔	出力する日報のデータ間隔（1時間または2時間）を指定します。

2)帳票切替が「週報」の場合

週報の開始日付を指定します。

次項 [(7)表示] ボタンをクリックするまで、週報は出力されません。



開始日付	週報に出力する最初のデータの年月日を指定します。
------	--------------------------

3)帳票切替が「月報」の場合

月報の開始日付、終了日付を指定します。

次項 [(7)表示] ボタンをクリックするまで、月報は出力されません。

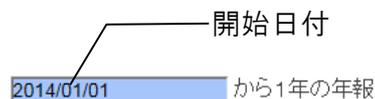


開始日付	月報に出力する最初のデータの年月日を指定します。
最終日付	月報に出力する最後のデータの日付を指定します。 末日を選択した場合、開始日付の同月末日となります。 翌月を選択した場合、1～28日の間で選択可能です。

4)帳票切替が「年報」の場合

年報の開始日付を指定します。

次項 [(7)表示] ボタンをクリックするまで、年報は出力されません。



開始日付	年報に出力する最初のデータの年月日を指定します。
------	--------------------------

(7)表示

帳票出力項目に指定した全データ項目の帳票出力期間の帳票をPDFファイルで表示します。

印刷する場合はPDFファイル上に表示される印刷ボタンを操作して下さい。

帳票出力画面に戻る場合はPDFファイル画面を閉じて下さい。

(8)印刷項目確認

クリックするとボタンの色が黄緑／グレーで切り替わります。

ボタンが緑色で表示中は、検索条件を満足する帳票出力項目に指定した項目のみを帳票出力項目一覧に表示します。

(9)ページ内全選択

「(5)帳票出力項目一覧」に表示中の全データ項目を帳票出力項目に指定・確定します。

(10)全項目クリア

帳票出力項目に指定した全データ項目を非選択状態にして確定します。

(11)ページ数

「(5)帳票出力項目一覧」に表示するグループが表示件数を超える場合（一覧表が複数ページとなる場合、「(5)帳票出力項目一覧」に表示するページ番号を指定します。

(12)表示件数

「(5)帳票出力項目一覧」の1ページあたりに表示するグループ数（行）を、30件／50件／100件／150件／200件の中からいずれか1つ指定します。

●各帳票のフォーマット

1)日報 (1時間間隔の場合)

■2015年3月12日 日報				2016/7/27 13:12											
M-NET系統 アドレス	グループNo. chNo.	フロア名称 エリア名称	機器名称・用途名称 項目(単位)	0:00	1:00	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00
1	1	1F TO217 水部	UV01A1	-19.4	-25.2	-19.4	-19.2	-11.6	-1.4	-29.2	-20.2	-15.2	-20.2	-19.8	-19.0
1	1	TO217 水部	UV01A1	-20.2	-1.4	-20.2	-18.4	-20.2	-1.4	-18.5	-19.6	-20.2	-20.2	-20.2	-18.4
1	2	1F TO217 水部	UV01A2	-19.4	-1.0	-16.4	-20.2	-11.7	-1.0	-20.2	-20.0	-15.0	-20.2	-19.8	-19.2
1	2	TO217 水部	UV01A2	-20.2	-1.4	-20.2	-18.4	-20.2	-1.4	-18.5	-19.6	-20.2	-20.2	-20.2	-18.4
1	3	1F TO217 水部	UV01B1	-19.9	-1.0	-20.3	-20.3	-20.0	-1.0	-19.6	-18.9	-13.7	-10.7	-19.0	-19.4
1	3	TO217 水部	UV01B1	-19.2	-1.0	-18.7	-18.6	-18.4	-1.0	-18.1	-18.9	-13.7	-10.7	-18.1	-18.2
1	4	1F TO217 水部	UV01B2	18.7	1.7	20.0	20.2	20.6	18.3	18.5	17.8	13.3	14.7	18.6	18.2
1	4	TO217 水部	UV01B2	-19.9	-1.8	-1.5	-18.3	-18.1	-18.8	-18.7	-18.7	-17.0	-7.9	-10.6	-18.1
1	5	1F TO217 水部	UV01B3	1.8	2.1	2.1	1.6	2.2	3.0	1.7	2.6	7.0	1.1	0.1	2.1
1	5	TO217 水部	UV01B3	2.1	2.2	1.1	-0.1	2.6	3.0	3.1	1.0	3.1	1.2	0.1	2.7
1	6	1F TO217 水部	UV01B4	1.3	1.1	1.5	0.1	1.7	1.0	0.5	0.1	0.1	1.4	1.0	1.1
1	6	TO217 水部	UV01B4	-0.1	-0.1	0.1	0.6	-0.1	-0.1	0.1	3.1	-0.1	0.2	0.1	0.1
1	7	1F TO217 水部	UV01B4	2.3	0.4	2.1	1.8	1.8	2.1	3.1	2.0	0.1	0.1	1.5	2.6
1	7	PO入換エリア	UV01B4	1.6	1.1	3.1	0.1	0.3	0.2	1.3	0.7	3.1	3.0	2.5	2.8
1	8	1F TO217 水部	UV01B5	1.8	1.0	2.1	1.1	1.1	2.4	1.8	1.5	0.1	0.8	0.6	2.8
1	8	PO入換エリア	UV01B5	1.2	2.1	2.1	0.5	-1.6	2.4	1.7	0.9	2.1	0.1	0.1	2.6
1	9	1F TO217 水部	UV01B6	2.0	1.7	3.5	0.1	-0.9	2.0	1.6	0.4	5.2	1.1	-0.1	0.0
1	9	監視室	UV01B6	0.8	-0.6	0.1	3.1	3.1	3.0	0.1	3.1	3.1	3.1	3.1	3.1
1	10	1F TO217 水部	UV01B7	4.6	4.5	2.1	2.9	3.9	4.4	4.2	3.4	2.9	2.9	2.9	3.2
1	10	一般ゴミ置	UV01B7	-4.0	2.0	5.1	3.1	2.8	4.8	2.0	3.2	2.8	3.4	2.9	2.7
1	11	1F TO217 水部	UV01B8	-4.1	4.2	2.8	2.9	1.8	3.8	2.0	3.0	5.4	4.4	2.3	4.1
1	11	放送ゴミ置	UV01B8	4.9	3.8	2.3	3.6	4.2	3.0	5.1	2.8	3.8	2.1	2.9	3.8
1	12	1F TO217 水部	UV01B9	2.9	3.8	4.3	3.0	1.5	4.5	4.8	4.2	3.4	3.3	4.8	4.8
1	12	事務室改修工事現場	UV01B9	3.4	3.0	2.5	2.6	4.0	3.8	4.1	2.9	2.0	2.2	4.2	2.9
1	13	1F TO217 水部	UV01C1	3.0	4.0	4.1	4.5	4.4	4.8	2.2	2.1	4.1	4.1	4.1	4.8
1	13	PO出前待機エリア(2F)	UV01C1	4.7	4.8	4.8	4.8	1.5	4.7	2.3	4.5	4.3	2.3	3.0	3.6
1	14	1F TO217 水部	UV01C2	4.5	3.2	3.4	2.9	4.3	3.4	4.1	2.4	3.9	3.3	4.9	4.8
1	14	PO出前待機エリア(2F)	UV01C2	4.0	4.3	4.5	2.9	3.3	3.4	2.0	4.0	2.4	4.7	1.4	4.2
1	15	1F TO217 水部	UV01C3	1.8	1.5	2.2	2.3	3.1	3.4	4.3	3.3	3.4	2.8	4.1	4.3
1	15	PO出前待機エリア(2F)	UV01C3	2.4	4.4	2.4	2.0	2.4	3.4	3.3	4.8	3.7	3.7	2.8	3.4
1	15	1F TO217 水部	UV01C4	7.4	5.2	2.3	2.0	2.4	2.5	2.5	4.6	4.6	2.7	4.6	1.9
1	16	PO出前待機エリア(2F)	UV01C4	2.9	3.8	2.5	4.6	2.7	4.3	3.3	2.9	3.4	3.8	4.6	2.8
1	17	1F TO217 水部	UV01C5	3.4	4.2	0.1	1.6	2.7	3.3	3.5	3.9	3.0	0.1	4.0	2.5
1	17	PO出前待機エリア(2F)	UV01C5	4.1	5.1	3.5	4.5	2.4	1.3	3.5	3.7	2.9	2.3	2.4	4.9
1	18	1F TO217 水部	UV01C6	3.3	3.7	2.3	2.5	3.9	3.3	2.3	3.6	1.9	4.2	4.6	2.4
1	18	PO出前待機エリア(2F)	UV01C6	2.9	2.9	3.3	4.5	3.1	4.3	3.4	1.7	3.7	3.3	2.3	2.9
1	19	2F 雑用エリア 水部	UV01C9	3.1	2.6	4.7	5.1	3.0	2.0	2.7	5.1	3.7	0.3	2.9	2.7
1	19	エレベーター室	UV01C9	4.2	2.8	3.2	4.0	3.8	2.9	3.8	3.8	2.8	2.8	2.8	2.1
1	20	2F 雑用エリア 水部	UV01D1	8.0	4.7	8.6	7.9	8.0	5.1	0.0	6.0	5.0	4.3	8.5	1.8
20	20	木工材料室	UV01D1	8.0	3.2	8.7	7.6	7.5	5.4	7.0	8.8	5.0	8.7	8.3	3.1
2	1	1F TO217 水部	UV01D2	10.7	13.0	14.0	13.8	13.8	13.8	13.6	13.4	13.0	12.7	13.6	14.4
2	1	事務室改修工事現場	UV01D2	14.2	12.5	12.1	14.5	14.6	14.3	14.2	14.9	15.1	14.8	13.7	13.8
2	2	1F TO217 水部	UV01D3	10.0	11.1	11.2	11.2	11.5	12.0	12.3	12.7	12.0	11.6	12.3	13.6
2	2	事務室改修工事現場	UV01D3	14.4	12.9	12.4	14.2	14.1	12.8	12.9	14.2	14.4	13.9	12.7	13.0
2	3	1F TO217 水部	UV01D4	13.4	13.9	14.4	13.5	13.5	11.1	11.8	12.1	14.0	12.8	12.5	13.0
2	3	事務室改修工事現場	UV01D4	12.6	12.9	13.1	12.8	13.1	10.9	14.1	13.1	13.4	13.1	12.8	12.6
2	4	1F TO217 水部	UV01D5	10.1	10.1	8.5	10.2	10.0	10.1	10.1	9.1	8.9	10.1	10.8	11.5
2	4	事務室改修工事現場	UV01D5	11.8	12.6	12.4	11.9	12.2	11.8	12.1	11.7	10.9	10.8	10.3	10.1
2	5	1F TO217 水部	UV01D6	10.8	10.8	11.1	11.0	10.9	11.0	11.0	10.3	10.6	10.9	11.2	11.8
2	5	事務室改修工事現場	UV01D6	11.9	12.2	12.1	12.1	12.2	12.2	12.0	11.3	11.2	10.9	10.5	11.2
2	6	1F TO217 水部	UV01D7	10.6	11.8	11.8	12.0	12.7	12.7	13.4	13.6	12.2	11.8	13.6	13.6
2	6	事務室改修工事現場	UV01D7	11.9	11.9	12.4	11.9	12.1	12.6	11.9	14.2	12.0	13.4	12.2	11.6

(1/2)

2)週報

■2015年3月12日(木)~2015年3月18日(水) 週報				2016/7/27 13:21							
M-NET系統 アドレス	グループNo. chNo.	フロア名称 エリア名称	機器名称・用途名称 項目(単位)	12日 (木)	13日 (金)	14日 (土)	15日 (日)	16日 (月)	17日 (火)	18日 (水)	合計
4	AI-2		電力計測 2PW-11(kWh)	669.0	731.0	682.0	637.0	692.0	700.0	613.0	4724.0
4	AI-3		電力計測 2PM-11(kWh)	39.0	39.0	39.1	39.1	38.9	38.6	38.4	272.1
4	AI-4		電力計測 2PF-R2(kWh)	322.0	383.0	312.0	327.0	415.0	453.0	489.0	2701.0
4	AI-5		電力計測 RCP-2-1(kWh)	246.2	247.2	253.8	245.7	259.9	265.4	277.0	1795.2
4	AI-6		電力計測 RCP-2-2(kWh)	450.8	447.3	499.9	472.7	460.5	514.1	525.5	3350.8
4	AI-7		電力計測 RCP-8-1(kWh)	449.0	459.0	402.0	471.0	546.0	559.0	563.0	3509.0
4	AI-8		電力計測 RCP-8-2(kWh)	415.3	410.4	407.4	417.5	463.7	489.6	465.7	3052.6
4	AI-9		電力計測 CP-2.3(kWh)	52.4	53.1	52.9	52.1	52.4	51.7	50.9	365.5
4	AI-10		電力計測 予備(kWh)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	AI-11		電力計測 2PMF-R1(kWh)	97.7	103.2	100.6	97.9	97.0	100.2	93.8	680.4
4	AI-12		電力計測 2PM-R2(kWh)	139.0	173.0	134.0	147.0	233.0	259.0	311.0	1366.0
4	AI-13		電力計測 2PMF-12(kWh)	102.5	85.2	85.7	78.5	54.5	58.8	46.5	511.6
4	AI-14		電力計測 2PFC-11(kWh)	366.0	379.0	385.0	379.0	375.0	365.0	387.0	2676.0
4	AI-15		電力計測 RCP-3-1(kWh)	270.6	261.9	280.7	270.8	288.6	288.5	292.1	1953.4
4	AI-16		電力計測 RCP-3-2(kWh)	620.0	630.9	616.3	627.6	663.5	668.6	675.4	4503.3
4	AI-17		電力計測 RCP-8-3(kWh)	467.0	501.0	515.0	507.0	566.0	600.0	617.0	3803.0
4	AI-18		電力計測 RCP-8(kWh)	322.0	325.0	323.0	330.0	360.0	357.0	372.0	2379.0
4	AI-19		電力計測 予備(kWh)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	AI-20		電力計測 予備(kWh)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
4	AI-1		電力計測 2PMF-11(kWh)	1372.0	1378.0	1379.0	1360.0	1410.0	1403.0	1377.0	9662.0

(1/2)

3)月報

■2015年3月 月報 2016/7/27 13:24

M-NET系統 アドレス	グループNo. chNo.	フロア名称 エリア名称	機器名称・用途名称 項目(単位)	12月 27日	13月 28日	14日 29日	15日 30日	16日 31日	17日 1日	18日 2日	19日 3日	20日 4日	21日 5日	22日 6日	23日 7日	24日 8日	25日 9日	26日 10日	27日 11日	合計	
4	1		流量計	709.78	338.44	714.50	229.87	722.33	295.83	896.22	288.13	702.91	274.74	676.58	280.31	896.21	241.74	710.24		15616.76	
4	1		流量計(10分計測(m3))	321.11	738.30	287.21	722.90	290.24	729.84	249.83	728.22	278.83	716.95	270.98	724.84	317.13	894.37	321.05	707.27		14445.31
4	2		流量計	253.38	723.20	292.73	679.67	248.00	735.57	197.02	690.58	263.05	691.65	215.25	682.97	228.89	670.54	258.09		949.00	
4	2		流量計(10分計測(m3))	738.03	277.09	694.34	225.08	684.29	246.55	718.60	287.57	718.59	221.99	701.92	226.47	692.63	229.09	703.02	249.66		97.00
4	3		流量計	31.00	42.00	34.00	33.00	36.00	32.00	30.00	31.00	28.00	33.00	27.00	28.00	32.00	26.00	34.00		97.00	
4	3		ガス給湯機QH+2水流量計測	34.00	32.00	29.00	27.00	28.00	29.00	27.00	33.00	30.00	25.00	31.00	26.00	28.00	32.00	31.00	29.00		97.00
4	4		流量計	3.00	2.00	5.00	4.00	4.00	3.00	2.00	4.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	2.00	4.00		97.00
4	4		ガス給湯機QH+2水流量計測	3.00	3.00	1.00	4.00	3.00	2.00	3.00	4.00	2.00	3.00	3.00	2.00	4.00	3.00	3.00	6.00	3.00	
4	1		流量計(ガス)	3.66	3.59	3.13	3.10	5.08	3.31	3.01	3.04	3.08	4.73	3.74	2.60	3.04	3.24	3.86		128.48	
4	1		PC共通系統給湯管(m3)	4.72	5.51	5.05	5.14	5.09	4.77	5.61	4.77	5.43	5.29	5.59	6.31	4.07	2.55	3.01	3.27		
4	2		流量計(ガス)	11.45	7.45	12.19	11.23	15.00	13.77	10.88	15.25	11.91	10.38	11.54	6.41	6.10	4.63	4.76		294.08	
4	2		PC郵便系給湯管(m3)	10.35	11.94	3.90	8.75	11.44	6.89	9.87	11.41	10.80	4.68	4.87	9.74	9.67	8.65	14.85	5.72		
4	3		流量計(ガス)	80.52	123.89	85.93	80.30	101.87	74.23	88.82	73.32	88.18	75.31	52.68	62.98	71.08	58.00	67.79		2189.09	
4	3		PC精肉系統給湯管(m3)	80.15	72.02	64.08	57.77	85.16	85.62	59.22	75.41	63.57	43.56	87.28	51.78	60.28	72.75	89.29	62.44		
4	4		流量計(ガス)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
4	4		予備(m3)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
4	1		流量計(水)	176.70	199.80	201.20	185.70	188.10	194.40	159.20	185.30	186.60	187.80	158.90	180.70	201.90	178.30	188.80		5870.80	
4	1		給水メーター(m2)	211.20	213.10	186.40	174.90	179.70	180.20	173.70	204.70	200.30	182.50	186.90	183.80	208.40	187.90	205.30	186.60		
4	2		流量計(水)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		28.00	
4	2		1階入倉庫系所系統(m3)	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00			
4	3		流量計(水)	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00		5.00	
4	3		1階共用入浴用(m3)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
4	4		流量計(水)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
4	4		1階郵便用(m3)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
4	4		流量計(水)	2.00	4.00	8.00	1.00	4.00	3.00	2.00	7.00	3.00	2.00	2.00	3.00	7.00	0.00	0.00		97.00	
4	1		1階郵便用(m3)	4.00	7.00	2.00	2.00	4.00	6.00	4.00	2.00	6.00	0.00	1.00	1.00	7.00	0.00	0.00			
4	2		流量計(水)	35.00	39.00	37.00	33.00	37.00	39.00	29.00	35.00	32.00	34.00	28.00	34.00	43.00	31.00	35.00		1104.00	
4	2		1階コンクリート洗浄上層給湯系	37.00	33.00	30.00	35.00	36.00	38.00	34.00	40.00	36.00	33.00	37.00	40.00	41.00	35.00	39.00	36.00		
4	3		流量計(水)	2.00	2.00	3.00	2.00	2.00	3.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	3.00	2.00	2.00	2.00		71.00	
4	3		1階T04用(m3)	3.00	2.00	2.00	2.00	3.00	2.00	2.00	2.00	3.00	2.00	2.00	3.00	2.00	2.00	3.00			
4	4		流量計(水)	7.00	7.00	8.00	5.00	8.00	6.00	8.00	10.00	8.00	7.00	8.00	7.00	6.00	8.00	8.00		223.00	
4	4		2階精肉用T7メーター(m3)	7.00	7.00	8.00	6.00	6.00	7.00	9.00	7.00	7.00	6.00	6.00	7.00	6.00	7.00	6.00	8.00		
4	1		流量計(水)	3.00	3.00	4.00	2.00	2.00	4.00	3.00	3.00	3.00	2.00	2.00	2.00	2.00	3.00	3.00		79.00	
4	1		2階郵便用給湯加工機	3.00	2.00	2.00	2.00	2.00	3.00	3.00	3.00	2.00	2.00	3.00	2.00	3.00	2.00	2.00	2.00		
4	2		流量計(水)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00		2.00	
4	2		2階洗肉加工業務用(m3)	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
4	3		流量計(水)	2.00	1.00	1.00	1.00	2.00	1.00	1.00	2.00	1.00	2.00	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00		37.00	
4	3		2階精肉加工用T7メーター(m3)	1.00	0.00	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	2.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00		
4	4		流量計(水)	38.00	37.00	44.00	45.00	35.00	41.00	28.00	34.00	43.00	41.00	28.00	42.00	49.00	43.00	41.00		1363.00	
4	4		2階郵便用T7メーター(m3)	53.00	59.00	48.00	39.00	37.00	36.00	37.00	48.00	51.00	46.00	55.00	52.00	61.00	42.00	53.00	57.00		

(1/6)

4)年報

■2015年 年報 2016/7/27 13:26

M-NET系統 アドレス	グループNo. chNo.	フロア名称 エリア名称	機器名称・用途名称 項目(単位)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
4	AI-2		電力計測 2PW-1(kWh)	20529.0	18819.0	20641.0	21202.0	22630.0	22505.0	24638.0	25847.0	22012.0	21811.0	21305.0	—	241939.0
4	AI-3		電力計測 2PM-R1(kWh)	1231.7	1101.9	1208.1	1142.7	1157.5	1091.3	1055.0	957.3	1061.8	1112.2	1087.7	—	12252
4	AI-4		電力計測 2PF-R2(kWh)	10444.0	9862.0	11762.0	14088.0	20594.0	23862.0	39409.0	42382.0	23967.0	18957.0	13676.0	—	227283.0
4	AI-5		電力計測 RCP-2-1(kWh)	4805.0	6785.5	7820.4	8484.4	9447.8	9667.4	11294.7	11611.8	9697.5	8760.6	8098.2	—	96453.4
4	AI-6		電力計測 RCP-2-2(kWh)	13795.0	12220.9	14670.9	16304.9	18972.3	19845.7	23407.4	24185.3	20282.0	18050.3	16200.9	—	197935.6
4	AI-7		電力計測 RCP-6-1(kWh)	13489.0	12547.0	15135.0	17020.0	20865.0	21348.0	24738.0	25589.0	21583.0	19511.0	17554.0	—	209138.0
4	AI-8		電力計測 RCP-B-2(kWh)	12319.8	11283.1	13357.7	14275.0	16577.2	16827.9	19441.6	20020.5	17079.9	15934.3	14666.0	—	171863.0
4	AI-9		電力計測 OP-2-2(kWh)	1606.3	1483.3	1808.5	1559.3	1593.7	1540.4	1568.2	1588.8	1555.5	1831.4	1588.8	—	17284.4
4	AI-10		予備(kWh)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0	
4	AI-11		電力計測 2PMF-R1(kWh)	2959.4	2704.5	3030.2	2848.6	2857.4	2742.8	2867.5	2588.3	2515.8	3199.9	2592.7	—	30708.1
4	AI-12		電力計測 2PM-R2(kWh)	4653.0	4588.0	8069.0	8560.0	12717.0	16897.0	32550.0	35105.0	17888.0	10483.0	7937.0	—	157047.0
4	AI-13		電力計測 2PMF-12(kWh)	3754.7	3272.6	2468.4	1252.0	1302.2	1368.7	988.5	1463.7	2156.9	1532.9	3348.5	—	22920.1
4	AI-14		電力計測 2PPC-11(kWh)	11417.0	10573.0	11778.0	11792.0	12341.0	11881.0	11806.0	11890.0	11917.0	12446.0	12112.0	—	129893.0
4	AI-15		電力計測 RCP-3-1(kWh)	8457.1	7405.1	8672.3	9277.9	10324.6	10346.2	11871.6	12268.3	10510.8	9890.7	9170.1	—	108194.9
4	AI-16		電力計測 RCP-3-2(kWh)	19058.5	17576.3	19900.0	20804.8	23474.7	23258.8	26280.4	27251.5	23739.2	22901.7	20896.1	—	245642.0
4	AI-17		電力計測 RCP-B-3(kWh)	15194.0	14014.0	16696.0	18819.0	22302.0								

■ 日報出力項目

日報出力項目	(ハイ)オプティコンローラ ^{※1)}		空調機	DC-A2	冷凍機 ^{※2)}		MC-100D2	MC-200S2			デマンド
	CCまたはCS		IC	DC	OC		MCD	MCS			
	(A)	(B)			(C)	(D)		アナログ入力	デジタル入力	デジタル出力	
制御状態	●	●			●	●					
スケジュール制御状態	●	●									
デマンド状態	●	●	●	●	●	●					
台数制御状態	●	●									
圧縮機運転状態	●	●									
サーモON点	●	●									
サーモOFF点	●	●									
庫内温度	●	●									
オプションセンサー	●										
クーラ出口温度		●									
クーラ入口温度		● ^{※3)}									
除霜後の冷却運転時間	●	●									
除霜開始運転時間(学習後)	●	●									
除霜開始温度差(学習後)		●									
圧縮機運転時間	●	●			●	●					
圧縮機発停回数	●	●			●	●					
外気温度					●						
低圧圧力		●			●						
高圧圧力					●						
吐出温度					●						
吸入温度					●						
圧縮機運転周波数					●						
高圧飽和温度換算値					●						
液管温度					●						
目標蒸発温度					●	●					
目標凝縮温度					●						
制御状態(モジュール)					●	●					
外気温度(モジュール)					●	●					
低圧圧力(モジュール)					●	●					
高圧圧力(モジュール)					●	●					
吐出温度(モジュール)					●	●					
吸入温度(モジュール)					●	●					
高圧飽和温度換算値(モジュール)					●	●					
液管温度(モジュール)					●						
目標蒸発温度(モジュール)					●	●					
目標凝縮温度(モジュール)					●						
シエル温度(モジュール)					●						
INV直流電流(モジュール)					●						
INV直流電圧(モジュール)					●						
低圧飽和温度換算値(モジュール)					●	●					
アキュムレベル(モジュール)					●						
圧縮機運転周波数(仮)(モジュール)					●						
圧縮機運転周波数(実)(モジュール)					●						
圧縮機運転周波数(モジュール)					●	●					
FAN出力(モジュール)					●						
INJ LEV開度(モジュール)					●						
インバータ出力電流						●					
中間圧力						●					
油差圧						●					
給油温度						●					
吐出過熱度						●					
吸込過熱度						●					
高圧上昇警報						●					
吐出温度上昇警報						●					
油差圧上昇警報						●					
油温警報						●					
モータ壁温低下警報						●					
吐出SH低下警報						●					
ガス漏れ警報						●					
圧縮機定期点検						●					
圧縮機オーバーホール						●					

4.使用方法

日報出力項目	(ハイ)クオリティコントローラ ^{※1)}		空調機	DC-A2	冷凍機 ^{※2)}		MC-100D2	MC-200S2			デマンド			
	CCまたはCS				IC	DC		OC		MCD		MCS		
	(A)	(B)						(C)	(D)			アナログ入力	デジタル入力	デジタル出力
設定温度			●											
室内温度			●											
運転状態			●											
運転出力状態				●										
運転入力状態				●										
異常入力状態				●										
計測値								●						
入出力状態									●	●				

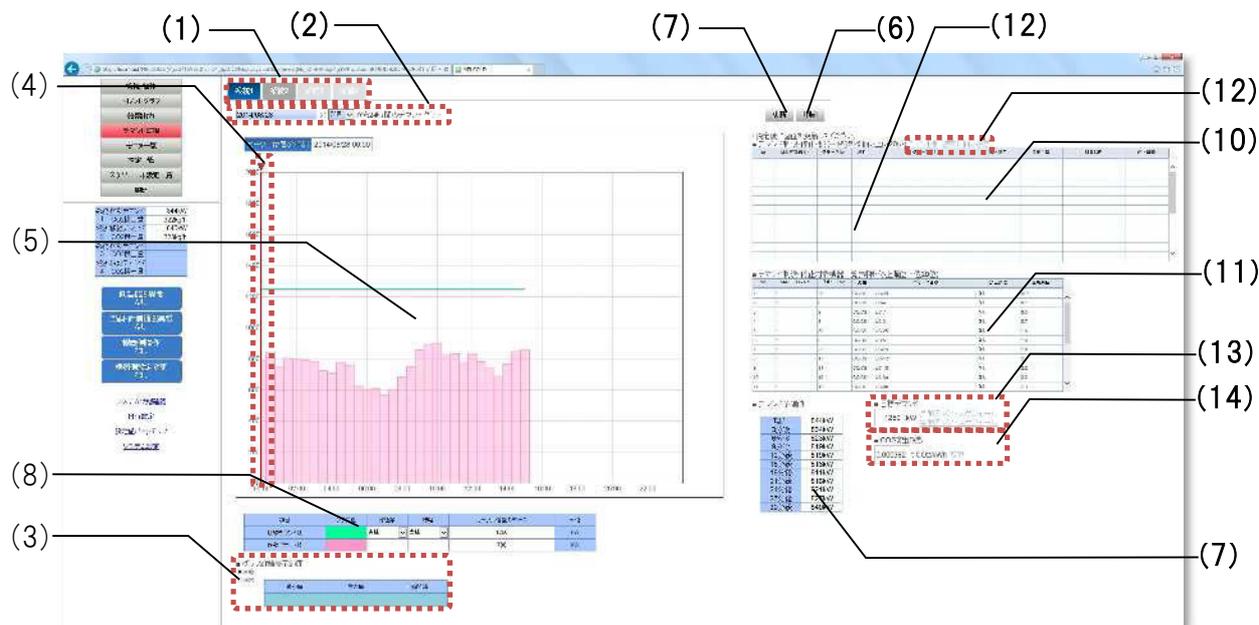
■週報・月報・年報出力項目

週報・月報・年報出力項目	(ハイ)クオリティコントローラ ^{※1)}		空調機	DC-A2	冷凍機 ^{※2)}		MC-100D2	MC-200S2			デマンド			
	CCまたはCS				IC	DC		OC		MCD		MCS		
	(A)	(B)						(C)	(D)			アナログ入力	デジタル入力	デジタル出力
圧縮機運転時間	●	●			●	●								
圧縮機発停止回数	●	●			●	●								
計量値							●	●						
積算CO2排出量											●			

- ※1) (ハイ)クオリティコントローラには以下の2種類があります。
 (A)は除霜方式がヒータ除霜、またはオフサイクル除霜で、小形冷凍機用（ロータリー、スクロール圧縮機他）の(ハイ)クオリティコントローラを指します。
 (B)は除霜方式がホットガス除霜での大形冷凍機用（スクリーュー圧縮機）、またはインバータ二段スクリーュークーリングユニット用のハイクオリティコントローラを指します。
- ※2) 冷凍機には以下の2種類があります。
 (C)は小形冷凍機（R410Aインバータ冷凍機）をさします。
 (D)はインバータ二段スクリーュークーリングユニットを指します。
- ※3) インバータ二段スクリーュークーリングユニット用ハイクオリティコントローラの場合、ドレンパン温度が表示されます。
 なお、ドレンパン温度センサーを接続していない場合、0℃近辺の温度が表示されます。

2-5-4. デマンド監視画面

現在のデマンド制御状態を表示し、目標デマンドやデマンド停止禁止順位の設定を行う画面です



(1)デマンド系統切替

画面に表示するデマンド系統（1～4）を切り替えます。

(2)グラフ横軸表示範囲

グラフ描画する開始日と時刻（1時間単位）を指定します。

(3)グラフ縦軸表示範囲

グラフの縦軸の表示範囲を指定します。

■ グラフ縦軸表示範囲

自動

任意

最小値	最大値	目盛間隔	
0	1200	250	×

自動の場合、グラフがグラフ表示領域内に収まるように縦軸が自動計算されます。

任意の場合、指定された縦軸の最大値と最小値と刻み幅でグラフをグラフ表示領域内に描画します。

指定した最大値が、最小値に刻み幅の倍数を加えた値と異なる場合、指定した最大値以上になるように、最小値に刻み幅の倍数を加えた値へ補正します。

<例>

最小値=0、最大値=1200、刻み幅=250を指定した場合、グラフ表示領域の縦軸の最大値は1250となります。

(4)グラフカーソル

グラフカーソル位置のグラフデータの値を「(8)グラフ表示項目一覧」のカーソル位置のデータ欄に表示します。

(5)グラフ表示領域

デマンド時限が30分の場合は毎時0分と30分の、デマンド時限が15分の場合は毎時0分、15分30分、45分の移動デマンドと、目標デマンドを、「(8)グラフ表示項目一覧」で指定されたグラフ色と線種類、線幅で、グラフ横軸範囲とグラフ縦軸範囲内に描画します。

(6)印刷

現在表示されているグラフと「(8)グラフ表示項目一覧」（カーソル位置のデータ欄は除く）の印刷プレビュー画面を表示します。

プリンターへ出力する場合、印刷プレビュー画面上を右クリックして、ポップアップメニューの中から「印刷」メニューを選択して下さい。デマンド監視画面に戻る場合は印刷プレビュー画面を閉じて下さい。

(7)更新

移動デマンドと目標デマンドのグラフを、「(8)グラフ表示項目一覧」で指定されたグラフ色、線種類、線幅で、グラフ横軸範囲とグラフ縦軸範囲内に描画します。

(8)グラフ表示項目一覧

目標デマンドの場合、グラフ色、線種類、線幅を指定します。

移動デマンドの場合、グラフ色を指定します。

[補足]

更新ボタンをクリックするまでは、グラフ表示領域には反映されません。

項目	グラフ色	線種類	線幅	カーソル位置のデータ	単位
目標デマンド値		実線	太線	1250	kW
移動デマンド値				954	kW

(9)デマンド予測値

現在の移動デマンドの予測値を表示します。

移動デマンドの予測値はデマンド時限の10分の1の周期で演算されますが、最新の状態を表示する場合は更新ボタンをクリックする必要があります（自動更新されません）。

(10)デマンド制限・停止機器一覧

現在、デマンド制限・停止中の機器の中から、復帰する順位の高い上位20グループを表示します。デマンド制限・停止機器一覧はデマンド時限の10分の1の周期で演算されますが、最新の状態を表示する場合は更新ボタンをクリックする必要があります（自動更新されません）。

(11)デマンド制限・停止対象機器一覧

現在、デマンド制限・停止中でない機器の中から、デマンド制限・停止する順位の高い上位20グループを表示します。

デマンド制限・停止対象機器一覧はデマンド時限の10分の1の周期で演算されますが、最新の状態を表示する場合は更新ボタンをクリックする必要があります（自動更新されません）。

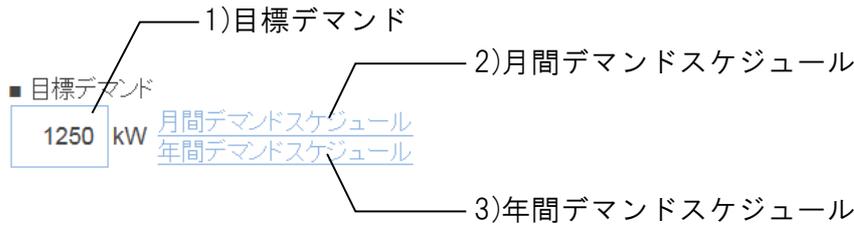
(12)デマンド制限禁止順位設定

クリックすると以下の画面が表示されます。



検索条件	<p>機器一覧に表示するグループを絞り込む検索条件を指定します。M-NET系統No.、グループNo.、属性、グループ名称の全ての条件を満足しているグループが検索対象となります。</p> <p>また、グループNo.、グループ名称が空欄の場合、指定なし扱いとなります（検索条件から除外されます）。</p>
機器一覧	<p>検索条件を満足しているグループを表示し、デマンド停止禁止順位と強制停止有無を設定します。デマンド停止禁止順位は最も停止禁止順位の高い（停止させたくない）グループから1→2→…→10の順に設定し、「なし」は最も停止禁止順位が低くなります（デマンド停止禁止順位が「なし」のグループから先に停止します）。</p> <p>強制停止はデマンド制御不能時（GT-CNT、GT-CNTDM、MC-100D2ダウン時や立ち上げ時）にデマンドオーバーすることを回避するため、事前に機器を停止させるか、運転を継続させるかを指定しておきます（フェールセーフ機能）。</p> <p>強制停止「する」に設定したグループはデマンド制御不能時、停止となります。</p> <p>強制停止「しない」に設定したグループはデマンド制御不能時運転を継続します。</p>
ページ数	<p>機器一覧に表示するグループが表示件数を超える場合（一覧表が複数ページとなる場合）、機器一覧に表示するページ番号を指定します。</p>
表示件数	<p>機器一覧の1ページあたりに表示するグループ数（行）を、30件/50件/100件/150件/200件の中からいずれか1つ指定します。</p>
検索	<p>クリックすると、検索条件で指定された条件を満足しているグループが機器一覧に表示されます。</p>
確定	<p>クリックすると本画面を閉じ、デマンド監視画面に戻ります。</p> <p>データ項目一覧にて選択したデータ項目（青色の太枠で囲まれたデータ項目の行）がある状態でクリックした場合、トレンドグラフ画面のグラフ表示項目一覧でダブルクリックした行に選択されたデータ項目が表示されます。</p>

(13)目標デマンド



1)目標デマンド

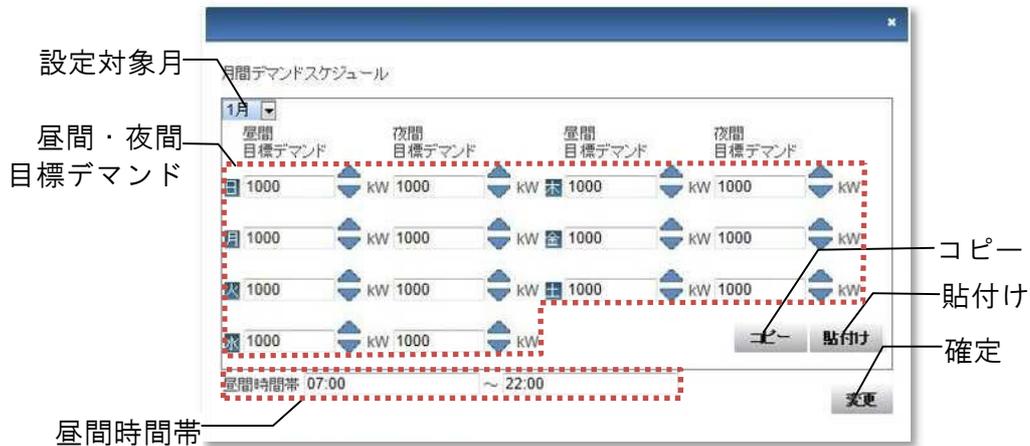
現在時刻の目標デマンドを表示します。

月間・年間デマンドスケジュールにて現在の目標デマンドを変更しても、すぐには反映されません（3分以内に反映されます）。

また、最新の状態を表示するには更新ボタンをクリックする必要があります（自動更新されません）。

2)月間デマンドスケジュール

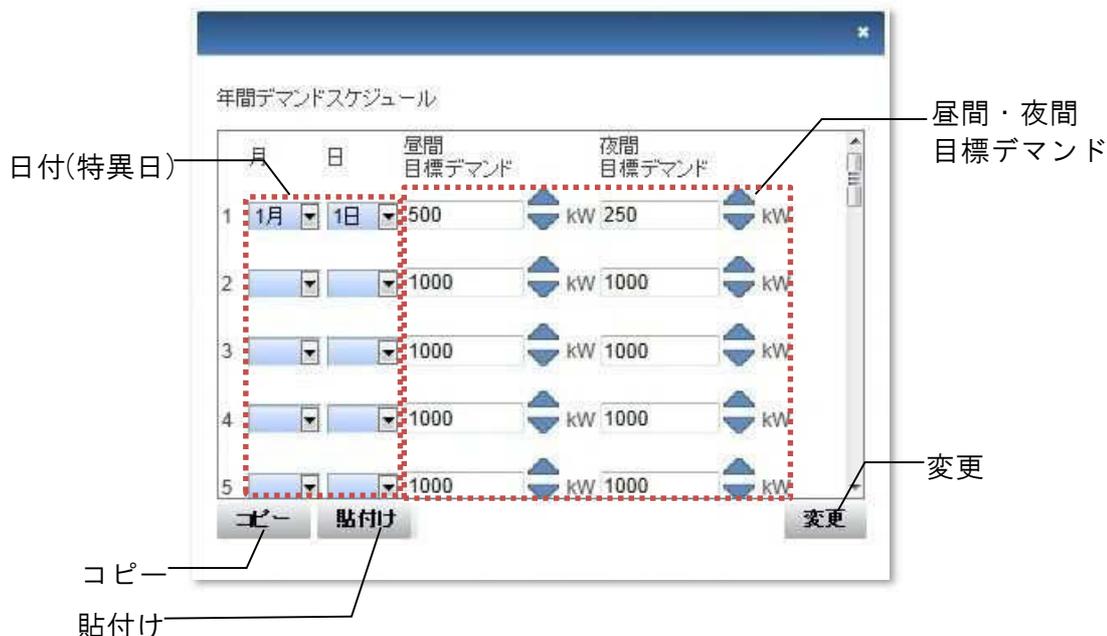
月間デマンドスケジュールをクリックすると、以下の画面が表示されます。



設定対象月	目標デマンドを設定する月（1～12月）を選択します。
昼間・夜間 目標デマンド	設定対象月で選択した月の目標デマンドを設定します。 各曜日、昼間／夜間別に設定できます。
昼間時間帯	昼間の時間帯を0:00～23:50(10分単位)の範囲で設定します。
コピー	本画面の設定内容をコピーします。
貼付け	コピーした月の日～土曜日の目標デマンド（昼間・夜間）を貼付けます。
変更	変更した設定内容を確定します。

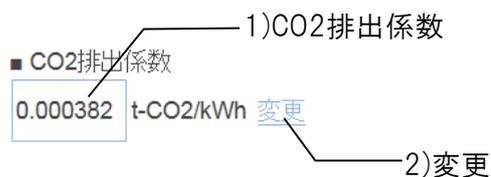
3)年間デマンドスケジュール

年間デマンドスケジュールをクリックすると、以下の画面が表示されます。



日付(特異日)	特異日(月日)を指定します。
昼間・夜間目標デマンド	特異日の昼間と夜間の目標デマンドを設定します。
コピー	本画面の設定内容をコピーします。
貼付け	コピーした全ての特異日と昼間・夜間の目標デマンド設定を貼付けます。
変更	変更した設定内容を確定します。

(14)CO2排出係数



1)CO2排出係数

現在設定されているCO2排出係数を表示します。

2)変更

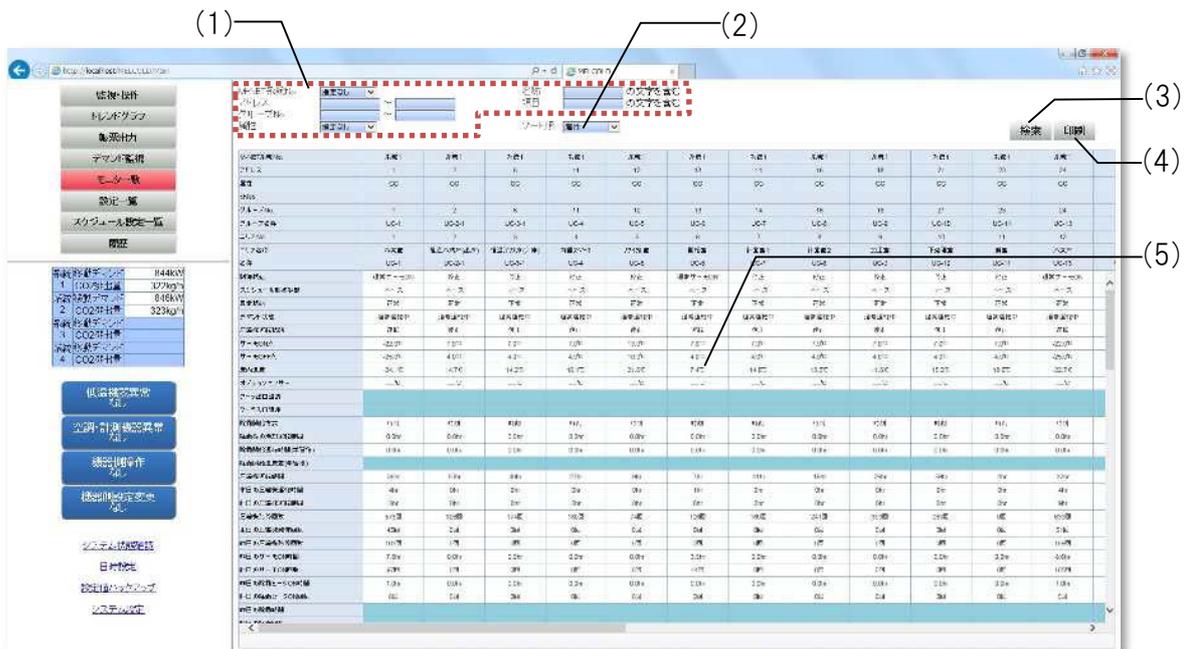
クリックすると以下の画面が表示されます。



CO2排出係数	CO2排出係数を指定します。単位はt-CO2/kWhです。
取消	変更した設定内容を破棄します。
確定	変更したCO2排出係数を確定します。

2-5-5. モニター一覧画面

システムに登録されている機器の状態や計測データなどの現在値を一覧表示します。



(1)検索条件

「(5)現在値一覧」に表示する機器とデータ項目を絞り込む検索条件を指定します。

M-NETシステムNo.、アドレス、属性、名称の全ての条件を満足している機器（列）と、項目の条件を満足しているデータ項目（行）が検索対象となります。

アドレス、名称、項目が空欄の場合、指定なし扱いとなります（検索条件から除外されます）

(2)ソート順

検索条件を満足している機器（列）を「(5)現在値一覧」に表示する並び替えの順番（属性／アドレス）を指定します。

お知らせ

- ・ ソート順が「属性」の場合、CC→CS→IC→DC→OC→OS→MCD→MCS→デマンド系統の順に表示されます。

(3)検索

クリックすると、検索条件で指定された条件を満足している機器（列）とデータ項目（行）が「(5)現在値一覧」に表示されます。

(4)印刷

現在表示されている「(5)現在値一覧」の印刷プレビュー画面を表示します。

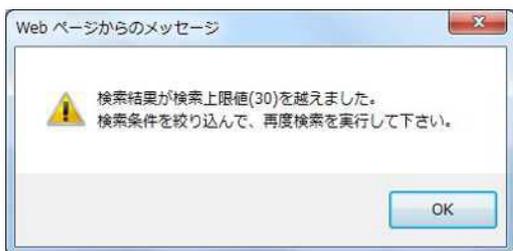
プリンターへ出力する場合、印刷プレビュー画面上を右クリックして、ポップアップメニューの中から「印刷」メニューを選択して下さい。

モニター一覧画面に戻る場合は印刷プレビュー画面を閉じて下さい。

(5)現在値一覧

検索条件を満足している機器（列）とデータ項目（行）を表示します。

機器は最大30台（列）までしか表示できません。検索結果、検索条件に一致する機器が30台（列）を超える場合、以下のメッセージが表示されます。



データを確認したい機器が現在値一覧に表示されていない場合は検索条件で表示する機器（列）を絞り込んで下さい。表示対象外のデータ表示欄は青色で塗りつぶされます。

■ モニタ項目

モニタ項目	(ハイ)クオリティコントローラ ^{※1)}		空調機	DC-A2	冷凍機 ^{※2)}		MC-100D2	MC-200S2			デマンド
	CCまたはCS		IC	DC	OC		MCD	MCS			
	(A)	(B)			(C)	(D)		アナログ入力	デジタル入力	デジタル出力	
制御状態	●	●			●	●					
スケジュール制御状態	●	●									
異常状態	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
デマンド状態	●	●	●	●	●	●					
圧縮機運転状態	●	●									
サーモON点	●	●									
サーモOFF点	●	●									
庫内温度	●	●									
オプションセンサー	●										
クーラ出口温度		●									
クーラ入口温度		● ^{※3)}									
除霜開始方式	●	●									
除霜後の冷却運転時間	●	●									
除霜開始運転時間(学習後)	●	●									
除霜開始温度差(学習後)		●									
圧縮機運転時間	●	●			●	●					
本日の圧縮機運転時間	●	●			●	●					
昨日の圧縮機運転時間	●	●			●	●					
圧縮機発停回数	●	●			●	●					
本日の圧縮機発停回数	●	●			●	●					
昨日の圧縮機発停回数	●	●			●	●					
昨日のサーモON時間	●	●									
昨日のサーモON回数	●	●									
昨日の除霜ヒータON時間	●										
昨日の除霜ヒータON回数	●										
昨日の除霜時間		●									
昨日の除霜回数		●									
外気温度					●						
低圧圧力		●			●						
高圧圧力					●						
吐出温度					●						
吸入温度					●						
圧縮機運転周波数					●						
高圧飽和温度換算値					●						
液管温度					●						
目標蒸発温度					●	●					
目標凝縮温度					●						

4.使用方法

モニタ項目	(ハイ)クオリティコントロール※1)		空調機	DC-A2	冷凍機※2)		MC-100D2	MC-200S2			デマンド
	CCまたはCS		IC	DC	OC		MCD	MCS			
	(A)	(B)			(C)	(D)		アナログ入力	デジタル入力	デジタル出力	
制御状態(モジュール)					●	●					
外気温度(モジュール)					●	●					
低圧圧力(モジュール)					●	●					
高圧圧力(モジュール)					●	●					
吐出温度(モジュール)					●	●					
吸入温度(モジュール)					●	●					
高圧飽和温度換算値(モジュール)					●	●					
液管温度(モジュール)					●						
シェル温度(モジュール)					●						
INV直流電流(モジュール)					●						
INV直流電圧(モジュール)					●						
低圧飽和温度換算値(モジュール)					●	●					
アキュムレベル(モジュール)					●						
圧縮機運転周波数(仮)(モジュール)					●						
圧縮機運転周波数(実)(モジュール)					●						
圧縮機運転周波数(モジュール)					●	●					
FAN出力(モジュール)					●						
INJ LEV開度(モジュール)					●						
目標蒸発温度(モジュール)					●	●					
目標凝縮温度(モジュール)					●						
インバータ出力電流						●					
中間圧力						●					
油差圧						●					
給油温度						●					
吐出過熱度						●					
吸込過熱度						●					
高圧上昇警報						●					
吐出温度上昇警報						●					
油差圧上昇警報						●					
油温警報						●					
モータ壁温低下警報						●					
吐出SH低下警報						●					
ガス漏れ警報						●					
圧縮機定期点検						●					
圧縮機オーバーホール						●					
室内温度			●								
運転状態			●								
発停手元(リモコン)操作禁止状態			●								
運転モード手元(リモコン)操作禁止状態			●								
設定温度手元(リモコン)操作禁止状態			●								
運転出力状態				●							
運転入力状態				●							
異常入力状態				●							
計量値							●	●			
本日の計量値							●	●			
昨日の計量値							●	●			
計測値								●			
入出力状態									●	●	
現在デマンド											●
予測デマンド(Δt×1~10分後)											●
目標デマンド											●
積算CO2排出量											●
本日のCO2排出量											●
昨日のCO2排出量											●
今月のCO2排出量											●
前月のCO2排出量											●
今年のCO2排出量											●

- ※1) (ハイ)クオリティコントローラには以下の2種類があります。
 (A)は除霜方式がヒータ除霜、またはオフサイクル除霜で、小形冷凍機用（ロータリー、スクロール圧縮機他）の(ハイ)クオリティコントローラを指します。
 (B)は除霜方式がホットガス除霜での大形冷凍機用（スクリーユ圧縮機）、またはインバータ二段スクリーユクーリングユニット用のハイクオリティコントローラを指します。
- ※2) 冷凍機には以下の2種類があります。
 (C)は小形冷凍機（R410Aインバータ冷凍機）を指します。
 (D)はインバータ二段スクリーユクーリングユニットを指します。
- ※3) インバータ二段スクリーユクーリングユニット用ハイクオリティコントローラの場合、ドレンパン温度が表示されます。
 なお、ドレンパン温度センサーを接続していない場合、0°C近辺の温度が表示されます。

2-5-6. 設定一覧画面

システムに登録されている機器の設定値の現在値を一覧表示し、必要に応じて変更します。

(1) 検索条件

「(4)現在値一覧」に表示する機器とデータ項目を絞り込む検索条件を指定します。

M-NET系統No.、アドレス、属性、名称の全ての条件を満足している機器（列）と、項目の条件を満足しているデータ項目（行）が検索対象となります。

アドレス、名称、項目が空欄の場合、指定なし扱いとなります（検索条件から除外されます）

(2) 検索

クリックすると、検索条件で指定された条件を満足している機器（列）とデータ項目（行）が「(4)現在値一覧」に表示されます。

(3)印刷

現在表示されている「(4)現在値一覧」の印刷プレビュー画面を表示します。

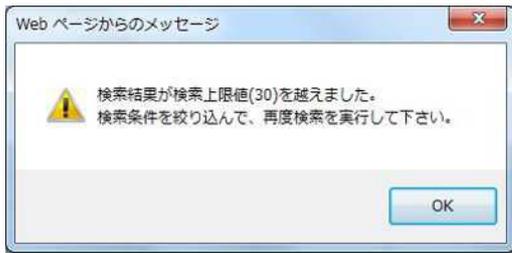
プリンターへ出力する場合、印刷プレビュー画面上を右クリックして、ポップアップメニューの中から「印刷」メニューを選択して下さい。

設定一覧画面に戻る場合は印刷プレビュー画面を閉じて下さい。

(4)現在値一覧

検索条件を満足している機器（列）とデータ項目（行）を表示します。

機器は最大30台（列）までしか表示できません。検索結果、検索条件に一致する機器が30台（列）を超える場合、以下のメッセージが表示されます。



設定内容を確認・変更したい機器が現在値一覧に表示されていない場合は検索条件で表示する機器（列）を絞り込んで下さい。設定対象外のデータ表示欄は青色で塗りつぶされます。

設定内容を変更する場合、数値の設定項目は直接現在値一覧に数値を指定し、数値以外の設定項目は表示されるポップアップ画面にて設定内容を指定します。

(5)確定

クリックすると「(4)現在値一覧」にて変更した設定内容を確定します（機器へ反映されます）

■ 設定項目

設定項目	(ハイ)オリティコンローラ ※1)		空調機	DC-A2	冷凍機 ※2)		MC-100D2	MC-200S2			エリア
	CCまたはCS		IC	DC	OC		MCD	MCS			
	(A)	(B)			(C)	(D)		アナログ入力	デジタル入力	デジタル出力	
設定温度(°C)	●	●	●								●
庫内温度差(°C)	●	●									
セットバック温度(°C)	●	●									
温度シフト差(°C)	●	●									●
高温警報温度差(°C)	●	●									
除霜開始運転時間(時間)	●	●									
除霜時間(分)	●	●									
予冷時間(分)	●	●									
水切り時間(分)	●	●									
インテリジェンスタイム設定値(分)		●									
ファン停止時間(分)		●									
代表庫内温度演算方法		●									
除霜開始方式	● ※3)	●									
除霜開始温度差(°C)		●									
除霜終了温度(°C)		●									
目標蒸発温度(°C)					●	●					
目標凝縮温度(°C)					●						
低圧カット復帰遅延時間(秒)					●						
低圧カットOFF値(MPa)					●						
低圧カットON値(MPa)					●						
ポンプダウン終了圧力(MPa)						●					
ポンプダウン時間(分)						●					
ポンプダウン周波数(Hz)						●					
目標値							●				
ディファレンシャル							●				
上限値							●				
下限値							●				
同時除霜可能台数(台)											●

- ※1) (ハイ)クオリティコントローラには以下の2種類があります。
 (A)は除霜方式がヒータ除霜、またはオフサイクル除霜で、小形冷凍機用（ロータリー、スクロール圧縮機他）の(ハイ)クオリティコントローラを指します。
 (B)は除霜方式がホットガス除霜での大形冷凍機用（スクリー圧縮機）、またはインバータ二段スクリークーリングユニット用のハイクオリティコントローラを指します。
- ※2) 冷凍機には以下の2種類があります。
 (C)は小形冷凍機（R410Aインバータ冷凍機）をさします。
 (D)はインバータ二段スクリークーリングユニットを指します。
- ※3) (ハイ)クオリティコントローラのソフトウェアバージョンが21.00以降の場合のみ、表示・設定変更が可能です。

2-5-7. スケジュール設定一覧画面

システムに登録されている機器のスケジュール設定値の現在値を一覧表示します。
 機器間でスケジュールのコピーが可能です。

お知らせ

- 本画面では一覧表に直接、時刻や動作モードを入力して変更することはできません。
 機器（列）間でのスケジュールのコピー・ペーストのみが可能です。

(1)検索条件

「(4)現在値一覧」に表示する機器とデータ項目を絞り込む検索条件を指定します。
 M-NET系統No.、アドレス、属性、名称の全ての条件を満足している機器（列）と、項目の条件を満足しているデータ項目（行）が検索対象となります。
 アドレス、名称、項目が空欄の場合、指定なし扱いとなります（検索条件から除外されます）

(2)検索

クリックすると、検索条件で指定された条件を満足している機器（列）とデータ項目（行）が「(4)現在値一覧」に表示されます。

(3)印刷

現在表示されている「(4)現在値一覧」の印刷プレビュー画面を表示します。

プリンターへ出力する場合、印刷プレビュー画面上を右クリックして、ポップアップメニューの中から「印刷」メニューを選択して下さい。

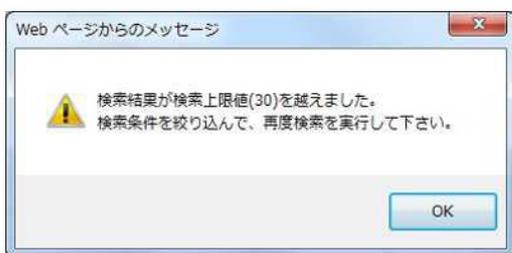
設定一覧画面に戻る場合は印刷プレビュー画面を閉じて下さい。

(4)現在値一覧

検索条件を満足している機器（列）とデータ項目（行）を表示します。

機器は最大30グループ（列）までしか表示できません。

検索結果、検索条件に一致する機器が30グループ（列）を超える場合、以下のメッセージが表示されます。



設定内容を確認したい機器が現在値一覧に表示されていない場合は検索条件で表示する機器（列）を絞り込んで下さい。設定対象外のデータ表示欄は青色で塗りつぶされます。

スケジュールをコピーしたい機器のコピー元欄にチェック後、コピー先の機器のペースト先欄をチェックし、確定ボタンをクリックすると、機器間のスケジュール設定値のコピーが可能です。

コピー元欄は1箇所のみチェック可能ですが、ペースト先欄は複数チェック可能です。

確定ボタンをクリックするまで、コピー元のスケジュールはペースト先には反映されません。

お知らせ

- ・ 属性の異なる機器間のコピーはできません。
- ・ 設定内容を変更する場合は、監視・操作画面のアイコン操作にて変更する必要があります。

(5)確定

クリックすると「(4)現在値一覧」にて変更した設定内容を確定します（機器へ反映されます）

(6)ページ数

「(4)現在値一覧」に表示するデータ項目が表示件数を超える場合（一覧表が複数ページとなる場合）、「(4)現在値一覧」に表示するページ番号を指定します。

(7)表示件数

「(4)現在値一覧」の1ページあたりに表示するデータ項目（行）を、30件／50件／100件／150件／200件の中からいずれか1つ指定します。

■ スケジュール設定項目

設定項目	(ハイ)クオリティコントローラ ^{※1)}		空調機	DC-A2	冷凍機 ^{※2)}		MC-100D2	MC-200S2		
	CCまたはCS				OC	MCD		MCS		
	(A)	(B)	(C)	(D)			アナログ入力	デジタル入力	デジタル出力	
ベーススケジュール セットバック温度	●	●								
ベーススケジュール 通常運転開始時刻1~4	●	●								
ベーススケジュール セットバック運転開始時刻1~4	●	●								
ベーススケジュール 除霜開始時刻1~12	●	●								
日曜日~土曜日 開始時刻1~12	●	●	●	●						
日曜日~土曜日 発停1~12			●	●						
日曜日~土曜日 動作モード1~12	●	●	●							
日曜日~土曜日 セットバック温度/設定温度1~12	●	●	●							
日曜日~土曜日 除霜開始時刻1~12	●	●								
特異日1~30 月日	●	●	●	●						
特異日1~30 開始時刻1~12	●	●	●	●						
特異日1~30 発停1~12			●	●						
特異日1~30 動作モード1~12	●	●	●							
特異日1~30 セットバック温度/設定温度1~12	●	●	●							
特異日1~30 除霜開始時刻1~12	●	●								

※1) (ハイ)クオリティコントローラには以下の2種類があります。

(A)は除霜方式がヒータ除霜、またはオフサイクル除霜で、小形冷凍機用（ロータリー、スクロール圧縮機他）の(ハイ)クオリティコントローラを指します。

(B)は除霜方式がホットガス除霜での大形冷凍機用（スクリー圧縮機）、またはインバータ二段スクリークーリングユニット用の(ハイ)クオリティコントローラを指します。

※2) 冷凍機には以下の2種類があります。

(C)は小形冷凍機（R410Aインバータ冷凍機）をさします。

(D)はインバータ二段スクリークーリングユニットを指します。

お知らせ

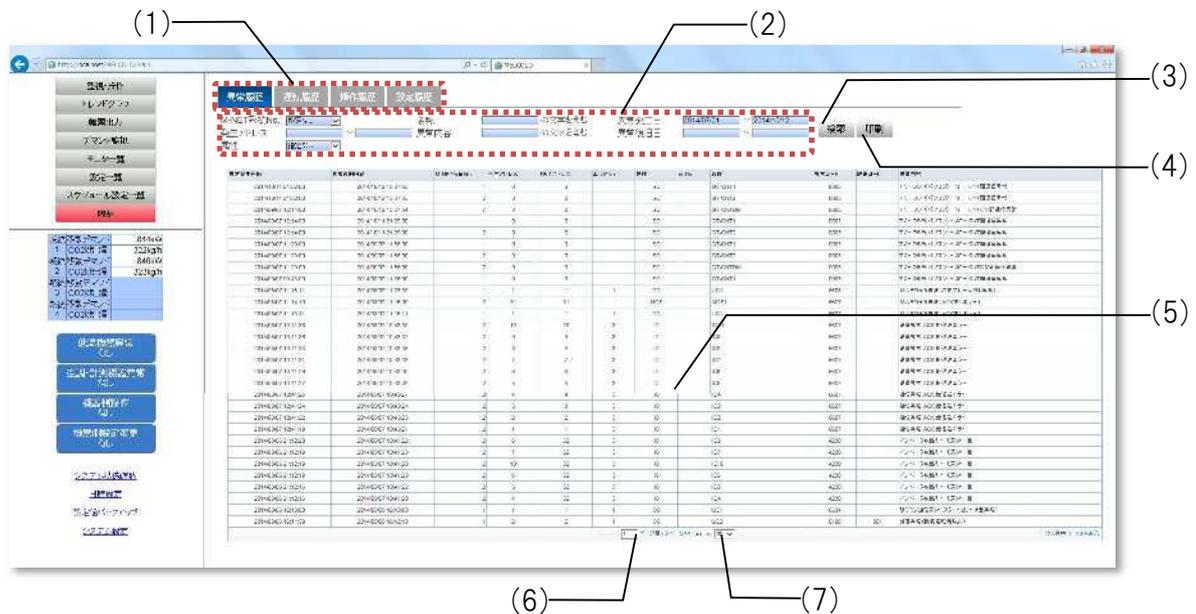
・ スケジュールのコピーは同じ種類のグループ間で可能です。

(ハイ)クオリティコントローラ、空調機、DC-A2チャンネルのように種類の異なるグループ間でスケジュールのコピー操作は行えません。

2-5-8. 履歴画面

[1]異常履歴画面

過去にシステム内で発生した異常を一覧表示します。



(1)履歴切替

異常履歴、運転履歴、操作履歴、設定履歴の画面に切り替えます。

(2)検索条件

「(5)履歴一覧」に表示する異常履歴を絞り込む検索条件を指定します。

M-NET系統No.、発生アドレス、属性、名称、異常内容、異常発生日、異常復旧日の全ての条件を満足している異常履歴が検索対象となります。

発生アドレス、名称、異常内容、異常発生日、異常復旧日が空欄の場合、指定なし扱いとなります（検索条件から除外されます）。

(3)検索

クリックすると、検索条件で指定された条件を満足している異常履歴が「(5)履歴一覧」に表示されます。

(4)印刷

現在表示されている「(5)履歴一覧」の印刷プレビュー画面を表示します。

プリンターへ出力する場合、印刷プレビュー画面上を右クリックして、ポップアップメニューの中から「印刷」メニューを選択して下さい。

異常履歴画面に戻る場合は印刷プレビュー画面を閉じて下さい。

(5)履歴一覧

検索条件を満足している異常履歴を表示します。

異常が復旧していないOC、MCD、MCS、DCの異常履歴を右クリックすると「異常リセット」メニュー表示されます。

機器側の異常が取り除かれた状態で「異常リセット」をクリックすると異常が復旧します。

機器側の異常が取り除かれていない状態で「異常リセット」をクリックすると再度異常を検出します。

(3)検索

クリックすると、検索条件で指定された条件を満足している運転履歴が「(5)履歴一覧」に表示されます。

(4)印刷

現在表示されている「(5)履歴一覧」の印刷プレビュー画面を表示します。

プリンターへ出力する場合、印刷プレビュー画面上を右クリックして、ポップアップメニューの中から [印刷] メニューを選択して下さい。

運転履歴画面に戻る場合は印刷プレビュー画面を閉じて下さい。

(5)履歴一覧

検索条件を満足している運転履歴を表示します。

(6)ページ数

「(5)履歴一覧」に表示する運転履歴が表示件数を超える場合（一覧表が複数ページとなる場合）、「(5)履歴一覧」に表示するページ番号を指定します。

(7)表示件数

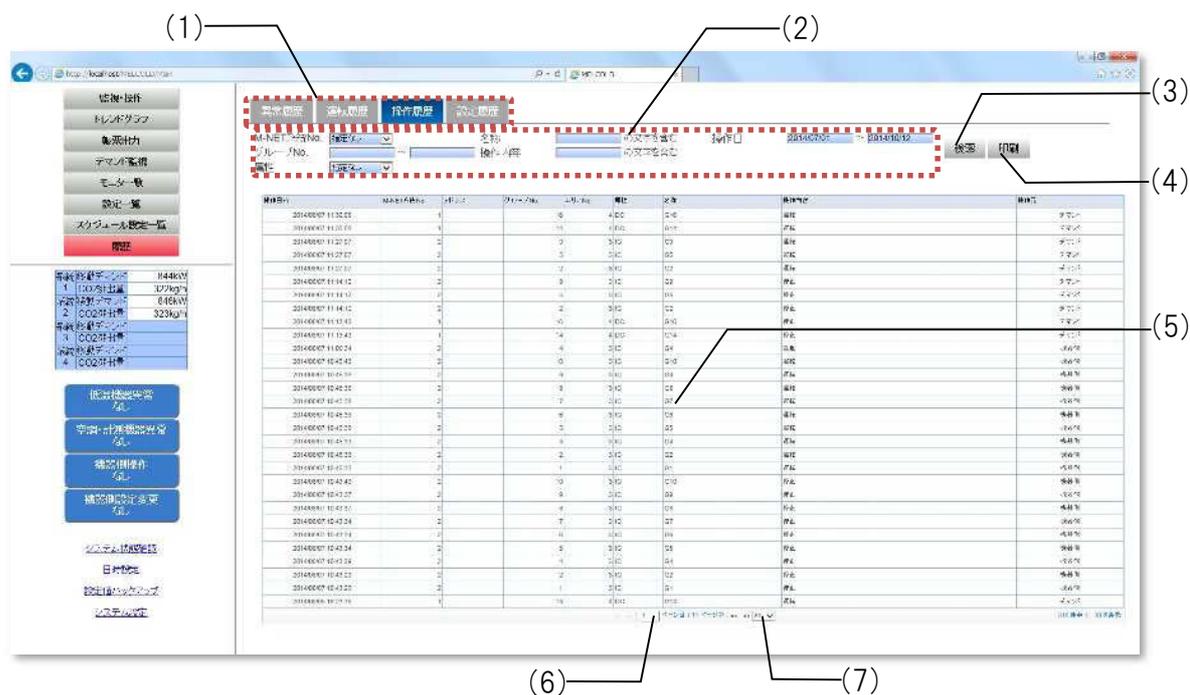
「(5)履歴一覧」の1ページあたりに表示する運転履歴（行）を、30件／50件／100件／150件／200件の中からいずれか1つ指定します。

お知らせ

- ・ 運転履歴の記録件数は最大3,000,000件です。
運転履歴件数が3,000,000件を超えた場合、古い運転履歴を削除して新しい運転履歴を記録します。
- ・ 任意に一部または全ての運転履歴を抹消することはできません。

[3]操作履歴画面

過去のシステム内の機器への操作内容を一覧表示します。



(1)履歴切替

異常履歴、運転履歴、操作履歴、設定履歴の画面に切り替えます。

(2)検索条件

「(5)履歴一覧」に表示する操作履歴を絞り込む検索条件を指定します。

M-NET系統No.、アドレス、属性、名称、操作内容、操作日の全ての条件を満足している操作履歴が検索対象となります。

アドレス、名称、操作内容、操作日が空欄の場合、指定なし扱いとなります（検索条件から除外されます）。

(3)検索

クリックすると、検索条件で指定された条件を満足している操作履歴が「(5)履歴一覧」に表示されます。

(4)印刷

現在表示されている「(5)履歴一覧」の印刷プレビュー画面を表示します。

プリンターへ出力する場合、印刷プレビュー画面上を右クリックして、ポップアップメニューの中から「印刷」メニューを選択して下さい。

操作履歴画面に戻る場合は印刷プレビュー画面を閉じて下さい。

(5)履歴一覧

検索条件を満足している操作履歴を表示します。

(6)ページ数

「(5)履歴一覧」に表示する操作履歴が表示件数を超える場合（一覧表が複数ページとなる場合）、「(5)履歴一覧」に表示するページ番号を指定します。

(7)表示件数

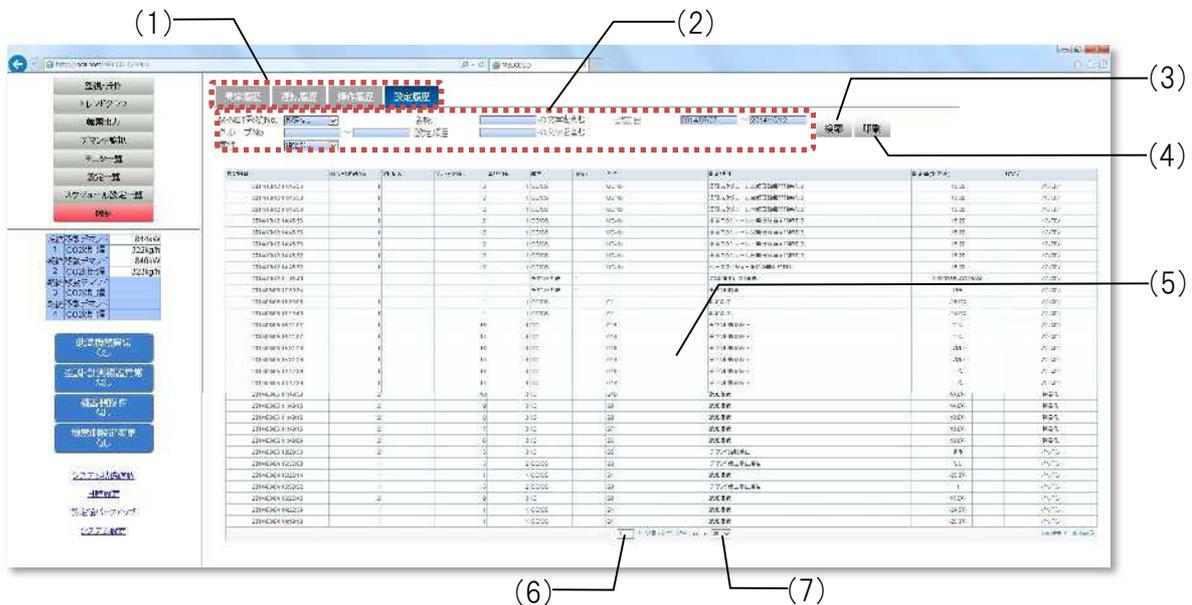
「(5)履歴一覧」の1ページ当たりに表示する操作履歴（行）を、30件／50件／100件／150件／200件の中からいずれか1つ指定します。

お知らせ

- ・ 操作履歴の記録件数は最大1,000,000件です。
操作履歴件数が1,000,000件を超えた場合、古い操作履歴を削除して新しい操作履歴を記録します。
- ・ 任意に一部または全ての操作履歴を抹消することはできません。

[4]設定履歴画面

過去のシステム内の機器への設定変更内容を一覧表示します。



(1)履歴切替

異常履歴、運転履歴、操作履歴、設定履歴の画面に切り替えます。

(2)検索条件

「(5)履歴一覧」に表示する設定履歴を絞り込む検索条件を指定します。

M-NET系統No.、アドレス、属性、名称、設定内容、設定日の全ての条件を満足している設定履歴が検索対象となります。

アドレス、名称、設定内容、設定日が空欄の場合、指定なし扱いとなります（検索条件から除外されます）。

(3)検索

クリックすると、検索条件で指定された条件を満足している設定履歴が「(5)履歴一覧」に表示されます。

(4)印刷

現在表示されている「(5)履歴一覧」の印刷プレビュー画面を表示します。

プリンターへ出力する場合、印刷プレビュー画面上を右クリックして、ポップアップメニューの中から「印刷」メニューを選択して下さい。

設定履歴画面に戻る場合は印刷プレビュー画面を閉じて下さい。

(5)履歴一覧

検索条件を満足している設定履歴を表示します。

(6)ページ数

「(5)履歴一覧」に表示する設定履歴が表示件数を超える場合（一覧表が複数ページとなる場合）、「(5)履歴一覧」に表示するページ番号を指定します。

(7)表示件数

「(5)履歴一覧」の1ページあたりに表示する設定履歴（行）を、30件／50件／100件／150件／200件の中からいずれか1つ指定します。

お知らせ

- ・ 設定履歴の記録件数は最大1,000,000件です。
設定履歴件数が1,000,000件を超えた場合、古い設定履歴を削除して新しい設定履歴を記録します。
- ・ 任意に一部または全ての設定履歴を抹消することはできません。

3.よくある質問の説明

3-1. トラブルシューティング

以下の内容について確認し、対処してください。

現象	要因	処置方法
パソコンで操作・設定変更しても機器へ反映されない。	GT-CNTおよびGT-CNTDMへシステム設定が送信されていない。	システム設定画面（LAN通信設定）にて何も設定変更せず、[確定]をクリック後、画面左上の[システム設定の完了]をクリックして下さい。
(ハイ)クオリティコントローラにて週間・年間スケジュールを変更しても反映されない。	(ハイ)クオリティコントローラは当日の週間・年間スケジュールを変更しても、即反映されません。当日のスケジュールを変更したい場合、週間・年間スケジュールを一旦解除する必要があります。	週間・年間スケジュールを解除したい場合、「監視・操作」画面で[ベーススケジュール切替え]操作を行って下さい。 [ベーススケジュール切替え]は操作を行った時点から日替わり時まで有効です（翌日が週間・年間スケジュールされている場合、日替わり時から週間・年間スケジュールで動作します）。
	(ハイ)クオリティコントローラは翌日の週間・年間スケジュールを前日22:00以降に変更した場合、翌日には反映されません。	週間・年間スケジュールを解除したい場合、「監視・操作」画面で[ベーススケジュール切替え]操作を行って下さい。
(ハイ)クオリティコントローラがデマンド停止しない。	(ハイ)クオリティコントローラのソフトウェアのバージョンが古い。	(ハイ)クオリティコントローラのソフトウェアのバージョンアップを実施して下さい。
ハイクオリティコントローラにて異常コード'7109'接続設定エラー（グループ不正）を検出する。	冷凍機(OC)とM-NET接続の複数室個別システムの子機(CS)のOCアドレスが設定されていない。	システム設定画面（接続機器情報登録画面）にて複数室個別システムの子機(CS)のOCアドレスを設定して下さい。
	冷凍機構成（シングル/マルチ/トリプル）の設定と実際の冷凍機構成が一致していない。	システム設定画面（アドレス設定）画面にてOCの冷凍機構成を正しく設定して下さい。
	グループ設定がリモコン通信線を渡り配線している機器と一致していない。	システム設定画面（接続機器情報登録画面）にてリモコン通信線を渡り配線している機器のグループNo.は同じ番号に設定して下さい。
機器側で異常発生時、GT-CNTから一括異常出力されない。	発生中の異常の異常レベルが2より小さい場合、GT-CNTは一括異常出力しません。	通常画面左下の[低温機器異常状態]に表示される発生中の異常の異常レベルを確認して下さい。 通信異常（異常レベル1）発生時はGT-CNTから一括異常出力されません。
	GT-CNTが異常リセット信号を検出している。	異常リセット時にのみ「閉」となる信号をGT-CNTの異常リセット端子へ接続して下さい。

現象	要因	処置方法
GT-CNTの立ち上げ処理が完了しない。	誤ったGT-CNT製造番号を登録している。	システム設定画面（LAN通信設定）にて正しいGT-CNT製造番号を登録してください。 GT-CNT製造番号はGT-CNT本体に記載されています。
	GT-CNTおよびGT-CNTDMへシステム設定が送信されていない。	システム設定画面（LAN通信設定）にて何も設定変更せず、[確定]をクリック後、画面左上の[システム設定の完了]をクリックして下さい。
	TC-DSP（Webサーバ用パソコン）のIPアドレスが'192.168.200.1'以外に設定されている。	取扱説明書（初期設定ブラウザ編）の「4-7. パソコンのIPアドレス設定」に従って、TC-DSP（Webサーバ用パソコン）のIPアドレスを'192.168.200.1'に設定して下さい。
	TC-DSP（Webサーバ用パソコン）のコンピュータ名に全角文字が使用されている。	TC-DSP（Webサーバ用パソコン）のコンピュータ名には全て半角文字を使用して下さい。
週間・年間スケジュールで動作しない。	Windowsにログインしているユーザ名やパスワードを変更した。	TC-DSP（Webサーバ用パソコン）はWindowsログインユーザ名を"melcold"、パスワードを"melcold270"に設定し、工場より出荷しています。 別のユーザでWindowsにログインしたり、ログインパスワードを変更した場合はデスクトップ上にある"MelcoldRegister"アイコンをダブルクリックし、Windowsのログインユーザ名とパスワードを指定後、[設定開始] ボタンをクリックしてください。
	(ハイ)クオリティコントローラの基板交換を前日に実施した。	(ハイ)クオリティコントローラの基板を交換した場合、GT-CNTの電源をリセットしてください。 GT-CNTの電源をリセットしなかった場合、基板交換を実施した翌々日から週間・年間スケジュールで動作します。
	(ハイ)クオリティコントローラの週間・年間スケジュールを設定していない（TC-DSPソフトウェアVer.1.5.2.0以降の場合のみ）。	(ハイ)クオリティコントローラは週間・年間スケジュールを設定していない場合、ベーススケジュールで動作します。 週間・年間スケジュールを設定した場合、翌日から週間・年間スケジュールで動作します（週間・年間スケジュールは即有効とはなりません）。

現象	要因	処置方法
TC-DSPソフトウェアバージョンアップ後、画面表示がおかしい。	Windowsのキャッシュがクリアできていない。	Internet ExplorerにてAltキーを押しながら'X'→'O'の順にキーを押下しインターネットオプションを表示します。 インターネットオプションの[全般]タブにて「閲覧の履歴」の[設定] ボタンをクリックし、「Webサイト データの設定」画面が表示されたら [インターネット一時ファイル] タブにて [Webサイトを表示するたびに確認する] を選択後 [OK] をクリックします。 Internet Explorerを一旦終了後、再度起動させてください。
帳票EXCELにて手動で帳票出力できない。	2014/12/10~11のWindows更新プログラムをインストールしたことにより、ActiveXコントロールが正しく動作できない。	Excelを終了後、“C:¥Users¥○○○¥AppData¥Local¥Temp¥Excel8.0”フォルダ内の“MSForms.exe”という名前のファイルを削除して下さい。 ○○○はWindowsログインユーザ名を示します。
MELCOLD II 画面にて冷凍機(OC)の外気温度(代表)が300℃以上で表示され、目標蒸発温度等、設定値を表示・変更できない。	冷凍機(OC)のディップスイッチが正しく設定されていない。	・ ECOV機の場合、OCのメイン基板のディップスイッチSW1-7,SW1-9,9,SW1-10をONに設定後、冷凍機の電源をリセットしてください。 OSのメイン基板のディップスイッチ設定変更は不要です。 ・ AFSVの場合、メイン基板のディップスイッチSW2-7をOFF、SW2-8, SW2-9をONに設定後、冷凍機の電源をリセットして下さい。
GT-CNTにて空調系統一括異常が出力されたが、異常履歴に何も記録されていない。	誘導ノイズでDC-A2が異常入力ON→OFF（1秒以内）を誤検出した。	DC-A2の入力信号線を強電回路（主回路や制御回路）配線と同一電線管内に入れたり、沿わせたりせず、近接する箇所があれば配線分離を行って下さい。 配線分離が困難な場合はDC-A2の異常入力信号線をDC-A2近辺で一旦リレー受けして下さい。
(ハイ)クオリティコントローラの除霜開始方式が切り替わらない。	(ハイ)クオリティコントローラとGT-CNTソフトウェアバージョンのアンマッチ。	(ハイ)クオリティコントローラにて除霜開始方式リセット操作を実施し、GT-CNT・TC-DSPのソフトウェアを最新バージョンへ更新する必要があります。 お買い上げの販売店またはメーカー指定のお客様相談窓口(別添)へお問い合わせ下さい。
パソコンから操作しても運転しない。	デマンド停止中の機器に運転操作していた。	デマンド停止中の機器を運転復帰させる場合、一旦停止操作を行いデマンド停止を解除後に運転操作を行ってください。

現象	要因	処置方法
MELCOLD II・ログイン画面が表示されない（HTTP404未検出エラー発生）。	OMRON製UPSの自動シャットダウンソフト（Power Act Pro）をインストールする際、Apache（Webサーバー）がインストールされたため。	Apacheをアンインストールしてください。 OMRON製UPSの自動シャットダウンソフト（Power Act Pro）をインストールする際、セットアップタイプは「スタンドアローンインストール（ネットワーク機能なし）」を選択して下さい。
クライアントPCにてMELCOLD II画面がログアウトした。	クライアントPCがMELCOLD II画面ログイン中にTC-DSP（Webサーバ用パソコン）にてWindowsが再起動した。	TC-DSP（Webサーバ用パソコン）にてWindows起動後、クライアントPCにて再度MELCOLD II画面へログインし直して下さい。
リモートデスクトップでTC-DSP（Webサーバ用パソコン）を操作していると、ログアウトしてしまう。	リモートデスクトップでTC-DSP（Webサーバ用パソコン）を操作することは、動作保証しておりません。	ブラウザからTC-DSPへアクセスする運用として下さい。
設定温度を変更すると、変更前の温度に戻ってしまう。	グループ単位の設定温度とエリア単位の設定温度が異なり、グループ単位で設定温度を変更後エリア単位で操作を行ったため、エリア単位の設定温度になっていた。	設定温度が異なるグループを同一エリアには登録しない運用を基本として下さい。
MELCOLD II画面の表示（ボタン配置等）が崩れる。	Internet Explorerにて文字のサイズに「大(L)」、「最大(G)」が指定されている。	MELCOLD II画面を閲覧する場合にはInternet Explorerにて文字のサイズを「中(M)」に設定して下さい。

3-2. 異常コード一覧

TC-DSP（Webサーバー）、GT-CNT（システムコントローラ）、GT-CNTDM（系統間デマンドコントローラ）で検出する異常コードとその意味を示します。

他の異常コードについては、異常発生アドレスの各機器の説明書を参照して下さい。

3-2-1. M-NET異常コード（通信系）

コード	異常内容	意味	処置方法
6600	アドレス2重定義エラー	同じM-NET伝送線上に同じM-NETアドレスの機器が存在している。	以下を確認して下さい。 ・機器毎にM-NETアドレスが正しく設定されていること。 ・M-NET伝送線上に余計な機器が接続されていないこと。
6602	伝送プロセッサハードウェアエラー	伝送プロセッサが'0'を送信しても伝送線上には'1'が送信されている。	以下を確認して下さい。 ・伝送線が地絡していないこと。 ・機器側の給電コネクタがCN41（給電なし）に挿入されていること。 ・集中管理用伝送線に電圧が印加されていること。
6603	伝送路 BUSYエラー	伝送の衝突やノイズなどにより、送信できない状態が4～10分間連続で発生。	伝送線上の伝送波形を調査し、ノイズの影響の有無を確認して下さい。
6606	不正電文長エラー	制御基板CPUと伝送プロセッサ間の通信不良	異常発生元アドレスの機器の電源を遮断して下さい。 電源再投入後、復旧しない場合は異常発生元アドレスの機器の不良が考えられます。
6607	ACKなしエラー	通信相手から返事（ACK信号）がない。	以下を確認して下さい。 ・通信相手の機器の電源がONしていること。 ・通信相手の機器のM-NET伝送線が接続されていること。 ・通信相手の機器のM-NET伝送線が断線していないこと。
6608	応答フレームなしエラー	通信相手から返事（ACK信号）はあったが、応答（データ）がない状態を30秒継続した。	異常発生元アドレスの機器の電源を遮断して下さい。 伝送線上の伝送波形を調査し、ノイズの影響の有無を確認して下さい。

3-2-2. LAN通信異常コード

コード	異常内容	意味	処置方法
0003	TC-DSP (パソコン) - GT-CNT間通信異常	TC-DSP (パソコン) がGT-CNTからデータを3分間受信していない。	以下を確認して下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・GT-CNTの電源がONしていること。 ・GT-CNTのLAN2ポートにLANケーブルが接続されていること。 ・TC-DSPにLANケーブルが接続されていること。 ・HUBの電源がONしていること。
0003	TC-DSP (パソコン) - GT-CNTDM間通信異常	TC-DSP (パソコン) がGT-CNTDMからデータを3分間受信していない。	以下を確認して下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・GT-CNTDMの電源がONしていること。 ・GT-CNTDMのLAN2ポートにLANケーブルが接続されていること。 ・TC-DSPにLANケーブルが接続されていること。 ・HUBの電源がONしていること。

3-2-3. システム異常コード

コード	異常内容	意味	処置方法
7110	接続情報未設定エラー	機器側の立ち上げ処理が完了していない。	以下を確認して下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・機器側の電源が全てONしていること。 ・機器側のアドレスが正しく設定されていること。 ・室外機と室内機、冷凍機と(ハイ)クオリティコントローラのM-NET (室内外) 伝送線が正しく配線されていること。
7106	属性設定エラー (属性不正)	「アドレス設定」 (システム設定) 画面で登録したアドレスの属性と実際に設定されているアドレスの機器の属性が不一致。	以下を確認して下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・機器側のアドレスが正しく設定されていること。
7109	属性設定エラー (グループ不正)	「機器情報登録」 (システム設定) 画面で設定した(ハイ)クオリティコントローラのグループ設定と実際のグループ設定 (同室複数台制御設定) が不一致。 「機器情報登録」 (システム設定) 画面で設定した(ハイ)クオリティコントローラの「OCアドレス」と実際に(ハイ)クオリティコントローラに接続されている冷凍機のアドレスが不一致。	以下を確認して下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・機器側のアドレスが正しく設定されていること。 ・(ハイ)クオリティコントローラの同室複数台制御設定 (リモコン配線含む) が正しいこと。 ・冷凍機と(ハイ)クオリティコントローラのM-NET (室内外) 伝送線が正しく配線されていること。
7113	属性設定エラー (新旧不正)	古い機種 of 機器に未対応の機能 (週間スケジュール制御やデマンド制御) を設定した。	以下を実施して下さい。 <ul style="list-style-type: none"> ・システム設定画面にて再設定後、立ち上げ処理を実施する。

商標、登録商標について

- ・ Microsoftは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Internet Explorerの正式名称は、Microsoft® Internet Explorer Internet browserです。
- ・ Microsoft Office Excellは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Windowsの正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

便利メモ	お買上げ販売店名
	電話番号

ご不明な点がございましたら、お買上げの販売店
(工事店・サービス店)にご相談ください。

三菱電機株式会社

冷熱システム製作所 〒851-2102 長崎県西彼杵郡時津町浜田郷517-7

2021年10月作成
CMR-9066K